

岩手県文化財調査報告書第104集  
平泉遺跡群発掘調査報告書

# 柳之御所遺跡

—— 第47・48・49次発掘調査概報 ——



平成11年3月

岩手県教育委員会



岩手県文化財調査報告書第104集  
平泉遺跡群発掘調査報告書

# 柳之御所遺跡

—— 第47・48・49次発掘調査概報 ——

平成11年3月

岩手県教育委員会

# 序 言

平泉町に所在する柳之御所遺跡は、12世紀北方の王者として繁栄を誇った奥州藤原氏の残した遺跡であり、古くから先人先学がこの地を訪れて往時の栄華に思いをはせた地であります。

本遺跡は、一級河川北上川上流改修一閑遊水地事業及び国道4号改修平泉バイパス建設事業に伴い、昭和63年から(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、平泉町教育委員会により事業予定地内の緊急発掘調査が実施されました。調査の進行にともない、大規模な掘立柱建物跡・園池跡・井戸跡・塀跡が発見され、また、おびただしい量のかわけ・墨画資料・各種木製品など、質・量ともに内容豊かな遺物が出土しました。これらの遺構・遺物は、12世紀後半、特に奥州藤原氏三代秀衡との関連が強く、本遺跡が『吾妻鏡』にみられる「平泉館」であるとの考えが多くの歴史家から指摘されているところであります。

このような経過のなかで、遺跡に対する建設省のひとかたならぬ御理解により、平成5年には遺跡の永久保存が決定し、平成9年3月には『柳之御所遺跡』として国の史跡に指定されました。

県では、本遺跡についての発掘調査を継続し、内容の解明を進めていく必要があるとの認識から、平成8年度から小規模な調査を再開しておりましたが、今年度から現地に「柳之御所遺跡調査事務所」を開設し、本格的な発掘調査を実施していくことといたしました。

今後、さらなる調査の進展とともに本遺跡の内容が明らかになり、平泉文化に関する考古学的研究がますます活性化され、県民の平泉文化についての興味関心が高まるとともに、広く文化財についての意識の高揚と、保護思想の普及の一助となれば幸いと存じます。

調査の実施と報告書作成に当たり、御指導御援助賜りました、柳之御所遺跡調査研究指導委員会の先生方をはじめ、文化庁記念物課、(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、平泉町教育委員会、建設省東北地方建設局岩手工事事務所等、関係の皆様に深く感謝申し上げます。

平成11年3月

岩手県教育委員会  
教育長 **大隈 英喜**

## 例 言

1 本書は、岩手県教育委員会が平成8年度～10年度に実施した柳之御所遺跡の第47次～第49次発掘調査の概要報告である。

本遺跡は、平成9年3月5日国史跡に指定されている。

2 調査回数・期間・面積は次のとおりである。第47次調査については「岩手県内遺跡発掘調査報告書(平成9年度)岩手県文化財調査報告書第103集」において既に概略を報告済みである。柳之御所遺跡(調査主体：岩手県教育委員会)

平成 8年度 第47次調査 平成 9年3月10日～ 3月31日 180㎡

平成 9年度 第48次調査 平成10年2月16日～ 3月27日 200㎡

平成10年度 第49次調査 平成10年5月11日～10月31日 500㎡

3 柳之御所遺跡の発掘調査は、岩手県教育委員会事務局文化課が主体となり、岩手県立博物館及び平泉町教育委員会の協力を得て実施した。

4 各年度の調査および本報告書の製作体制は下記のとおりである。

平成 8年度 主任文化財主査 佐々木勝(担当)、主任 佐藤嘉広、文化財調査員 鈴木徹、  
文化財調査員 佐々木務

平成 9年度 主任文化財主査 佐々木勝(担当)、主任 佐藤嘉広、文化財専門員 鎌田勉、  
文化財調査員 鈴木徹、文化財調査員 佐々木務

平成10年度 [岩手県教育委員会事務局文化課]主任文化財主査 佐々木勝(総括)

文化財調査員 斎藤邦雄(担当)

[岩手県立博物館]主任専門学芸調査員 三浦謙一、専門学芸員 鎌田勉、

学芸員 女鹿潤哉、学芸員 日下和寿

5 遺跡区割りは、昭和57年度から開始された柳之御所遺跡の範囲確認調査に際し、平泉町教育委員会が平泉町全域の埋蔵文化財を想定して、国土調査法・平面直角座標系第X系に基づいた測量基準点を設置し、遺跡測量を行ってきた。その際の方法は以下のとおりである。

[1] 遺跡全域を覆う5mグリッドを設定し、北西隅に原点(0-0)を置いた標示を行うことにする。

[2] グリッドは先の測量基準点に従ったもので、原点から南へ1・2・3……、同じように東へ1からの数字をつけ、その交点を標示し、0-1、1-1……100-105などのように呼称する。

そのため、グリッドの呼称は昭和57年度以降に調査をおこなっている岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、平泉町教育委員会、岩手県教育委員会共通のものを使用し、今年度の調査についてもこの方法を原則としている。

なお、10年度の調査区のうち、堀外部地区の調査については、野外調査時は調査区に便宜的にAからKまでの5×5mグリッドを設定し、その後平泉町教育委員会が設定したグリッドに合成している。

6 遺構の呼称は、昭和63年度に(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施した調査時の方法に準拠し、下記の略称を使用した。遺構名の記載については遺構略号の前に調査回数を付してある。なお、複数年次にわたる調査で明らかに同一と認定される遺構については、今回調査の遺構名とともに、当初の調査時の遺構名を並列して記した。

SA：塀・柱列 SB：掘立柱建物 SC：道路状遺構 SD：溝・堀 SE：井戸・井戸状遺構 SG：園池 SK：土坑・柱穴の一部 SX：その他 SI：竪穴住居 P：柱穴

例：49SD35 第49次調査の第35号溝跡

- 7 図版、写真図版、遺物観察表中の遺物番号は共通である。遺物の実測図については一部を除いて1/3を基本にしており、スケールを図中に表示した。遺構・遺物写真については縮尺不定である。
- 8 遺構の埋土観察、遺物の色調観察は、『新版標準土色帖』を参考にした。
- 9 調査及び整理にあたり、下記の方々・機関の御協力を得た。(順不同：敬称略)  
(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター  
岩手県立博物館  
平泉町教育委員会  
平泉町文化財センター  
柳之御所資料館
- 10 野外調査・室内整理等に從事していただいた平泉町や近隣市町村の方々のご協力に深く感謝いたします。
- 11 岩手県教育委員会で実施した、柳之御所遺跡に係る調査で得られた諸記録及び出土遺物は、岩手県教育委員会が保管している。

# 目 次

## 序言 例言

## 本文目次

I はじめに	1	1 概要	26
II 自然環境	4	2 土層	26
1 位置	4	3 遺構	26
2 地形・地質	4	4 遺物	27
III 第47次調査	10	V 第49次調査	54
1 概要	10	1 概要	54
2 土層	10	2 土層	54
3 遺構	10	3 遺構	54
4 遺物	10	4 遺物	58
IV 第48次調査	26		

## 図版目次

第1図 東北地方図からみる平泉町の位置図	4	第22図 48次須恵器・須恵器系陶器・中国産陶器	38
第2図 遺跡位置図	6	第23図 48次瓦	39
第3図 年度別調査区位置図	7・8	第24図 49次遺構配置図	55
第4図 47次東調査区断面図	11	第25図 49次土坑	56
第5図 47次西調査区断面図	12	第26図 49次井戸状遺構	57
第6図 47次東調査区遺構配置図	13	第27図 49次かわらけ(1)	59
第7図 47次西調査区遺構配置図	14	第28図 49次かわらけ(2)	60
第8図 47次土坑断面図(1)	15	第29図 49次かわらけ(3)	61
第9図 47次土坑断面図(2)	16	第30図 49次かわらけ(4)	62
第10図 47次かわらけ(1)	17	第31図 49次かわらけ(5)	63
第11図 47次かわらけ(2)・常滑産・渥美産・須恵器系陶器	18	第32図 49次かわらけ(6)	64
第12図 48次調査区南壁断面図	28	第33図 49次かわらけ(7)	65
第13図 48次遺構配置図	29	第34図 49次かわらけ(8)	66
第14図 48SB1	30	第35図 49次常滑産陶器(1)	67
第15図 48SB2	31	第36図 49次常滑産陶器(2)	68
第16図 23SA3	32	第37図 49次渥美産陶器(1)	69
第17図 48次かわらけ(1)	33	第38図 49次渥美産陶器(2)	70
第18図 48次かわらけ(2)・常滑産陶器	34	第39図 49次渥美産陶器(3)	71
第19図 48次渥美産陶器(1)	35	第40図 49次猿投・瓷器系・須恵器・須恵器系陶器	72
第20図 48次渥美産陶器(2)	36	第41図 49次中国産陶磁器	73
第21図 48次渥美産陶器(3)	37	第42図 49次瓦(1)	74

第43図	49次瓦(2)	75
第44図	49次木製品(1)	76
第45図	49次木製品(2)	77

第46図	49次木製品(3)・金属製品 ・石製品	78
------	------------------------	----

## 表

第1表	47次溝状遺構規模一覧表	19
第2表	47次土坑規模一覧表	19
第3表	47次柱穴状 $\pi$ 計測一覧表	20
第4表	47次かわらけ観察表	21
第5表	47次国産陶器観察表	21
第6表	48SB1柱穴計測表	40
第7表	48SB2柱穴計測表	40
第8表	23SA3柱穴計測表	40
第9表	48次溝状遺構規模一覧表	40
第10表	48次柱穴状 $\pi$ 計測一覧表	41
第11表	48次かわらけ観察表	42
第12表	48次国産陶器観察表(1)	43
第13表	48次国産陶器観察表(2)	44
第14表	48次国産陶器観察表(3)	45
第15表	48次中国産陶器観察表	45
第16表	48次瓦観察表	45
第17表	49次井戸・土坑規模一覧表	79
第18表	49次堀・溝跡規模一覧表	79
第19表	49次柱穴状 $\pi$ 計測一覧表(1)	79

第20表	49次柱穴状 $\pi$ 計測一覧表(2)	80
第21表	49次柱穴状 $\pi$ 計測一覧表(3)	81
第22表	49次かわらけ観察表(1)	81
第23表	49次かわらけ観察表(2)	82
第24表	49次かわらけ観察表(3)	83
第25表	49次かわらけ観察表(4)	84
第26表	49次かわらけ観察表(5)	85
第27表	49次かわらけ観察表(6)	86
第28表	49次国産陶器観察表(1)	87
第29表	49次国産陶器観察表(2)	88
第30表	49次国産陶器観察表(3)	89
第31表	49次国産陶器観察表(4)	90
第32表	49次中国産陶磁器観察表	91
第33表	49次瓦観察表(1)	91
第34表	49次瓦観察表(2)	92
第35表	49次木製品観察表(1)	92
第36表	49次木製品観察表(2)	93
第37表	49次石製品観察表	93
第38表	49次金属製品観察表	93

## 写真図版

写真図版1	47次検出遺構	22
写真図版2	47次かわらけ・常滑産 渥美産・須恵器系陶器	23
写真図版3	48次検出遺構(1)	46
写真図版4	48次検出遺構(2)	47
写真図版5	48次かわらけ・常滑産 ・渥美産陶器(1)	48
写真図版6	48次渥美産陶器(2)	49
写真図版7	48次渥美産陶器(3) ・須恵器系陶器(1)	50
写真図版8	48次須恵器系陶器(2) ・中国産陶器	51
写真図版9	調査風景	94
写真図版10	49次調査区土層断面・全景	95

写真図版11	49次SB1・特殊柱穴全景	96
写真図版12	49次かわらけ(1)	97
写真図版13	49次かわらけ(2)	98
写真図版14	49次常滑産陶器(1)	99
写真図版15	49次常滑産陶器(2) ・渥美産陶器(1)	100
写真図版16	49次渥美産陶器(2)	101
写真図版17	49次渥美産陶器(3)・猿投 ・瓷器系・須恵器・須恵器系陶器	102
写真図版18	49次中国産陶磁器	103
写真図版19	49次木製品(1)	104
写真図版20	49次木製品(2)・金属製品 ・石製品	105



# I はじめに

## 1. 調査経過

昭和56年、高館の南東、北上川右岸に立地する柳之御所遺跡を通る一級河川北上川上流改修一関遊水地事業及び平泉バイパス事業が計画されたことに伴い、(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターと平泉町教育委員会によって、昭和63年から平成5年まで事前の緊急調査が実施された。

当初、柳之御所遺跡は、奥州藤原氏の初代清衡・二代基衡の居館と考えられ、北上川の浸食により既に遺跡の大半は失われたものと考えられていたが、発掘調査の進展に伴い、12世紀を中心とする多量の遺物とともに、遺跡を囲む大規模な堀跡や建物群を囲む塀跡、園池跡など重要な遺構の発見が相次ぎ、各方面から遺跡保存の要望が出された。このような中で、岩手県教育委員会では、遺跡の実態を把握するための範囲確認調査や関係機関との協議を行い、平成5年11月、岩手県知事と建設省東北地方建設局長は、「遺跡の保存と治水事業の両立を図り、事業計画を変更する。」との基本方針について合意した。

これまでの調査から、柳之御所遺跡は12世紀後半奥州藤原氏三代秀衡時代の政治的な中枢をなす遺跡であることが明らかにされてきており、武士社会成立過程における地方支配拠点の様相を具体的に知る全国でも類例の少ない遺跡とされ、平成9年3月5日に国指定史跡として官報告示された。

県教育委員会では、柳之御所遺跡の保存決定と並行して考古学研究機関の整備を検討し、平泉遺跡群の長期的な調査研究計画を検討していたが、当面は発掘調査による資料収集を優先させ、柳之御所遺跡の内容把握を先行する必要性が高いと考え、平成8年度から内容確認のための学術調査を継続して実施している。

今年度からは、平泉町内に「柳之御所遺跡調査事務所」を開設し、内容確認調査を本格化させている。また、関係各方面の有識者10名からなる柳之御所遺跡調査研究指導委員会(委員長：河原純之千葉大学教授)を組織し、専門的指導を得ながら調査を計画、実施しているところである。発掘調査は、三ヵ年を1サイクルとし、第I期整備対象区域である堀内部地区を中心として調査を実施する予定である。

## 2. 平成10年度の経過について

### 〔1〕柳之御所遺跡調査研究指導委員会の開催

第1回柳之御所遺跡調査研究指導委員会

平成10年10月22日(木) 平泉町役場

- ・柳之御所遺跡の発掘調査の経過と概要について
- ・今年度の発掘調査成果について
- ・今後の調査計画について

### 〔2〕第49次発掘調査の実施

発掘調査準備等：平成10年4月1日～平成10年5月10日

野外調査：平成10年5月11日～平成10年10月31日

室内整理等：平成10年11月1日～平成11年3月31日

調査体制：岩手県教育委員会事務局文化課

文化課長…主幹兼課長補佐…文化財班埋蔵文化財担当職員

主任文化財主査	佐々木勝	(全体総括)
文化財調査員	斎藤邦雄	(主担当)
主任	佐藤嘉広	
文化財調査員	鈴木 徹	
文化財調査員	佐々木務	

：岩手県立博物館

学芸部長……………

学芸部考古担当	
主任専門学芸調査員	三浦謙一
専門学芸調査員	鎌田 勉
学芸員	女鹿潤哉
学芸員	日下和寿

### 3. 柳之御所遺跡調査研究指導委員会設置要綱

(趣旨)

第1 国指定史跡柳之御所遺跡の調査研究・整備に関する指導助言を得るため、柳之御所遺跡調査研究指導委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2 委員会は教育長に対し、次の事項について指導・助言を行う。

- (1) 柳之御所遺跡の発掘調査及び史跡整備に関すること。
- (2) 平泉文化の調査研究に関すること。
- (3) その他柳之御所遺跡の調査研究に係る重要事項に関すること。

(組織)

第3 委員会は10名以内の委員によって構成し、委員は文化財に関する専門家、有識者のうちから教育長が委嘱する。

- 2 委員の任期は、柳之御所遺跡発掘調査第1次三ヵ年計画の期間とし、平成13年3月31日までとする。

(運営)

第4 委員会に委員長および副委員長1名を置く。

- 2 委員長は委員の互選によって選出し、副委員長は委員長が指名する。
- 3 委員長は委員会を代表し、会議の議長となる。
- 4 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5 委員会は、必要に応じ教育長が召集する。

- 2 委員長は、必要と認める場合は、関係者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

(庶務)

第6 委員会の庶務は、教育委員会事務局文化課において処理する。

(補足)

第7 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は教育長が別に定める。

附則

この要綱は平成10年10月22日から施行する。

#### 4. 柳之御所遺跡調査研究指導委員会

氏名	役職	専門分野	備考
入間田宣夫	東北大学文学部教授	古代・中世史	
牛川 喜幸	長岡造形大学教授	造園学	
岡田 茂弘	国立歴史民俗博物館研究部長	考古学(古代)	
小野 正敏	国立歴史民俗博物館助教授	考古学(陶磁器)	
河原 純之	千葉大学文学部大学教授	考古学(中世)	委員長
工藤 雅樹	福島大学行政社会学部教授	古代史・考古学	副委員長
斎藤 利男	弘前大学教育学部教授	中世史	
佐藤 信	東京大学文学部教授	古代史	
島田 敏男	奈良国立文化財研究所 飛鳥・藤原宮跡発掘調査部主任研究官	古代建築	
田辺 征夫	奈良国立文化財研究所 平城宮発掘調査部長	考古学(歴史)	

#### 5. 柳之御所遺跡発掘調査年次別調査計画

年次		調査内容等
第1次 三カ年計画	平成10年度～ 12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心建物群を囲むと推定されている堀跡の追跡</li> <li>・ 中心建物群東側未調査区の展開</li> </ul>
第2次 三カ年計画	平成13年度～ 15年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堀内部地区遺跡の北西側の区域</li> <li>・ 堀跡の追跡(コーナー等)</li> <li>・ 無量光院跡との関連遺構の把握</li> <li>・ 堀外部地区との関連把握(橋脚、道路状遺構)</li> </ul>
第3次 三カ年計画	平成16年度～ 18年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堀内部地区主要建物群の北側の未調査区域を中心とした区域(現況で多くは民有地) 範囲確認調査</li> </ul>

## II 自然環境

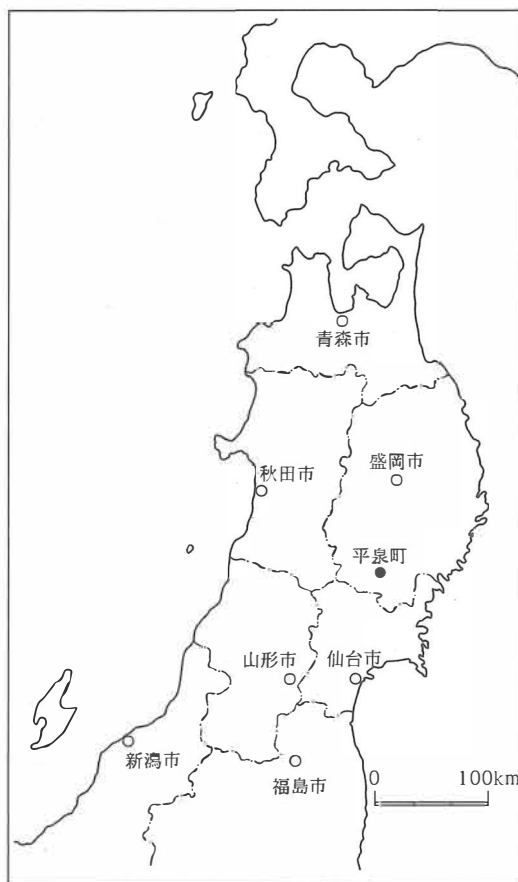
### 1. 位置

遺跡の所在する岩手県西磐井郡平泉町は、県南部に位置する面積6,339k㎡、人口約9,000人の町である。10km南には県南部の中心都市である一関市があり、北は胆沢郡前沢町と衣川村、東は東磐井郡東山町に接している。県都盛岡市からは南におよそ83kmに位置する。

県南部に位置するために、冬期間の気候が厳しい岩手県のなかでは比較的温暖である。気候は内陸型で、年平均気温は11.5℃とやや低いが、4月～10月は気温も上昇し、年間降水量は900mmと県平均を下回り、冬期の積雪も少ない。

土地利用は、山林原野が約48.2%と最も多く、耕地は25.9%（水田19.8%、畑地6%）となっている。北上川などの河川沿いの沖積地と山地傾斜面を利用して、古くから「米作プラス商業的畑作」という複合経営が営まれていた。また、北上川西岸の平坦地にJR東北本線と国道4号が並行して南北に走り、平泉駅前を中心に市街地が形成され、旧国道4号線沿いに商店街が軒を並べている。市街地の西端には昭和52年に開通した東北自動車道が走り、平泉駅の北3.8kmにある平泉・前沢インターチェンジは、国内有数の観光地である平泉へ多くの観光客を受け入れる役割を果たしている。

柳之御所遺跡へは次のような道順をたどる。JR東北本線平泉駅を出るとすぐ交差点がある。そこを右折した道が旧国道4号線で、直進してJR東北本線の踏切を越えると間もなく県道相川－平泉線との交差点があるので、そこを右折すると300mほどで右手に柳之御所資料館が見える。その手前の道路の両側に広がる台地の縁に柳之御所遺跡がある。北側は台地の縁がほぼ北上川に接しているが、南側は北上川との間に狭い沖積地が広がる。駅からの距離は、およそ900m、徒歩10分である。20万分の1の地勢図では「一関」、5万分の1の地形図では「一関」の図幅に含まれ、北緯38°59'28"、東経141°7'35"付近に位置する。



第1図 東北地方図から見る平泉町の位置図

### 2. 地形・地質

平泉町は北上盆地南部に位置し、西に奥羽山脈が連なり、東に北上山地が並び、南端は西から張り出す磐井丘陵に接している。盆地中央を、岩手県北部にある七時雨山付近に源を発し、岩手県を縦断して宮城県石巻湾に注ぐ全長249kmの北上川が流れている。北上川は平泉町をすぎると一関市の狐禅寺峡谷と呼ばれる狭窄部に入るが、増水した川がこの狭窄部でせき止められる形になり、すぐ上流にあたる平泉・一関地区に溢れ出して大洪水の要因の一つとなっている。昭和23年のカスリン台風、翌24年のアイオン台風による被害は、一関遊水地事業計画にも大きく影響している。反面、この北上川が12世紀の物資の流通に重要な役割を果たしていたことが出

土遺物等からも推測できる。

平泉町付近では、北上盆地を挟んで、東は標高 596m の東稲山、西は標高 200m 前後の衣川丘陵が広がる。盆地中央部を南流する北上川に、平泉丘陵を挟んで北は衣川、南は太田川が西から流入している。衣川は古代の奥六郡の南の境界となるもので、その北には広大な胆沢扇状地が広がる。衣川と太田川に挟まれた平野部が現在の平泉町の中心部であるが、それは 12 世紀当時の「都市平泉」と重なるものである。

柳之御所遺跡は平泉市街地の東端の河岸段丘縁辺部に立地し、北西から南東に細長く、最大長約 750m、最大幅約 220m、その面積はおおよそ 11 万㎡である。北端は義経最期の地と伝えられる高館と接し、西は猫間が淵と呼ばれる最大幅約 58m の低地を挟み無量光院跡と隣接している。また、東は北上川によって画され、南東から南には沖積地が広がっている。標高は、南端が 22 ～ 25m で、北へ向かって漸次高くなり、高館と接するあたりで 38m になる。

一関遊水地・平泉バイパス建設事業が計画されたことに伴い、昭和 63 年から行われた緊急調査以前は、遺跡内の広い範囲が宅地化されており、次いで水田や畑地として利用されていた。それに伴う地形改変や攪乱は随所に見られ、特に県道相川 - 平泉線から北では遺構の大規模な削剥を伴っていた。



第2図 遺跡位置図



第3図 年度別調査区位置図

## 第 4 7 次 調 査



### Ⅲ 第47次調査

調査期間：平成9年3月10日～3月31日

調査面積：180㎡

#### 1. 概要

本年度の調査は範囲内容確認を目的とする。

調査区は平成元年度に(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが調査した第23次調査区の東側で、北上川に向かい地形が急傾斜する部分に相当する。X=93～101(東西方向)、Y=80～86(南北方向)グリッドに囲まれた地区である。

調査区は第23次調査区に隣接する西側調査区と東側調査区の2箇所である。前回の調査同様に柱穴類などの遺構密度はあまり高くない。これは、近現代の宅地造成の際にかなり削平を受けていることと、遺跡の縁辺部であることが原因と考えられる。

#### 2. 土層(第4・5図)

地山(Ⅳ層)を除いて3層に区分される(Ⅰ～Ⅲ層)。Ⅰ層は近現代の攪乱を受けた層である。Ⅱ層は黄褐色系の混合土で人為的に盛土された層である。整地層の可能性もある。Ⅲ層は褐灰色土を主体とするが、地山との漸移的な部分もあるため、灰白色の粘土も含まれる。整理の下手際で細分層の注記が不明である。

#### 3. 遺構

溝状遺構15条、土坑11基、柱穴状ピット75個が検出された。遺構検出を目的とするため、精査は半裁による観察に止めている。

##### (1) 溝状遺構(第6、7図、第1表)

およそ地形の傾斜方向に平行な東西方向の溝跡と、南北方向の溝跡に大別されるが、後者のものが少数である。埋土に近現代の遺物を含んでいるものがあり、多くは暗渠にかかわるものと推測される。

##### (2) 土坑(第8、9図、第2表、写真図版1)

47SK5は埋土の最上部に半頭大～頭大の角礫・亜角礫を多量に含んでいる。意図的に礫を配列した状況は認められないが、地山を構成する黄褐色粘土をブロック状に含むことから人為的投棄と考えられる。

47SK13の2層からは多くの炭化物片やかかわらけ細片に混じって、完形～略完形のかかわらけが出土している。本調査で土坑に含めた中には規模や埋土の状況から井戸状になると推定されるものもある(47SK5,47SK9)。

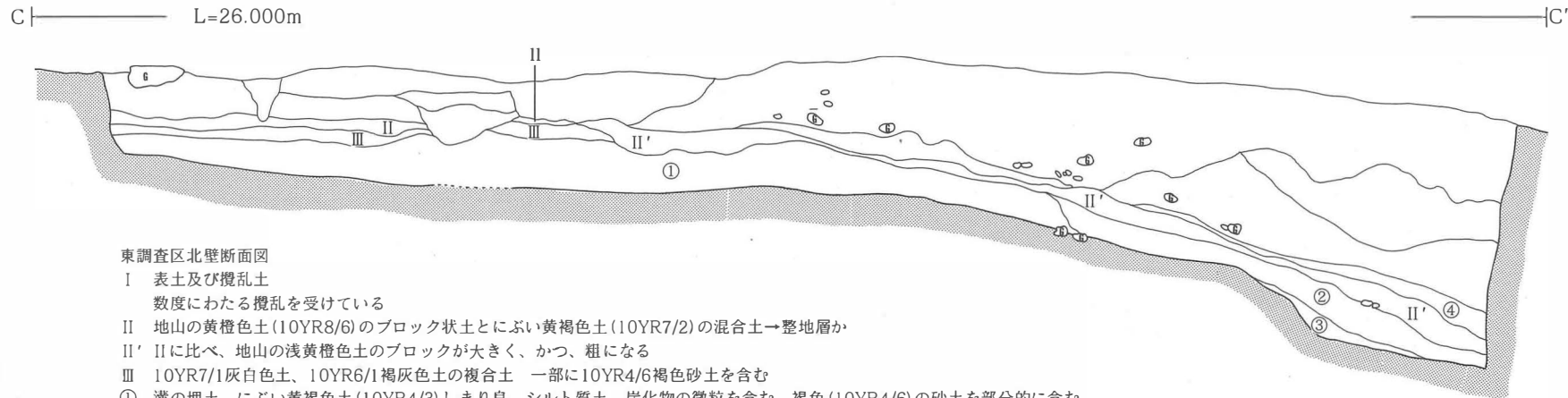
##### (3) 柱穴状ピット

本調査では大型の建物跡を構成するような柱穴類は検出されていない。

#### 4. 遺物(第10・11図、第1～5表、写真図版1・2)

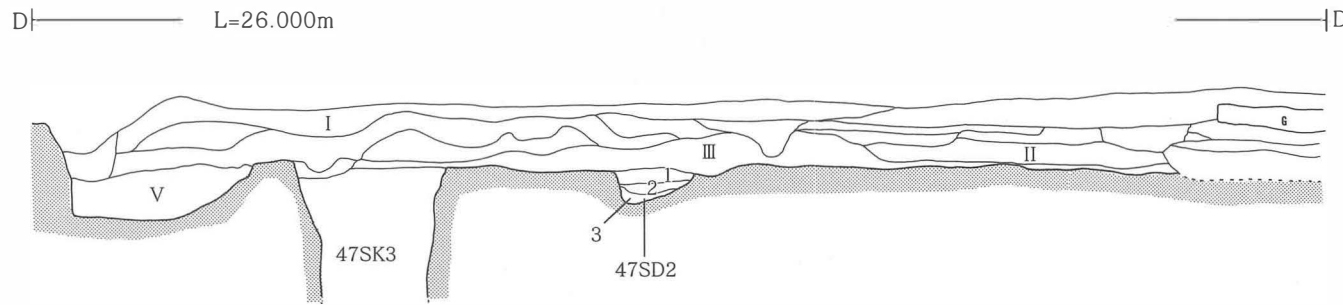
遺物のかかわらけ、渥美焼、常滑焼、産地不明須恵器系陶器片、近世陶磁器片が出土している。かかわらけは総量約52kgである。

第4図 47次東調査区断面図



東調査区北壁断面図

- I 表土及び攪乱土 数度にわたる攪乱を受けている
- II 地山の黄褐色土(10YR8/6)のブロック状土とにぶい黄褐色土(10YR7/2)の混合土→整地層か
- II' IIに比べ、地山の浅黄褐色土のブロックが大きく、かつ、粗になる
- III 10YR7/1灰白色土、10YR6/1褐灰色土の複合土 一部に10YR4/6褐色砂土を含む
- ① 溝の埋土 にぶい黄褐色土(10YR4/3)しまり良 シルト質土 炭化物の微粒を含む 褐色(10YR4/6)の砂土を部分的に含む
- ② III層に近似 色調が灰褐色の部分もあるが、褐色味が強くなる(10YR5/2灰黄褐色土)
- ③ 褐色土(10YR4/4)粘性あり 地山の浅黄褐色土の小ブロックを含む しまりは悪く、ボサボサしている
- ④ 暗褐色土(10YR3/3)かわらけ細片をかなり含む 炭化物の細片を少量含む 粘性ややあり シルト質土

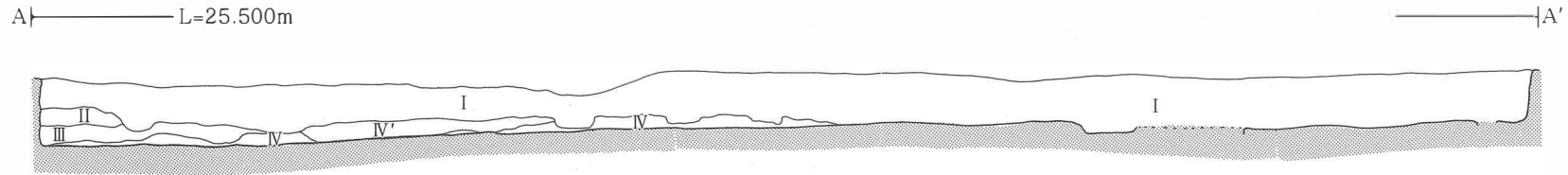


東調査区西壁断面図

- I 表土及び攪乱土 数度にわたる攪乱を受けている
- II 地山の黄褐色土(10YR8/6)のブロック状土とにぶい黄褐色土(10YR7/2)の混合土→整地層か
- III 10YR7/1灰白色土、10YR6/1褐灰色土の複合土 一部に10YR4/6褐色砂土を含む
- V 10YR5/1グライ化した粘土質褐灰色土と10YR4/6砂土褐色土との混合土

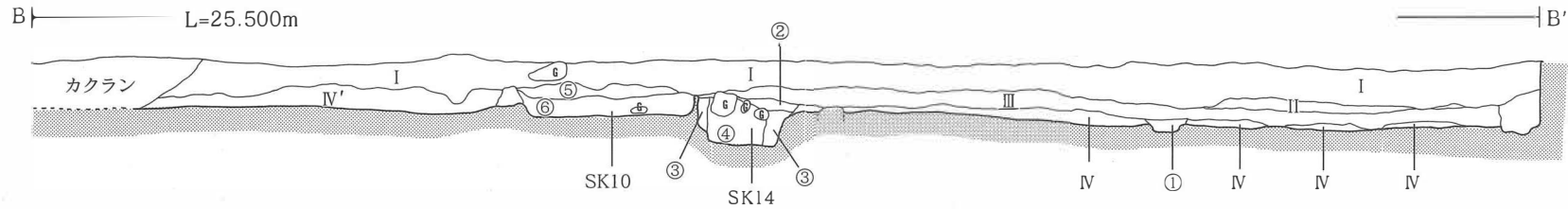
- 1層 10YR5/2灰黄褐色シルト質土 地山ブロックφ1cm大1% 炭化物2% しまり有り 粘性弱い
- 2層 10YR5/2灰黄褐色砂質土 地山ブロックφ1cm大3% しまり有り 粘性弱い
- 3層 10YR4/1褐灰色砂質土 地山ブロックφ0.5cm大2% しまり有り 粘性弱い

1 1:50 1m



西調査区南壁断面図

- I 表土及び攪乱土 数度にわたる攪乱を受けている
- II 地山の黄褐色土(10YR8/6)のブロック状土にぶい黄褐色土(10YR7/2)の混合土→整地層か
- III 10YR7/1灰白色土、10YR6/1褐色土の複合土 一部に10YR4/6褐色砂土を含む
- IV 地山 地山の黄褐色土(10YR8/6)、灰白色土(10YR7/1)、灰白色土(10YR8/2)などの複合土
- IV' 褐色(10YR4/6)の砂質土が多量に混入する層 IV層の上面に部分的に認められる 部分的に攪乱を受けている 粘性なし

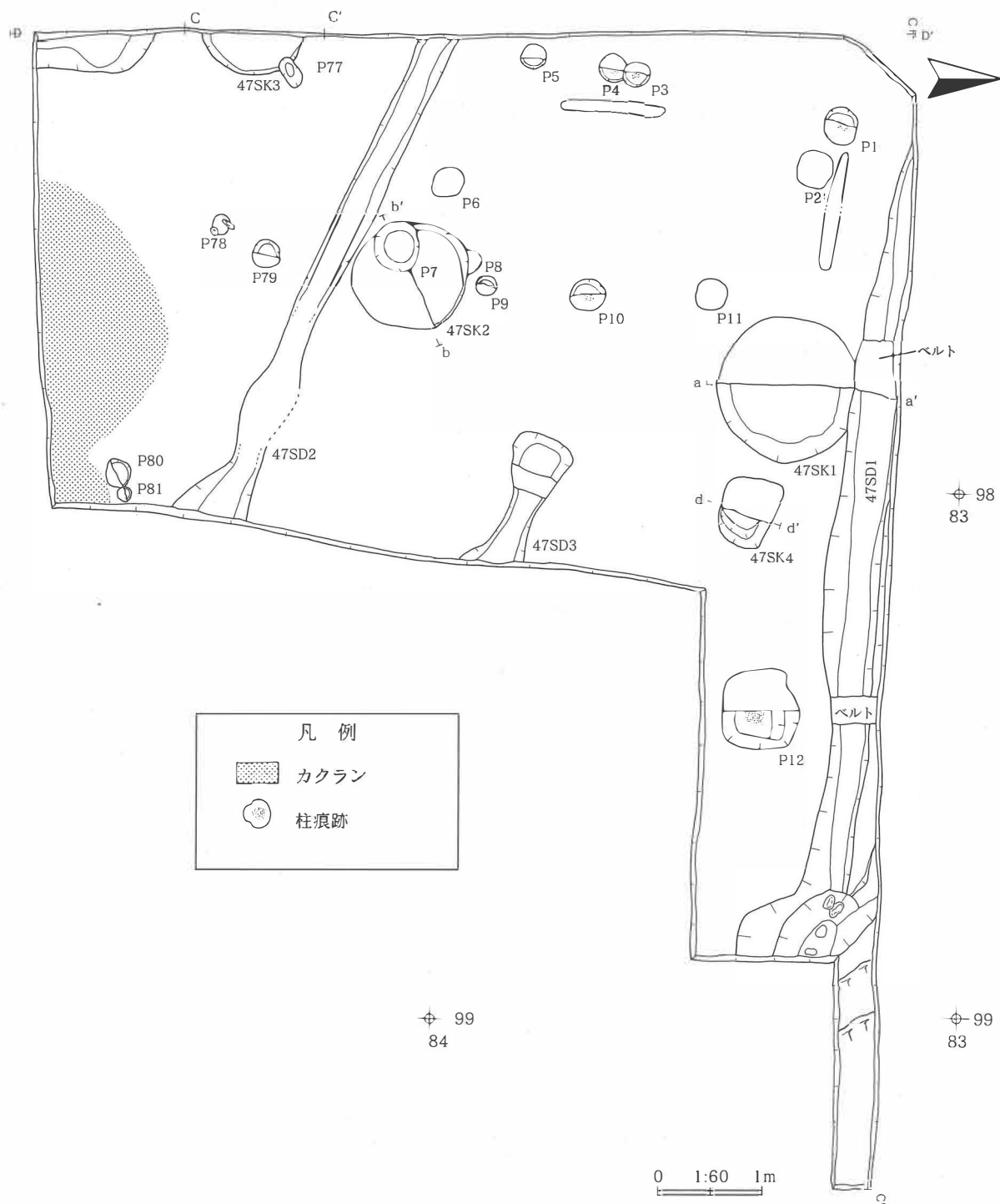


西調査区東壁断面図

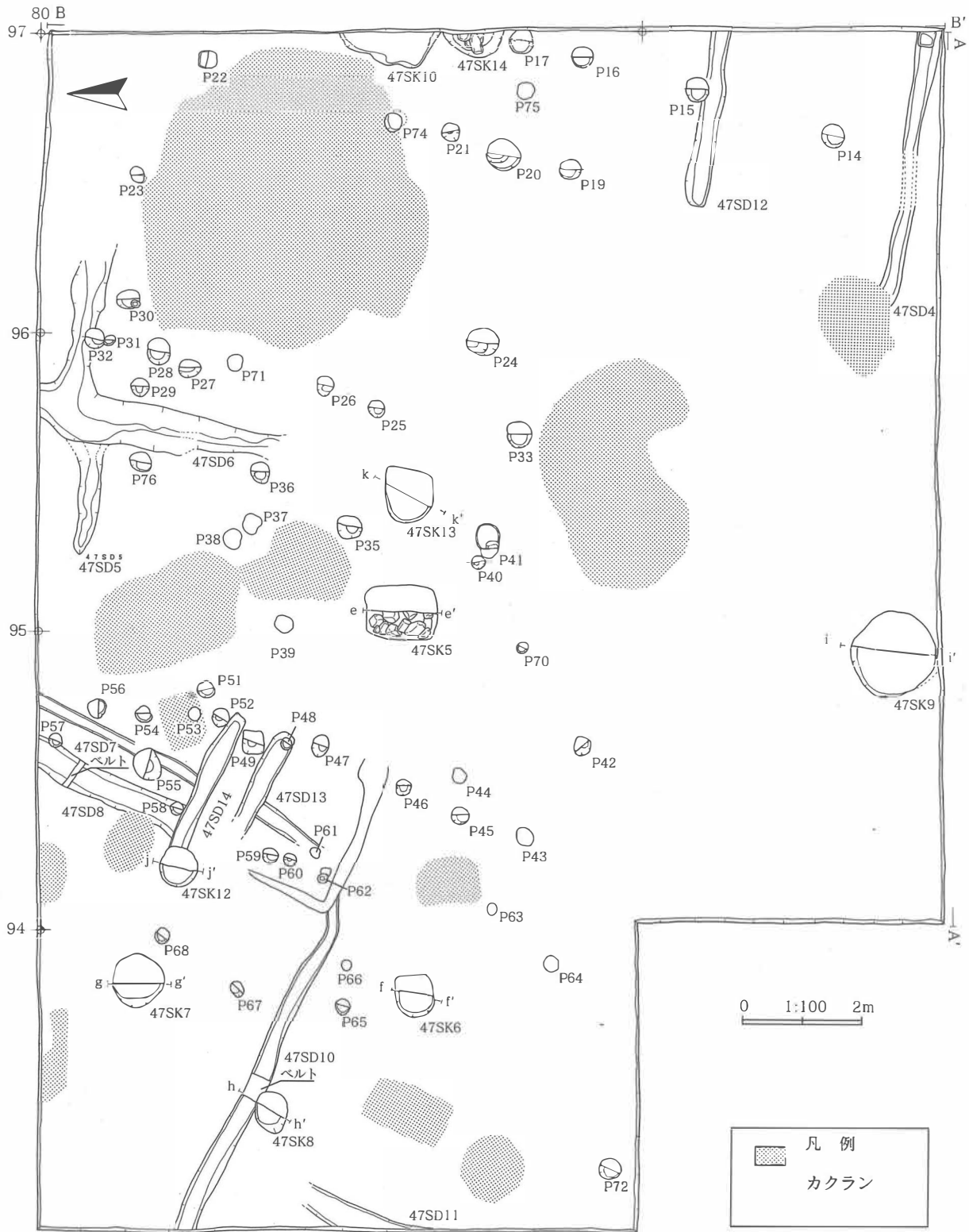
- I 表土及び攪乱土 数度にわたる攪乱を受けている
- II 地山の黄褐色土(10YR8/6)のブロック状土にぶい黄褐色土(10YR7/2)の混合土→整地層か
- III 10YR7/1灰白色土、10YR6/1褐色土の複合土 一部に10YR4/6褐色砂土を含む
- IV 地山 地山の黄褐色土(10YR8/6)、灰白色土(10YR7/1)、灰白色土(10YR8/2)などの複合土
- IV' 褐色(10YR4/6)の砂質土が多量に混入する層 IV層の上面に部分的に認められる 部分的に攪乱を受けている 粘性なし
- ① 10YR3/3暗褐色土 シルト質土 粘性なし 多量の浅黄褐色土の小ブロックを含む
- SK14
- ② 地山の浅黄褐色土(多量)と10YR4/3にぶい黄褐色(ごく少量)との混合土(柱穴をふさいだ土)
- ③ ②の混合割合が逆転したもの 比較的多く黄褐色土を含む
- ④ 暗褐色(10YR3/3)土 地山の土をブロック状にかなり含む 上部には石をつめている
- SK10
- ⑤ 地山の浅黄褐色土のブロックを多量に含む 暗褐色土 粘性有
- ⑥ にぶい黄褐色土(10YR4/3) シルト質土 浅黄褐色土のブロックをかなり含む

1 1:50 1m

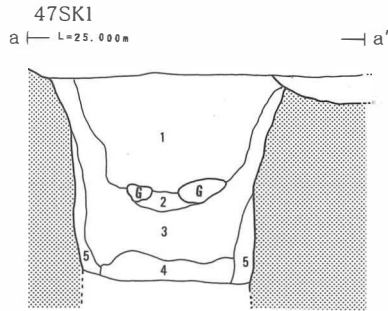
第5図 47次西調査区断面図



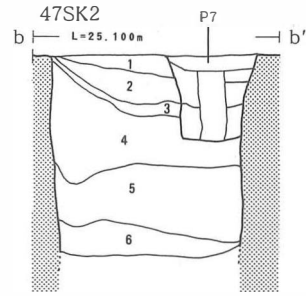
第6図 47次東調査区遺構配置図



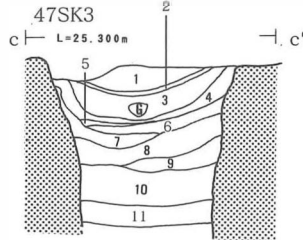
第7図 第47次西調査区遺構配置図



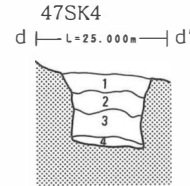
- 1 10YR3/4暗褐色シルト質土と地山ブロックφ0.5~1cmを3%、炭化物を10%、かわらけ片を含む しまり有 粘性弱い
- 2 10YR3/4暗褐色粘土質土 地山ブロックφ1cm大を1%含む しまり有 やや弱く粘性有
- 3 2.5Y6/8明黄褐色地山ブロックφ5cm大、暗褐色ブロックφ5cm大を20%程含む 炭化物2%程、かわらけ片を含む しまりやや弱く粘性有り
- 4 3層と同じだが3層より大きな2.5Y7/4浅黄色地山ブロックφ10cm大を多く含み、粘性強くしまり弱い
- 5 10YR6/1黒褐色粘土質土 炭化物を多く含み(10%)、地山ブロックφ3cm大を1%含む しまり弱く粘性有



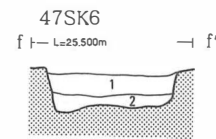
- 1 10YR6/1黒褐色粘土質土 地山ブロックφ0.5~3mm大を7%、炭化物2%かわらけ細片を多く含む しまり非常に強く粘性はあまりなし
- 2 10YR3/3暗褐色粘土質土 地山ブロックφ20cm以下を1%、炭化物を7%含む しまり強く粘性やや有
- 3 10YR3/4暗褐色シルト質土 暗褐色粘土質土ブロックをわずかに含む しまり有り 粘性なし
- 4 10YR2/2暗褐色粘土質土 地山ブロックφ0.2~2cm大を7%、炭化物3% 黒褐色土ブロックφ3~10cm大1% かわらけ片を含む しまりやや強く粘性やや有
- 5 10YR3/4暗褐色シルト質土 地山ブロックφ3~5cm大を20%程度、黒褐色土ブロックをφ3~4cm大を3%、かわらけ片3%含む しまりやや弱く粘性やや有
- 6 10YR6/1黒褐色粘土質土 地山ブロックφ3cm大を20%、炭化物2%含む しまり弱く粘性強く



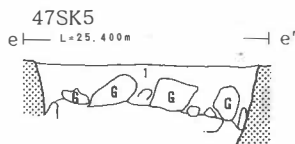
- 1 10YR3/4暗褐色土シルト質土 地山ブロックφ3~10cm大を10%、炭化物を5%程含む かわらけ細片を含む しまり有 粘性弱い
- 2 1層と同じだが黒褐色シルト質土がしま状に堆積する
- 3 10YR3/4暗褐色土シルト質土 地山ブロックφ10cm大を1%、炭化物5%、かわらけ細片を含む しまり有 粘性弱い
- 4 10YR7/6明黄褐色地山ブロック主体 暗褐色ブロック1%暗褐色、黒色シルト質土がしま状に入る しまりやや弱く粘性やや有
- 5 10YR 褐色砂質土
- 6 10YR3/3黒褐色粘土質土 地山ブロックφ3cm大を3%、かわらけ細片を含む しまり有 粘性やや有
- 7 10YR3/3黒褐色土 炭化物、かわらけ細片を含む しまり有 粘性有
- 8 10YR3/3黒褐色粘土質土 地山ブロックφ4cm大を20%含む(特に北側に多い)炭化物2%、かわらけ細片 しまり有 粘性有
- 9 10YR3/3黒褐色粘土質土 かわらけ片、炭化物5%含む しまりやや有 粘性有
- 10 10YR3/3黒褐色粘土質土 炭化物をわずかに含む かわらけ片は含まない しまりやや弱く粘性強い
- 11 10YR3/4暗褐色土シルト質土 地山ブロックφ2cm大を5%含む(壁側のみ)しまり弱く粘性有



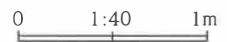
- 1 10YR3/4暗褐色シルト質土 地山ブロックφ1cm大を1%程度、炭化物5%含む しまり有 粘性弱い
- 2 10YR5/2灰黄褐色砂質土 地山ブロックφ1cm大、炭化物2%含む しまり有 粘性弱い
- 3 2層と同じ土に地山ブロックφ5cm大を10%程含む しまり、粘性は2層と同じ
- 4 2層と同じだが、なにも含まず、しまり弱く、粘性はやや有 人為的埋土



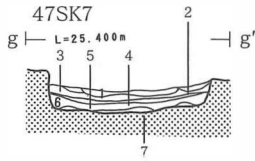
- 1 10YR4/4褐色粘土質シルト 粘性有 しまり有 黄褐色土粒まだらに含む 炭化物少量
- 2 10YR5/3にぶい黄褐色粘土 粘性有 しまり有 黄褐色土粒まだらに含む



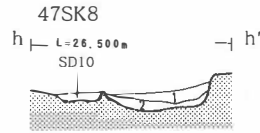
- 1 10YR3/4にぶい黄褐色シルト しまり有 粘性弱い 黄褐色粘土(5~20mm)少量含む 炭、土器細片少量 10~40cm大の円礫、あるいは角礫大量に含む



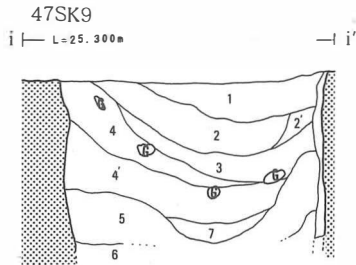
第8図 47次土坑断面図(1)



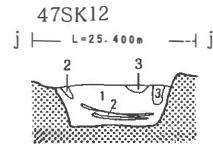
- 1 10YR3/3暗褐色土シルト しまり有 粘性弱い 炭やや多い  
かわらけ片含む
- 2 10YR7/6明黄褐色粘土 しまり有 粘性有
- 3 10YR5/3にぶい黄褐色粘土質シルト 粘性有 しまり有
- 4 10YR5/3にぶい黄褐色粘土質シルト 粘性有 しまり有 暗褐色土ブロック少量(φ2~3cm)
- 5 10YR6/3にぶい黄橙色粘土 粘性有 しまり有 砂を含む
- 6 10YR6/3にぶい黄褐色粘土質シルト 粘性やや有 しまり有 砂をやや多く含む
- 7 2.5Y6/4にぶい黄色粘土質シルト 粘性やや有 しまり有 砂を多く含む



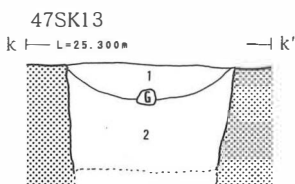
- 1 10YR4/4褐色シルト 粘性有 しまりやや有 土器細片、炭微量
- 2 10YR3/3暗褐色粘土質シルト 粘性強い しまりやや有 炭多い



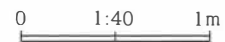
- 1 10YR6/2灰黄褐色土シルト質土 粘性なし 炭化物の細粒を含む
- 2 10YR2/1黒色土 大量の木炭片を含む 粘性有
- 2' 10YR5/2灰黄褐色土 木炭片の含有量が2に比べ少ない
- 3 10YR3/3暗褐色土 粘性有 地山ブロック少量含む
- 4 地山ブロック 暗褐色土をかなり含む
- 4' 4に比べ暗褐色土の含有量が少ない
- 5 地山大ブロック 暗褐色土をほとんど含まない
- 6 暗褐色土をかなり含む
- 7 暗褐色土 粘性強い 地山小ブロックを含む



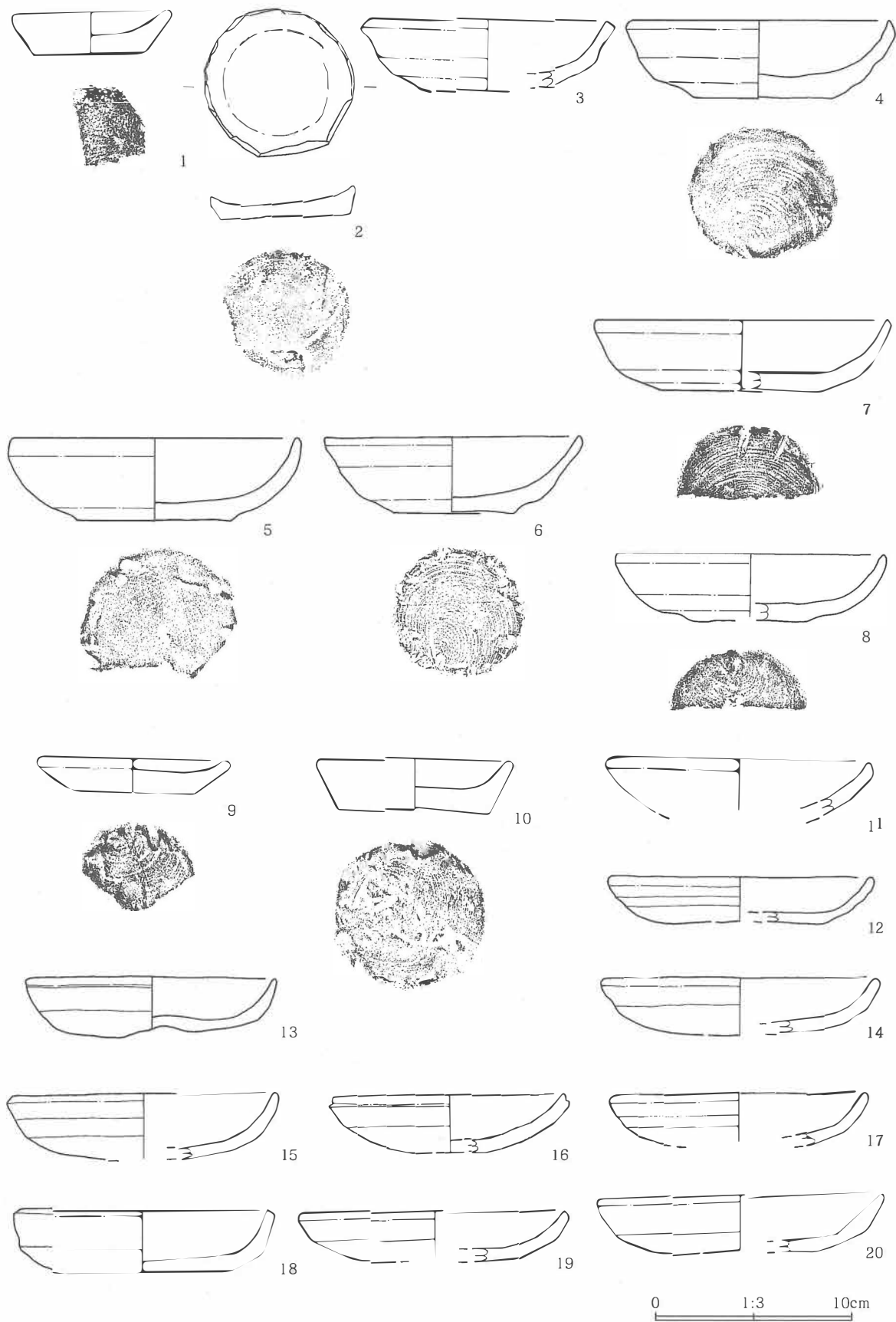
- 1 10YR3/4 暗褐色シルト質土 地山ブロックφ0.3~1cm大 7% 炭化物3%程含む
- 2 2.5Y6/8明黄褐色地山ブロックφ3cm大の層
- 3 5Y3/4浅黄シルト質土ブロック層 2・3層とも1層の土を少量含む 最下層に炭化材層あり



- 1 10YR6/6明黄褐色粘土 粘性有 しまり有 暗褐色土をまだらに少し含む 中央やや北には暗褐色土がロート状に堆積し、かわらけ片、炭を含む
- 2 かわらけ片主体の層 10YR3/2黒褐色粘土質シルト 粘性有 しまりやや有 炭多く含む かわらけは多くが破片で含まれるが、少数ながら完形品も含まれる かたくなっている

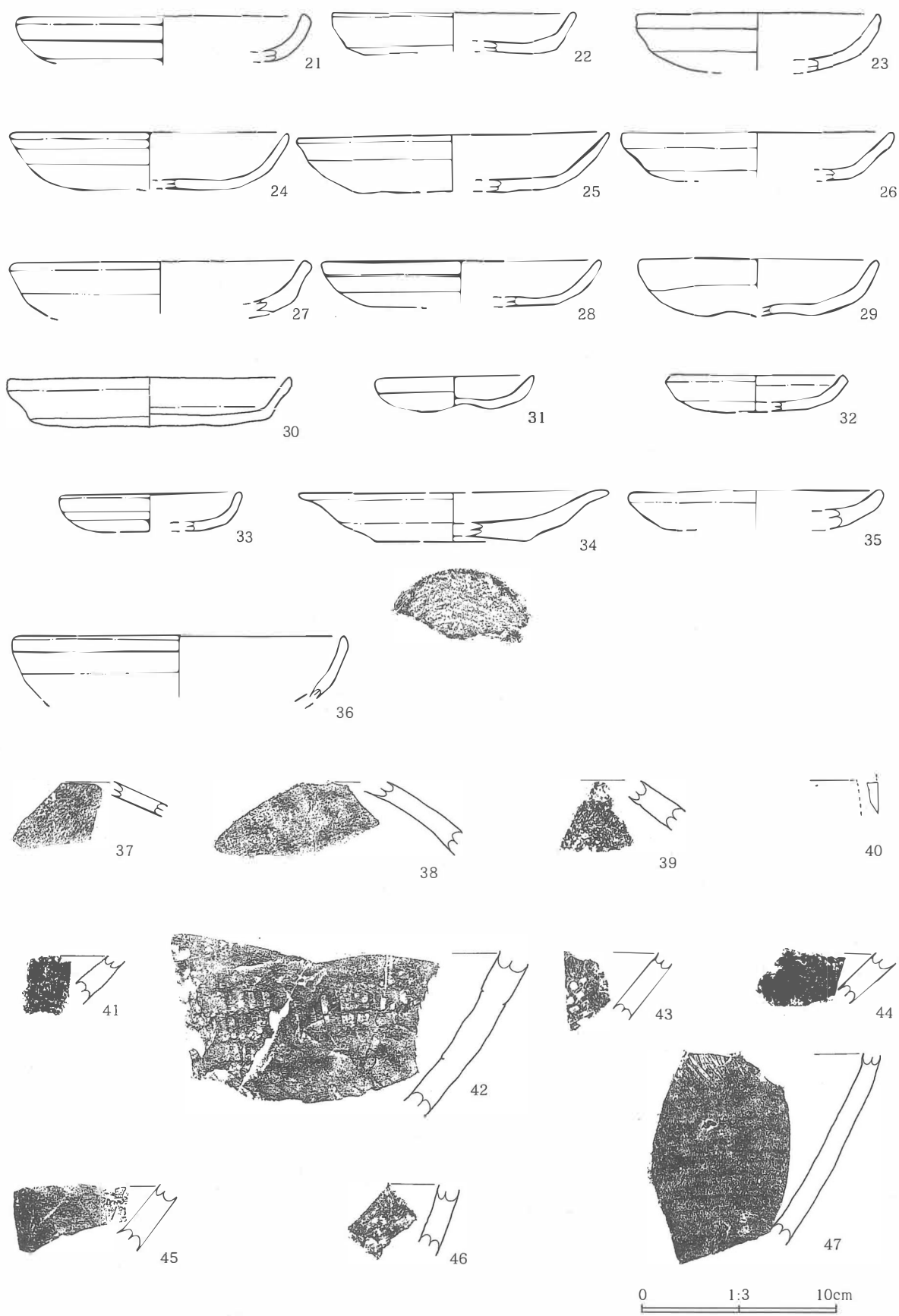


第9図 47次土坑断面図(2)



第10図 47次かわらけ(1)





第11図 47次かわらけ(2)常滑産・渥美産・須恵器系陶器

第1表 47次溝状遺構規模一覧表

遺構名	長さ(m)	幅(cm)	深さ(cm)	底面高(m)	傾斜方向
47SD 1	8	50前後	14	24.637	西-->東
47SD 2	5	40前後	—	—	北西-->南東
47SD 3	1.5	30～50	27	24.717	北西-->南東
47SD 4	4.5	40	8	24.921	北西-->南東
47SD 5	1	30前後	10前後	25.105	東-->西
47SD 6	1	40	15	25.094	南-->北
47SD 7	7	20前後	5前後	25.168	南西-->北東
47SD 8	2.5	50前後	5前後	25.183	南西-->北東
47SD10	5	30～50	10前後	25.305	北西-->南東
47SD11	1.2	(45)	—	—	不明
47SD12	3	40	10	24.893	北西-->南東
47SD13	1.7	37	17	25.207	不明
47SD14	2.4	38	12	25.168	不明

※長さ、幅は1/20原図から計測。( )は検出幅

第2表 47次土坑規模一覧表

遺構名	形状	規模(cm)	深さ(cm)	底面高(m)
47SK 1	円形	140×134	—	—
47SK 2	円形	114×104	—	—
47SK 3	円形	(96)×—	—	—
47SK 4	隅丸長方形	68×46	40	25.417
47SK 5	長方形	120×96	—	—
47SK 6	円形	70×70	20	25.127
47SK 7	円形	86×86	20	25.027
47SK 8	不整楕円形	70×54	20	25.257
47SK 9	円形	146×140	—	—
47SK10	不整形	(166)×—	—	—
47SK12	円形	66×64	20	24.957
47SK13	不整形	96×79	—	—
47SK14	—	(106)×—	—	—

※( )は推定値

第3表 47次柱穴状ピット計測一覧表

遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	調査 区	備 考	遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	調査 区	備 考
P1	32×36	28	25.597	東	柱痕跡	P42	26×29	62	24.647	西	
P2	38×33	—	—	東		P43	32×24	—	—	西	
P3	22×23	8	24.857	東	柱痕跡	P44	20×19	—	—	西	
P4	26×27	18	24.787	東	柱痕跡	P45	28×26	63	24.637	西	
P5	24×23	—	—	東	柱痕跡	P46	22×26	21	25.007	西	
P6	32×30	—	—	東		P47	28×35	—	—	西	
P7	44×48	44	24.537	東	柱痕跡	P48	16×18	27	24.967	西	
P8	15×16	—	—	東	柱痕跡	P49	36×37	10	25.157	西	
P9	18×18	—	—	東	柱痕跡	P51	30×26	—	—	西	
P10	32×30	20	25.717	東	柱痕跡	P52	28×31	—	—	西	
P11	31×28	—	—	東		P53	18×21	16	25.267	西	
P12	73×77	58	24.117	東	柱痕跡	P54	25×25	38	24.907	西	
P14	40×38	16	24.677	西		P55	46×54	10	25.147	西	
P15	40×40	28	24.677	西		P56	30×30	48	24.737	西	
P16	35×34	30	24.767	西		P57	24×22	—	—	西	
P17	38×40	46	24.547	西		P58	22×23	14	25.067	西	
P19	32×35	38	24.737	西		P59	26×25	28	24.987	西	
P20	54×55	64	24.507	西		P60	20×21	24	25.047	西	
P21	30×28	53	24.647	西		P61	16×18	—	—	西	
P22	30×30	10	25.067	西		P62	18×14	—	—	西	
P23	26×22	34	24.747	西		P63	16×20	—	—	西	
P24	46×54	88	24.327	西		P64	23×28	—	—	西	
P25	27×26	42	24.797	西		P65	24×25	14	25.227	西	
P26	34×27	30	24.857	西		P66	11×12	—	—	西	
P27	28×35	52	24.717	西		P67	21×24	31	25.047	西	
P28	45×36	18	25.027	西		P68	24×26	6	25.127	西	
P29	32×29	24	25.027	西		P70	18×17	28	24.987	西	
P30	32×37	26	24.937	西		P71	28×26	—	—	西	
P31	16×16	8	25.107	西		P72	36×34	—	—	西	
P32	34×32	28	24.847	西		P74	30×59	—	—	西	
P33	44×39	—	—	西		P75	28×28	—	—	西	
P35	36×40	40	24.857	西		P76	35×32	—	—	西	
P36	22×32	5	25.011	西		P77	30×16	10	25.847	東	
P37	36×34	—	—	西		P78	20×17	—	—	東	
P38	32×29	—	—	西		P79	25×26	—	—	東	
P39	18×19	—	—	西		P80	27×25	—	—	東	
P40	23×22	20	25.037	西		P81	15×12	—	—	東	
P41	58×37	24	24.947	西							

※欠番：13、18、34、50、69、73

第4表 47次かわらけ観察表

掲載番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			色調	遺存率	胎土	備考	図版	写真
				口径	底径	器高						
1	47ROK002	P24・埋土	ロクロ・小	(8.2)	(5.8)	2.1	にぶい橙	-	骨針		10	-
2	47ROK033	47SK13・2層	ロクロ・大	-	6.6	-	浅黄橙	-	石英、骨針	土製円盤	10	2
3	47ROK037	47SK13・2層	ロクロ・大	(13.20)	(6.8)	(3.6)	にぶい橙	1/5			10	2
4	47ROK012	不明	ロクロ・大	13.7	7.0	3.9	灰白	略完形	骨針		10	2
5	47ROK018	47SK13・埋土	ロクロ・大	(15.0)	(8.0)	4.2	灰白	1/3			10	-
6	47ROK020	47SK13・埋土	ロクロ・大	13.2	6.2	3.9	灰白	完形	小礫		10	2
7	47ROK017	47SK13・埋土	ロクロ・大	(15.2)	(8.2)	3.6	灰白	1/5	骨針		10	-
8	47ROK010	47SK13・埋土	ロクロ・大	(13.8)	(6.2)	3.5	灰白	1/2	小礫 長石・石英		10	2
9	47ROK031	47SK13・2層	ロクロ・小	(10.0)	(6.0)	1.8	灰白	1/3			10	2
10	47ROK015	不明	ロクロ・小	10.1	7.8	2.5	灰白	完形	小礫		10	2
11	47ROK004	47SK13・2層	手・大	(13.6)	-	-	灰白	1/8	骨針(微量)		10	-
12	47ROK023	47SK13・埋土	手・大	(13.6)	-	2.3	灰白	1/8	骨針	外面黒斑有	10	-
13	47ROK019	47SK13・埋土	手・大	12.8	-	2.7	灰白	-			10	2
14	47ROK011	不明	手・大	(14.2)	-	2.9	灰白	-	骨針 金雲母		10	2
15	47ROK034	47SK13・2層	手・大	(14.0)	-	(3.3)	灰白	1/5	骨針(微量)		10	2
16	47ROK025	47SK13・埋土	手・大	(12.4)	-	2.9	淡黄	1/4			10	-
17	47ROK027	47SK13・埋土	手・大	(13.2)	-	-	灰白	-	骨針		10	-
18	47ROK026	47SK13・埋土	手・大	(13.4)	-	3.2	浅黄橙	-	骨針 石英		10	-
19	47ROK028	47SK13・埋土	手・大	(14.0)	-	2.5	灰白	1/2	骨針 金雲母		10	2
20	47ROK032	47SK13・2層	手・大	(14.6)	-	2.9	灰白	1/5			10	2
21	47ROK007	47SK13・埋土	手・大	(15.2)	-	(2.4)	浅黄橙	1/4			11	-
22	47ROK013	不明	手・大	(12.6)	-	3.1	灰白	1/3			11	-
23	47ROK008	47SK13・埋土	手・大	(12.6)	-	3.0	灰白	-	骨針(微量)		11	-
24	47ROK022	47SK13・埋土	手・大	(14.4)	-	3.0	灰白	1/5	骨針		11	-
25	47ROK024	47SK13・埋土	手・大	(16.2)	-	2.9	灰白	-	骨針(微量) 細砂		11	-
26	47ROK021	47SK13・埋土	手・大	(14.0)	-	-	内…灰白 外…浅黄橙	1/8	骨針(微量)		11	-
27	47ROK005	47SK13・2層	手・大	-	-	-	灰白	-			11	-
28	47ROK029	47SK13・埋土	手・大	(14.6)	-	-	灰白	-			11	-
29	47ROK003	47SK13・2層	手・大	(12.4)	-	(3.0)	灰白	-	金雲母		11	-
30	47ROK014	不明	手・大	(14.5)	7.2	2.5	灰白	1/4			11	-
31	47ROK016	47SK13・埋土	手・小	8.2	3.9	1.7	灰白	完形	骨針		11	2
32	47ROK036	47SK13・2層	手・小	(9.6)	-	(2.9)	灰白	1/4			11	-
33	47ROK035	47SK13・2層	手・小	(9.4)	-	(2.0)	灰白	1/5			11	-
34	47ROK001	47SK1・埋土	ロクロ・大	(16.0)	(8.0)	2.5	灰白	1/3	砂・小礫 骨針		11	2
35	47ROK006	攪乱	手・大	(13.2)	-	-	灰白	-	骨針 金雲母		11	-
36	47ROK030	47SK2・ 4～5層	手・大	(17.3)	-	-	灰白	-			11	-

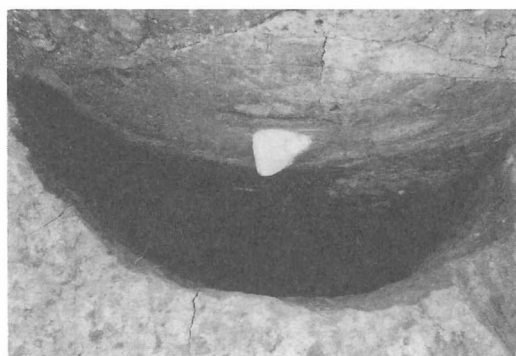
※数量欄内( )は推定値

第5表 47次国産陶器観察表

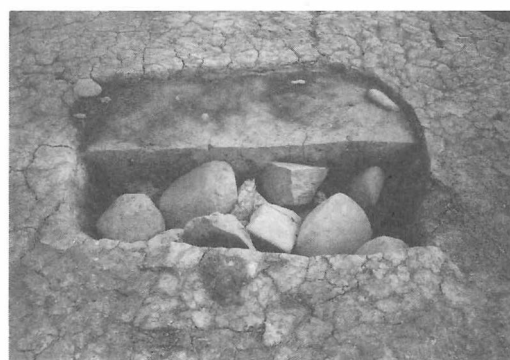
掲載番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他	図版	写真
37	47ROT010	常滑	広口壺	体部上半	47SK2・4層	12C	灰白-フ*	外面自然釉	11	2
38	47ROT001	常滑	甕	体部上半	47SK1埋土	12C	灰白-フ*	外面自然釉	11	2
39	47ROT004	常滑	甕	体部上半	47SD1・埋土	12C	灰白-フ*	外面自然釉	11	2
40	47ROT005	常滑	甕	体部上半	47SD1・埋土	12C	灰白-フ*	微細破片のため拓本なし	11	2
41	47ROT003	常滑	甕	体部下半	47SK2・埋土上部層	12C	灰		11	2
42	47ROT006	渥美	甕	体部下半	家屋攪乱部分	12C	褐灰		11	2
43	47ROT002	渥美	甕	体部下半	47SD6・埋土	12C	灰		11	2
44	47ROT008	渥美	甕	体部下半	西区	12C	灰		11	2
45	47ROT011	渥美	甕	体部下半	47SK13・2層	12C	灰		11	2
46	47ROT007	渥美	甕	体部下半	西区	12C	灰白-フ*	外面自然釉	11	2
47	47ROT009	須恵器系	甕	体部下半	家屋攪乱部分	12C	灰	ロクロ調整後タタキ	11	2



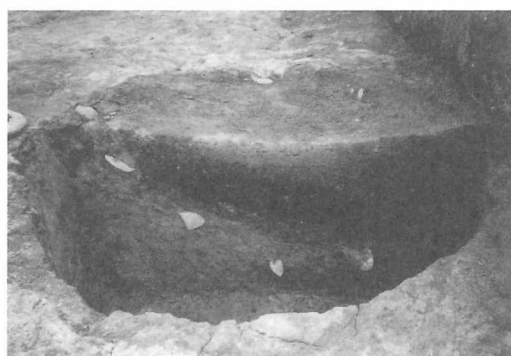
西調査区(南東から)



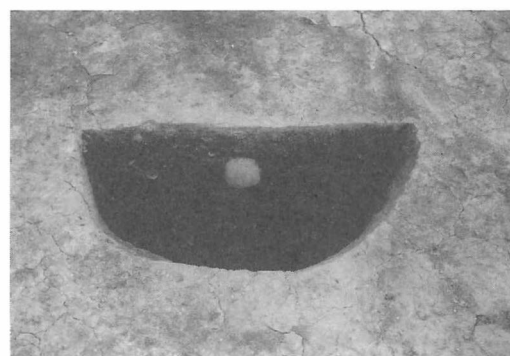
SK3(東から)



SK5(西から)

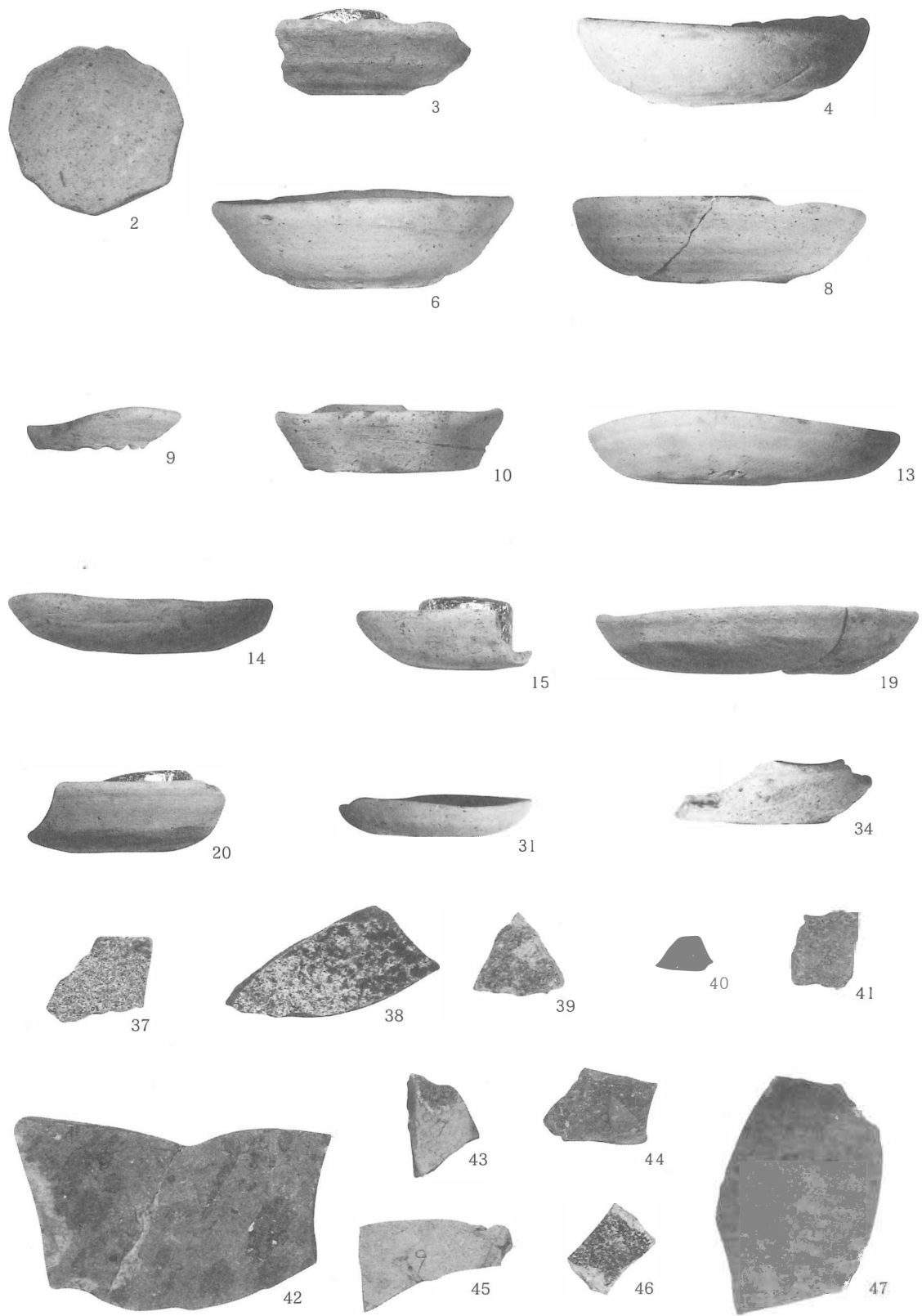


SK9(西から)



SK13(西から)

写真図版1 47次検出遺構



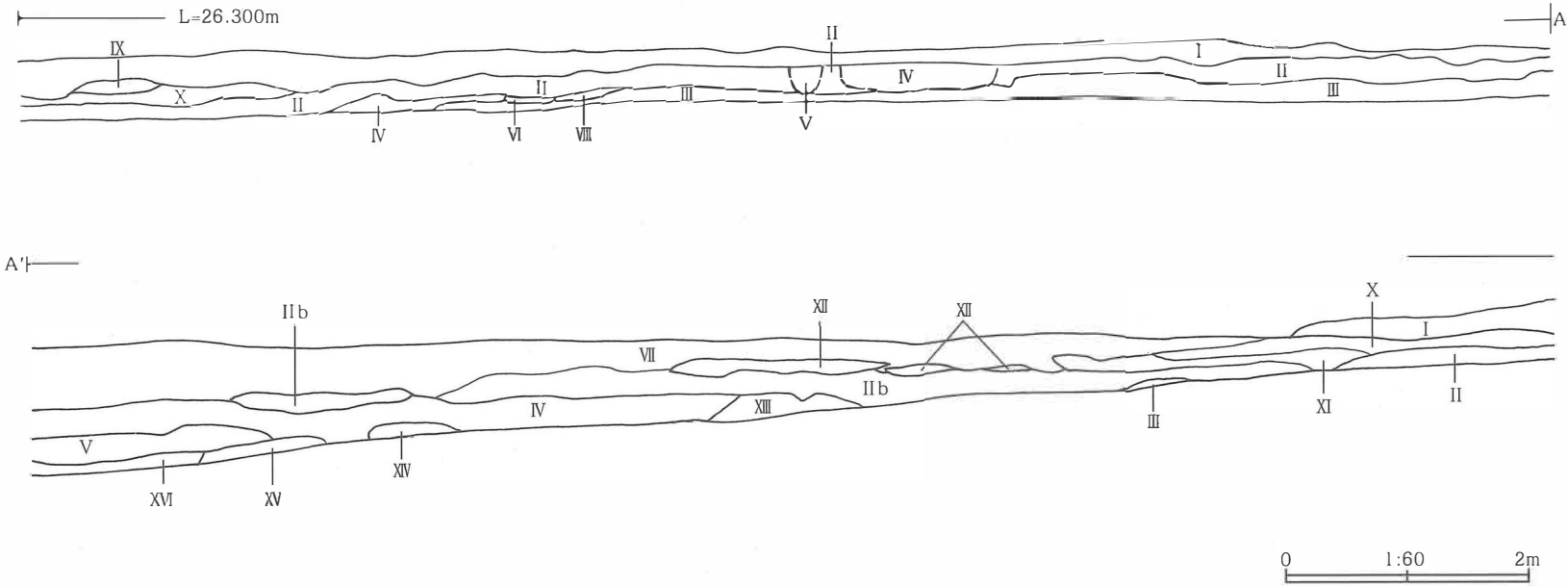
写真図版2 47次かわらけ・常滑産・渥美産・須恵器系陶器



# 第 4 8 次 調 査

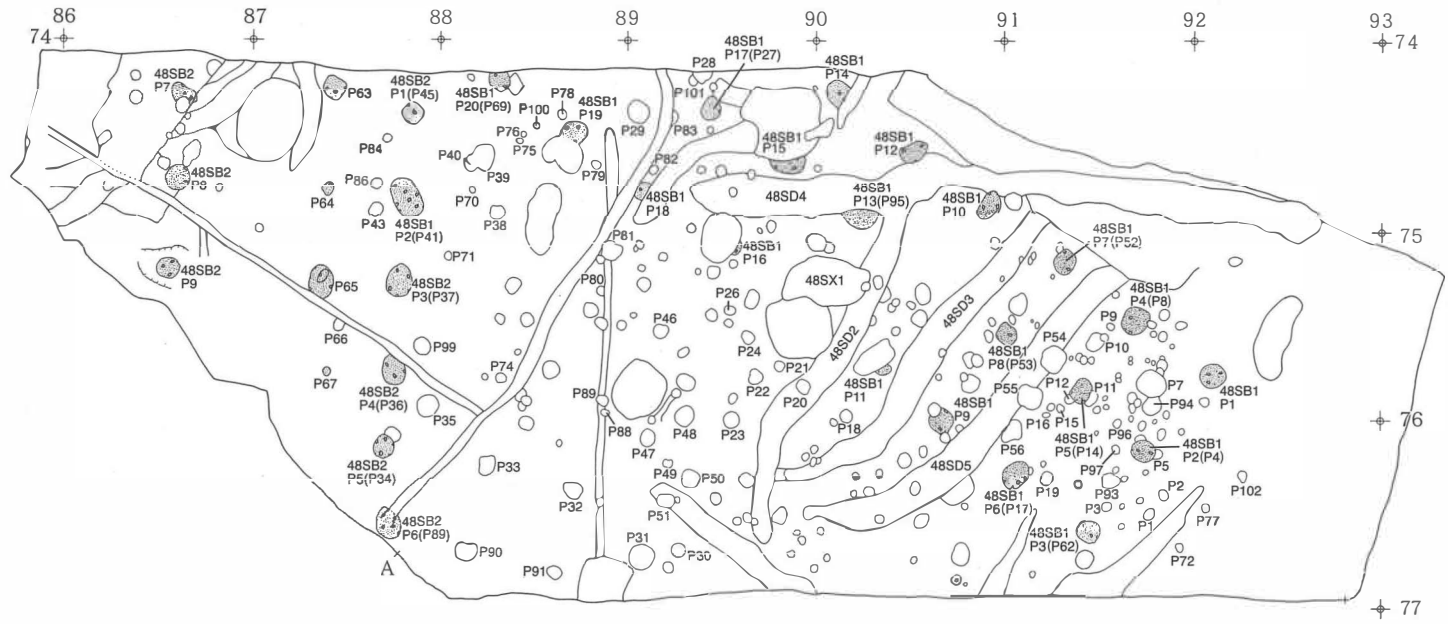


# 南壁



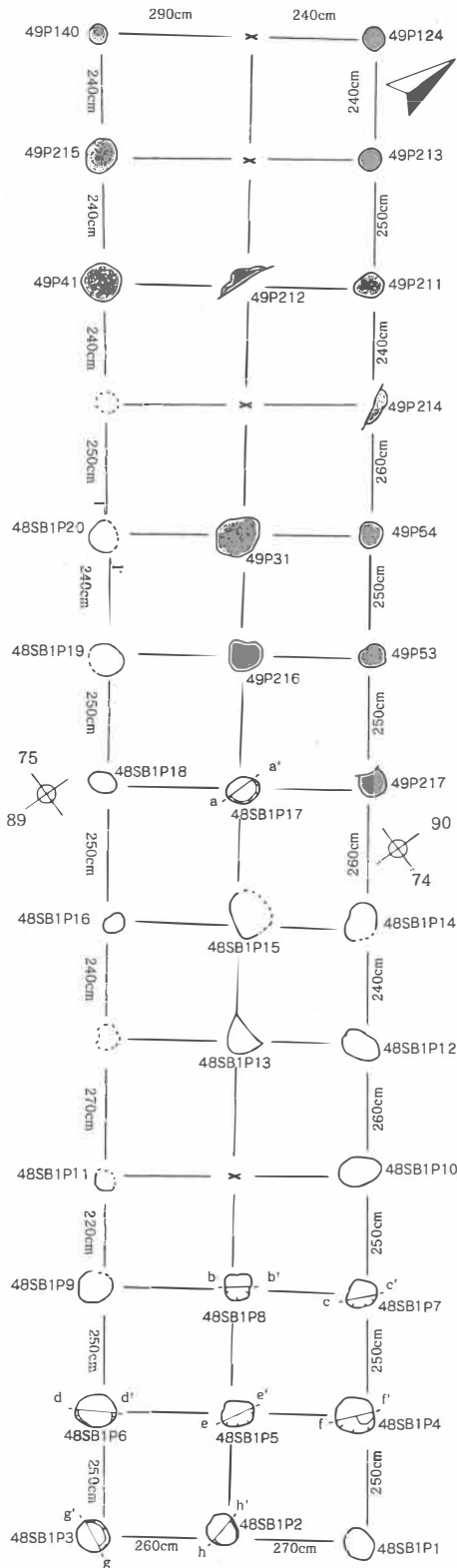
- I 10YR3/2黒褐シルト質土 しまり有 粘性なし パサパサする
- II 10YR7/4粘土 固くしまる 粘性なし 炭化材(5mm)微量含む 土器片含む
- IIb 10YR3/4シルト質粘土 しまり強 粘性なし 炭化物・土器微量
- III 2.5Y7/4粘土 粘り有 やわらかく水分含む 下部は滞水 グライ化
- IV 7.5YR3/3暗褐色シルト質粘土 固くしまる 粘性なし
- V 10YR3/2暗褐色シルト質粘土 しまりやや有 粘性やや有
- VI 10YR6/3にぶい黄粘土 非常に固くしまる 粘性なし ブロック上 すきまに明黄褐や暗褐が混じる
- VII 10YR4/3シルト質粘土 I層とほぼ同じ やや明るい
- VIII 10YR4/4褐シルト質土 しまりやや有 粘性なし
- IX 10YR4/3にぶい黄褐粘土 固くしまる 粘性なし 炭化物5~10mm微量に含む
- X 10YR7/4粘土 II層とほぼ同じ 炭化材・土器片がII層よりやや多い
- XI 10YR3/4シルト質粘土 しまり強 粘性なし 10YR6/8明黄褐をブロック状で20%含む
- XII 10YR6/8明黄褐粘土 非常に固くしまる 粘性なし 10YR3/4ブロック状で10%混じる
- XIII 10YR6/6明黄褐シルト質土 しまり中 粘性なし
- XIV 10YR4/4褐シルト質土 固くしまる 粘性なし
- XV 10YR6/2にぶい黄褐粘土 しまり有 粘性なし
- XVI 10YR3/2黒褐シルト質粘土 しまりやや有 粘性やや有

第12図 48次調査区南壁断面図

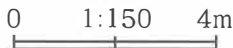


第13図 48次遺構配置図

# 48SB1



※アミは49次調査分



## 48SB1 P17(P27)

L=25.500m a'



- 1 10YR3/1黒褐色粘土質 50~20mm大の明黄褐色ブロック含む 5~10mm大の炭化物

## 48SB1 P7(P52)

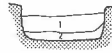
L=25.500m c'



- 1 10YR3/1黒褐色粘土質シルト しまりなし 明黄褐色ブロック(10mm前後)、炭化物(5mm前後)を少量含む
- 2 10YR3/2黒褐色粘土質土 しまり有 黄褐色ブロック(20~30mm大)を多量に含む 炭化物(10~5mm大)を含む

## 48SB1 P5(P14)

L=25.500m e'



- 1 10YR3/1黒褐色粘土質土 明黄褐色ブロック(20~40mm)を含む 炭化物、土器片(10mm)を含む
- 2 10YR5/6明黄褐色粘土質シルト 黄褐色 砂を含む 地山

## 48SB1 P3(P62)

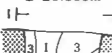
L=25.500m g'



- 1 10YR3/3暗褐色砂まじりシルト しまりなし 明黄褐色ブロック(5~10mm大)、炭化物(5mm大)を含む
- 2 10YR3/1黒褐色粘土質土 しまりなし 明黄~黄褐色ブロック(10~20mm)と炭化物粒を多量に含む
- 3 10YR3/1黒褐色粘土質土 明黄褐色ブロック(20~30mm)、炭化物(5~10mm)を多量に含む

## 48SB1 P20(P69)

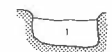
L=25.800m



- 1 10YR2/2黒褐色粘土質シルト 柱痕断片(半歳ミス)地山の明黄褐色土、木炭粒少量含む
- 2 地山の黄褐色、灰白色土の大小ブロックが 心 黄褐色土もブロック状に混入
- 3 2と比べ、黒褐色土の割合が多い

## 48SB1 P8(P53)

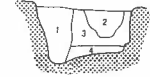
L=25.500m b'



- 1 10YR3/2黒褐色粘土質土 明黄褐色ブロック(20~30mm)を多量に含む 炭化物(5~10mm)を含む

## 48SB1 P6(P17)

L=25.500m d'



- 1 10YR3/1黒褐色砂まじり粘土質シルト 明黄褐色ブロック(10~50mm大)を含む 炭化物(10~30mm大)、かわらけ片を含む
- 2 10YR3/1黒褐色砂まじり粘土質シルト 明黄褐色ブロック(10~30mm大)、炭化物(10~30mm大)を含む
- 3 10YR3/1黒褐色粘土質土 明黄褐(10~30mm)を多量に含む 炭化物(10~30mm)を含む
- 4 10YR3/1黒褐色粘土質土 しまり有 明黄褐色ブロック(30~50mm大)を多量に含む

## 48SB1 P4(P8)

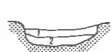
L=25.500m f'



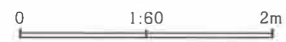
- 1 10YR2/2黒褐色粘土質土 明黄褐色ブロック(20~30mm大)少量含む 炭化物(1~5mm大)を含む
- 2 10YR2/2黒褐色粘土質土 明黄褐色ブロック(20~30mm大)少量含む 炭化物(1~5mm大)を少量含む
- 3 10YR2/2黒褐色粘土質土 明黄褐色ブロック(20~50mm大)多量に含む 炭化物(3~10mm大)を含む

## 48SB1 P2(P4)

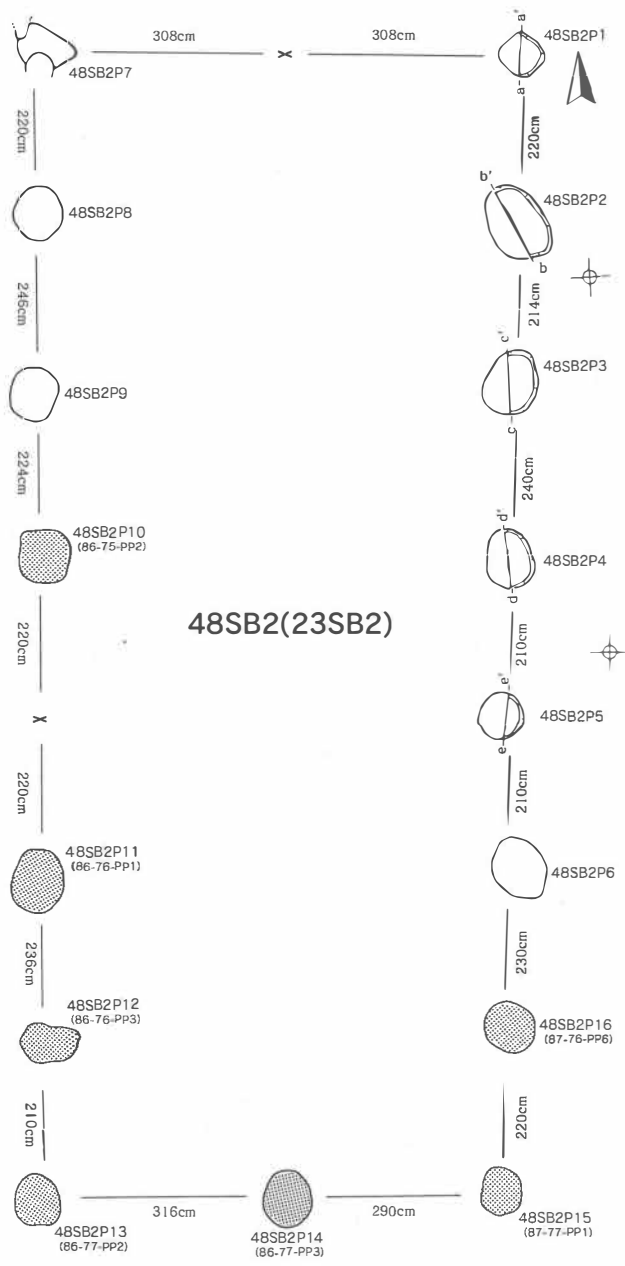
L=25.500m h'



- 1 10YR3/1黒褐色粘土質土 明黄褐色ブロック(30mm前後)多量に含む 炭化物(5mm大)を少量含む
- 2 10YR2/2黒褐色粘土質土 炭化物(3mm大)、砂少量含む



# 第14図 48SB1

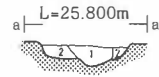


48SB2(23SB2)

※アミは23次調査分

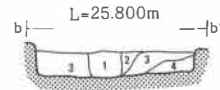
0 1:100 2m

48SB2 P1(P45)



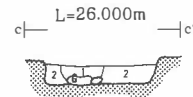
- 1 10YR4/1褐灰色砂まじりシルト 黄褐色土をブロック状(10~30mm大)に多量含む 炭化物(5~10mm大)を含む
- 2 10YR4/1褐灰色砂まじりシルト 黄褐色土をブロック状(50mm前後)に多量含む 炭化物少量

48SB2 P2(P41)



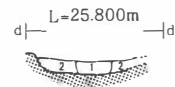
- 1 7.5YR3/3暗褐色 しまりなし 粘性弱 炭化物を若干含む 灰色、茶褐色ブロックを多く含む
- 2 5YR6/2灰オリーブ しまり弱 粘性中 灰白色のブロックを含む
- 3 5YR6/2灰オリーブ しまり弱 粘性中 黒紫色の土をまだら状に含む
- 4 5YR6/2淡黄 地山の土に類似 オレンジ色の土をまだら状に含む

48SB2 P3(P37)



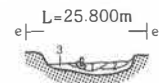
- 1 10YR4/2灰黄褐色砂まじりシルト 10YR6/6明黄灰色粘土ブロック含む 焼土、炭化物粒状に含む 摩耗したかわらけ小片含む 柱痕跡
- 2 10YR3/3暗褐色砂まじりシルト 明黄灰色土ブロック状に多く含む 炭化物粒状に少量含む

48SB2 P4(P36)



- 1 10YR3/1黒褐色砂まじりシルト 10~5mm大の炭化物、摩耗した土器粒を含む 明黄褐色土をブロック状に含む
- 2 10YR3/1黒褐色粘土質土 しまりあり 50~30mm大の明黄褐色土をブロック状に含む

48SB2 P4(P36)

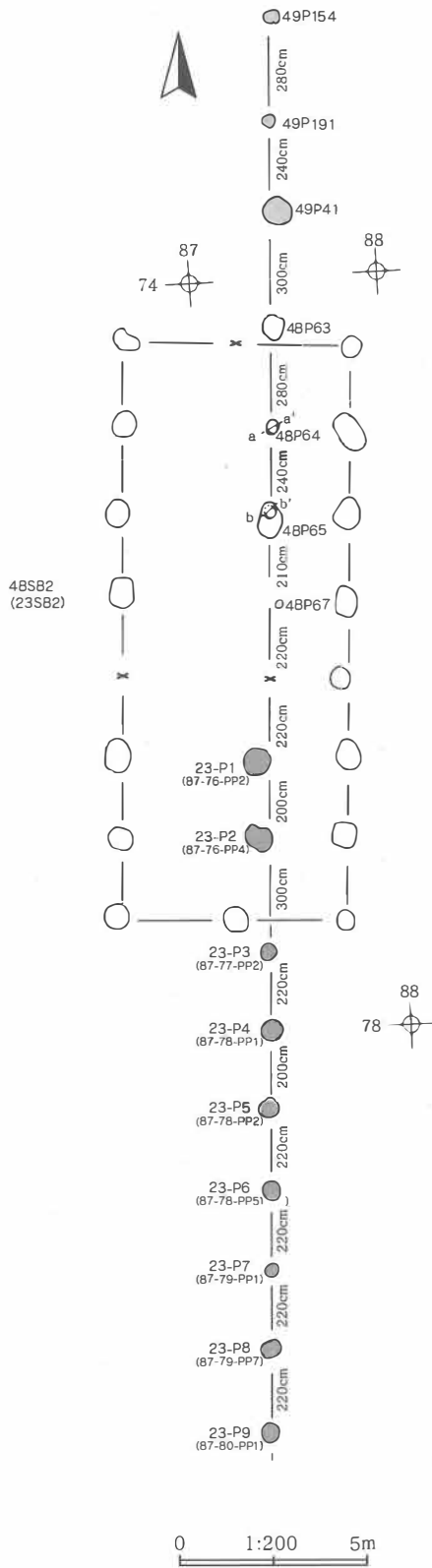


- 1 10YR3/1黒褐色砂まじりシルト 炭化物、焼土を粒状に含む 柱痕跡
- 2 10YR4/1褐灰色シルト 明黄褐色粘土質土ブロック状に多量含む
- 3 2.5YR7/4浅黄色シルト 地山か?

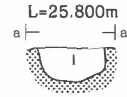
0 1:50 2m

第15図 48SB2

23SA3



48P64

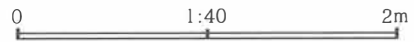


- 1 10YR5/3にぶい褐色 粘性強 しまり弱  
黄色のブロック(φ10mm)が比較的多く含まれる

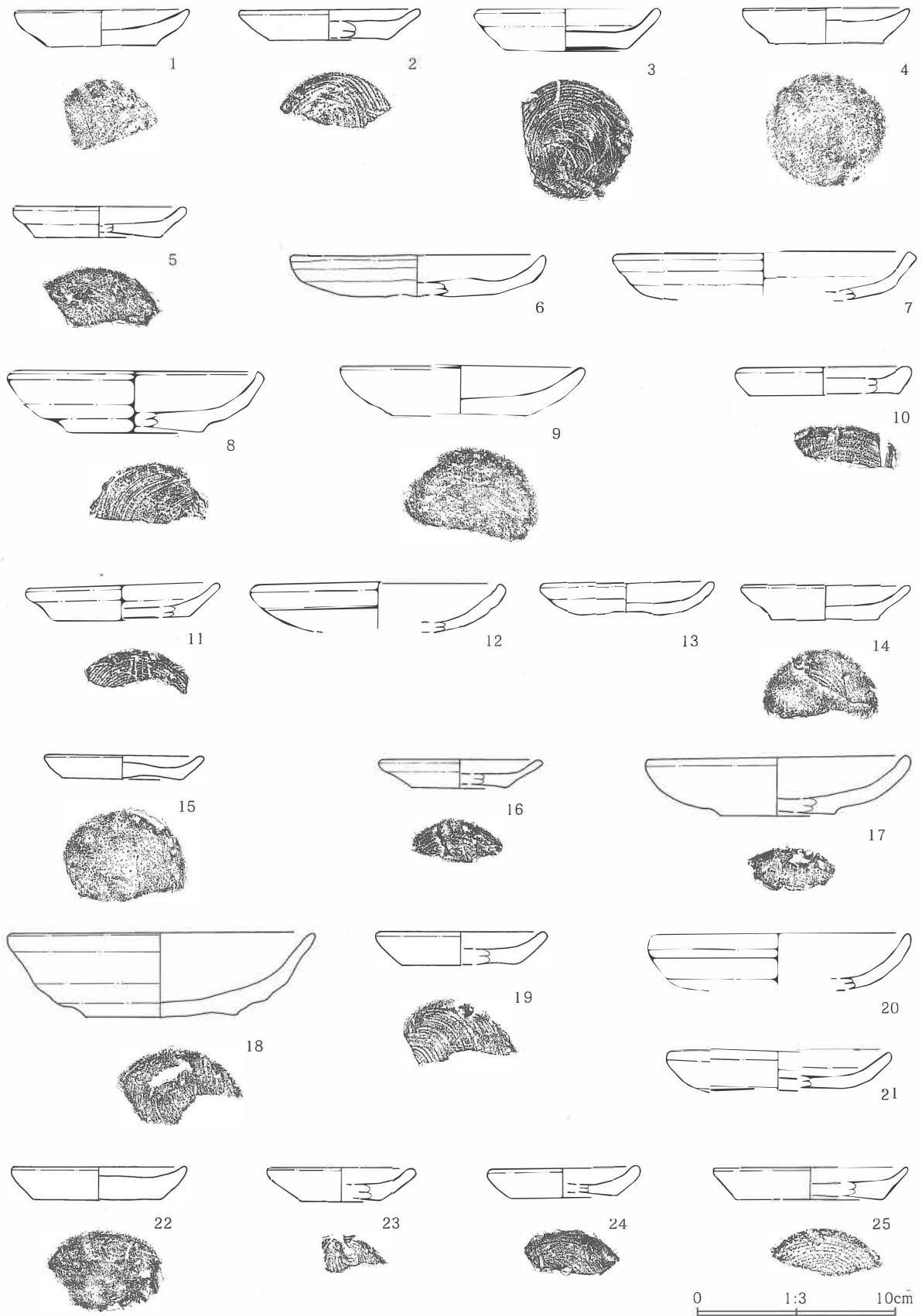
48P65



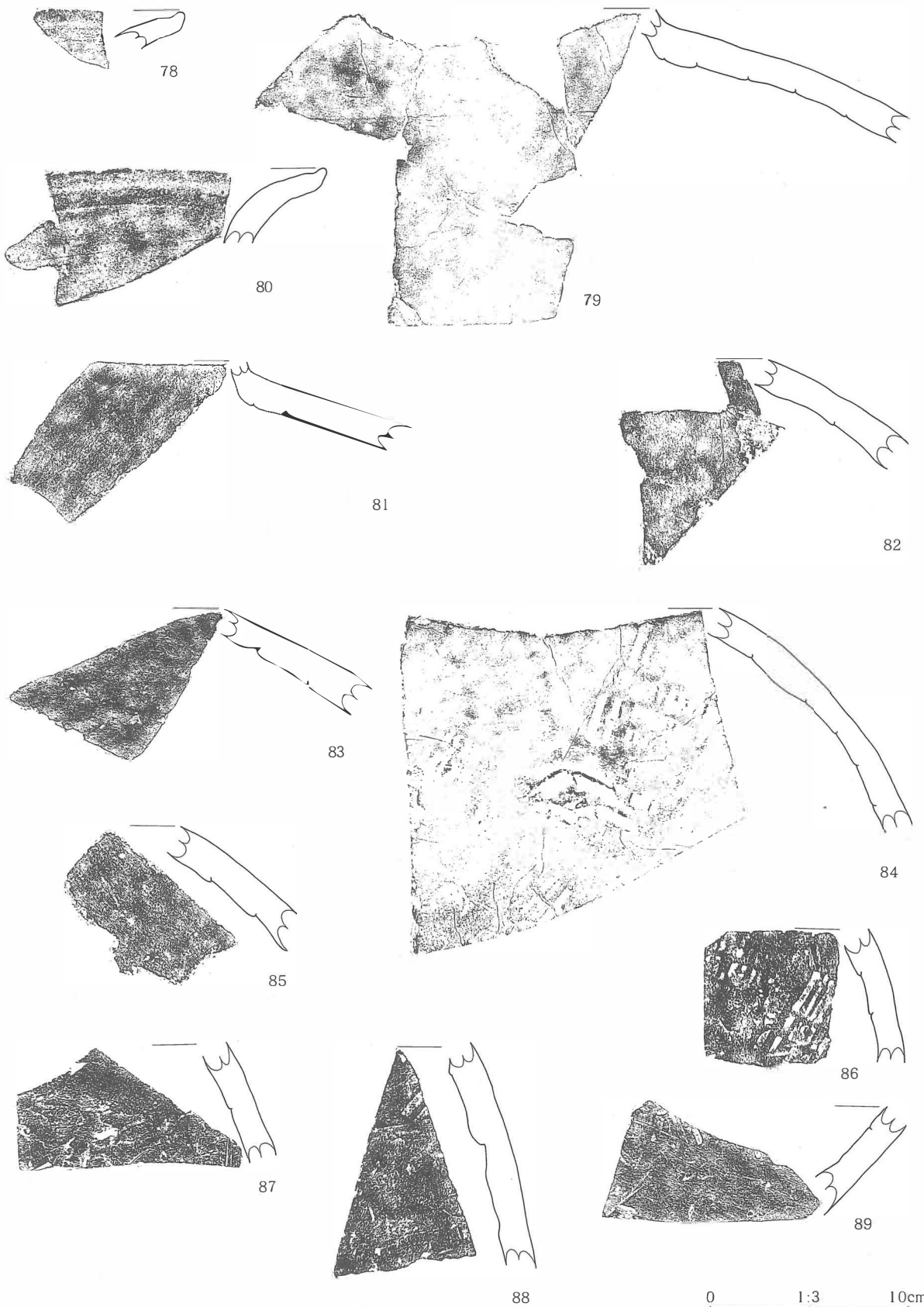
- 1 10YR3/1黒褐色砂まじりシルト 下層に5mm程の炭化物層 かわらけ小片含む 10~5mm炭化物を多く含む 明黄褐色ブロックを少量含む 柱痕跡



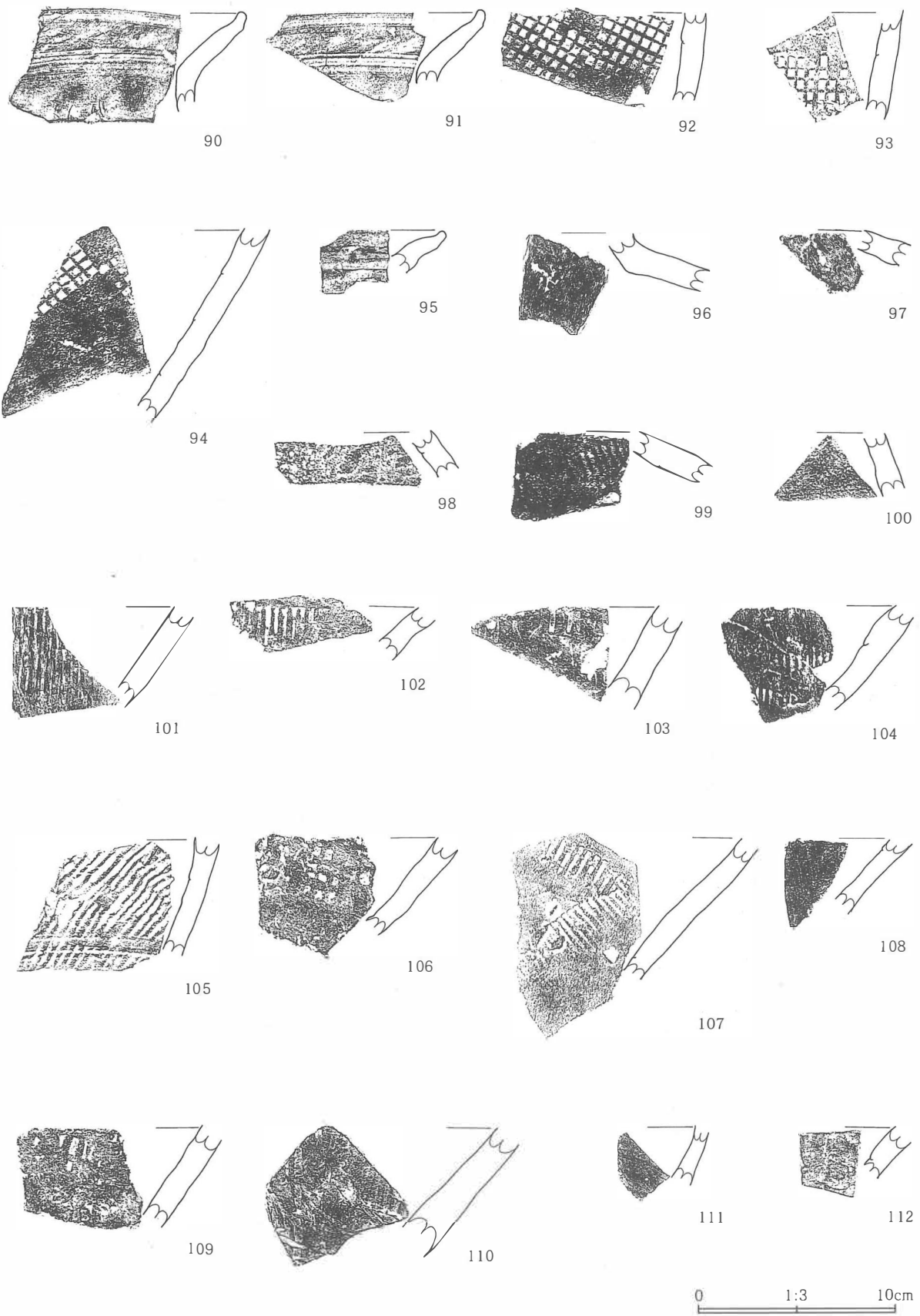
第16図 23SA3



第17図 48次かわらけ(1)

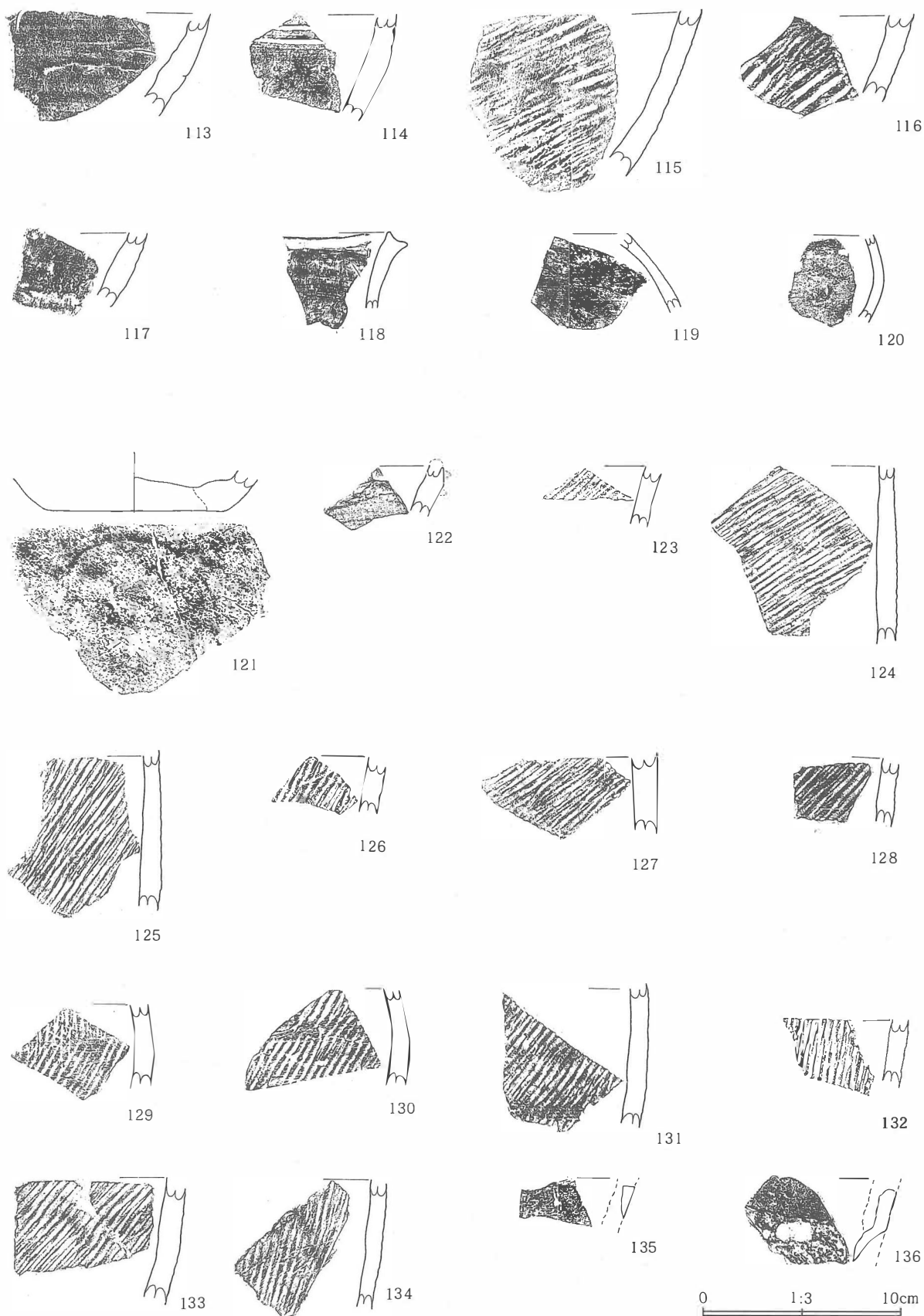


第20图 48次渥美産陶器(2)

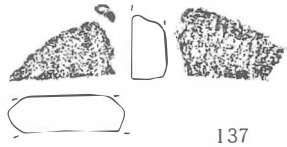


第21图 48次渥美産陶器(3)

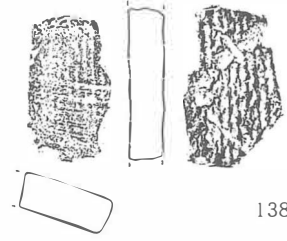




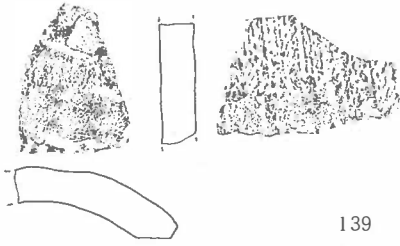
第22图 48次須惠器・須惠器系陶器・中国産陶器



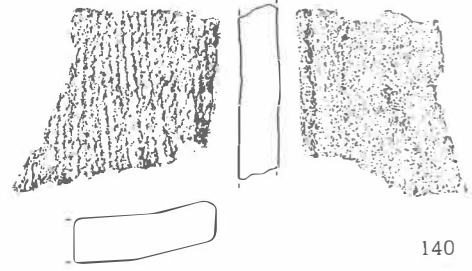
137



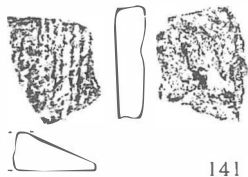
138



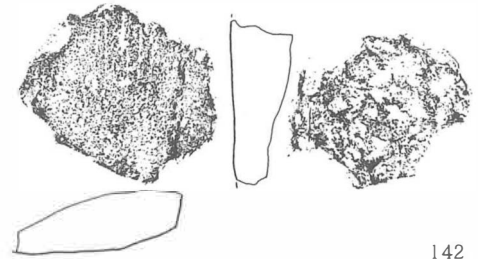
139



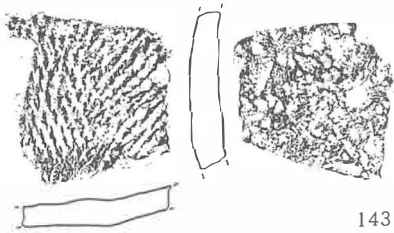
140



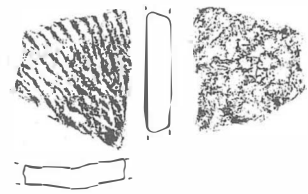
141



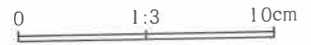
142



143



144



第23図 48次瓦

第6表 48SB1柱穴計測表

柱穴名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	備考	柱穴名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	備考
P1	70×57	—	—	検出のみ	P11	47×—	—	—	半裁のみ
P2	64×56	20	24.830		P12	80×50	—	—	検出のみ
P3	64×56	47	24.650		P13	(62×56)	—	—	途中掘
P4	70×60	38	24.820		P14	62×—	—	—	検出のみ
P5	64×44	28	24.880		P15	90×—	—	—	検出のみ
P6	78×66	50	24.850		P16	40×—	—	—	
P7	58×50	25	25.040		P17	60×52	27	25.000	
P8	60×54	30	24.930		P18	57×—	—	—	検出のみ
P9	69×64	—	—	検出のみ	P19	60×—	—	—	検出のみ
P10	84×57	—	—	検出のみ	P20	65×—	59	25.070	

※( )は推定値

第7表 48SB2柱穴計測表

柱穴名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	備考
P1	56×50	16	25.640	
P2	110×74	24	25.460	
P3	88×70	18	25.610	
P4	80×64	14	25.610	
P5	64×60	17	25.660	
P6	86×68	—	—	検出のみ
P7	69×54	—	—	検出のみ
P8	72×66	—	—	検出のみ
P9	64×53	—	—	
P10	74×62	10	26.000	86-75-PP2
P11	87×64	30	25.300	86-76-PP1
P12	68×54	56	25.820	86-76-PP3
P13	62×64	30	26.100	86-77-PP2
P14	66×67	42	25.900	86-77-PP3
P15	54×44	18	25.920	87-77-PP1
P16	60×60	25	25.710	87-76-PP6

第8表 23SA3柱穴計測表

柱穴名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	備考
49P154	37×30	36	25.086	
49P191	22×22	—	—	検出のみ
49P41	80×75以上	60	25.162	
48P63	45×(50)	—	—	検出のみ
48P64	64×60	17	25.660	
48P65	22×20	—	—	検出のみ
48P67	24×20	—	—	検出のみ
23-P1	72×65	—	—	87-76-PP2
23-P2	77×57	—	—	87-76-PP4
23-P3	42×42	15	26.136	87-77-PP2
23-P4	62×58	33	26.138	87-78-PP1
23-P5	50×50	49	25.936	87-78-PP2
23-P6	48×45	41	25.868	87-78-PP5
23-P7	40×30	41	25.963	87-79-PP1
23-P8	52×50	53	25.950	87-79-PP7
23-P9	50×42	45	26.055	87-80-PP1

※( )は推定値

第9表 48次溝状遺構規模一覧表

遺構名	長さ(m)	幅(cm)	深さ(cm)	底面高(m)	傾斜方向	備考
48SD2	9.7	150	—	—	不明	SX1に切られる。部分的に礫が敷き詰められる。
48SD3	10.2	100	—	—	不明	部分的に礫が敷き詰められる。
48SD4	16.5	110	—	—	不明	部分的に礫が敷き詰められる。
48SD5	7.2	100	—	—	不明	

第10表 48次柱穴状ピット計測一覧表

遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	備 考	遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高 (m)	備 考
P1	28×26	22	24.880		P49	38×38	—	—	検出のみ
P2	30×24	32	24.780		P50	52×—	22	25.360	
P3	36×24	34	24.780		P51	50×34	12	25.420	
P5	24×—	—	—		P54	64×60	25	24.980	
P6	24×—	—	—	検出のみ	P55	62×60	31	24.880	
P7	74×72	29	24.950	P94より古い	P56	52×40	—	—	検出のみ
P9	24×22	53	24.500	P10より新しい	P61	52×—	34	25.270	
P10	50×46	9	25.020	P9より古い	P66	30×—	—	—	
P11	40×—	—	—		P67	24×20	—	—	
P12	22×—	17	25.030		P70	14×14	—	—	検出のみ
P13	57×—	22	24.980		P71	12×8	—	—	検出のみ
P15	24×24	34	24.860		P72	24×24	—	—	検出のみ
P16	17×23	32	24.920		P74	30×26	—	—	検出のみ
P18	36×34	52	24.970		P75	19×15	—	—	検出のみ
P19	34×28	8	25.140		P76	14×14	—	—	検出のみ
P20	40×40	47	25.010		P77	20×16	—	—	検出のみ
P21	30×30	22	25.290		P78	26×26	22	25.480	
P22	40×36	18	25.360		P79	22×26	16	25.400	
P23	44×42	65	24.920		P80	20×18	15	25.460	
P24	36×36	54	25.628		P81	56×52	20	25.380	
P25	22×—	18	25.170		P82	26×25	—	—	検出のみ
P26	34×26	19	25.300		P83	35×—	—	—	検出のみ
P29	64×54	50	25.000		P84	28×24	16	25.570	
P30	—	—	—	不明	P86	30×30	19	25.868	
P31	66×64	42	25.190		P87	34×28	33	25.330	
P32	50×40	18	25.440		P88	18×18	—	—	検出のみ
P33	52×44	18	25.410		P90	56×44	14	25.460	
P35	60×46	42	25.300		P91	40×34	13	25.500	
P38	40×40	9	25.760		P93	46×40	—	—	
P39	70×—	14	25.760		P94	56×50	—	—	検出のみ
P40	44×44	22	25.480		P96	24×22	—	—	
P42	—	—	—	不明	P97	22×20	—	—	
P43	38×36	14	25.670		P98	18×18	—	—	
P44	30×—	42	25.410		P99	40×35	—	—	検出のみ
P46	40×35	—	—	検出のみ	P100	14×13	—	—	検出のみ
P47	48×46	25	25.350		P101	22×—	—	—	検出のみ
P48	50×44	25	25.200		P102	25×25	—	—	

※欠番：4、8、14、17、28、34、36、37、41、45、52、53、57～60、62～65、68、69、73、85、89、92、95

第11表 48次かわらけ観察表

番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			色調	遺存率	胎土	図版	写真
				口径	底径	器高					
1	48ROK022	48P35埋土	㗎・小	8.9	5.6	1.8	浅黄橙	1/4		17	-
2	48ROK033	48SD3埋土	㗎・小	(9.2)	(6.0)	1.5	浅黄橙	1/3	小礫	17	5
3	48ROK071	48SD3埋土	㗎・小	9.6	6.3	2.1	浅黄橙	2/3	小礫	17	5
4	48ROK032	48SD3埋土	㗎・小	8.5	5.8	1.7	浅黄橙	略完形	小礫	17	5
5	48ROK047	48SD3埋土	㗎・小	(8.8)	(5.4)	1.5	浅黄橙	1/6	小礫	17	5
6	48ROK035	48SD3埋土	手・大	(13.2)	-	2.1	灰白	1/4	小礫 骨針	17	-
7	48ROK048	48SD3埋土	手・大	(15.4)	-	-	淡黄	1/9		17	-
8	48ROK037	48SD4埋土	㗎・大	(13.1)	(7.0)	3.1	黄橙	1/4		17	5
9	48ROK038	48SD4埋土	㗎・大	(12.6)	(7.0)	2.5	浅黄橙	1/3	小礫 骨針	17	-
10	48ROK040	48SD4埋土	㗎・小	(9.0)	(7.6)	1.4	にぶい褐色	1/5	骨針	17	-
11	48ROK067	48SD4埋土	㗎・小	(10.0)	(7.0)	1.3	浅黄橙	1/5	小礫 骨針	17	5
12	48ROK068	48SD4埋土	手・大	(13.0)	-	-	浅黄橙	1/6		17	-
13	48ROK063	48SD4埋土	手・小	9.0	-	-	浅黄橙	1/2	骨針	17	5
14	48ROK064	48SD6埋土	㗎・小	(8.6)	(5.4)	1.8	浅黄橙	2/5	小礫	17	5
15	48ROK060	48土坑2埋土	㗎・小	(8.4)	(6.0)	1.1	灰白	1/2	小礫	17	5
16	48ROK057	48土坑2埋土	㗎・小	(8.4)	(4.8)	1.4	灰白	1/2	小礫	17	-
17	48ROK055	48SK2埋土	㗎・大	(13.7)	(5.9)	2.9	浅黄橙	1/8	小礫	17	-
18	48ROK052	48SK2埋土	㗎・大	(15.8)	7.8	4.3		1/4	小礫 金雲母	17	5
19	48ROK005	A区	㗎・小	(8.8)	(5.7)	1.7	にぶい橙	1/2	骨針	17	-
20	48ROK006	A区	手・大	(13.4)	-	-	灰白	1/6		17	5
21	48ROK007	A区	手・大	(11.6)	-	2.1	灰白	1/2		17	-
22	48ROK010	B区	㗎・小	8.8	6.5	1.7	浅黄橙	略完形	小礫 骨針	17	5
23	48ROK008	B区	㗎・小	(7.6)	(4.1)	1.7	浅黄橙	1/2	小礫	17	-
24	48ROK009	B区	㗎・小	(7.8)	(5.5)	1.6	にぶい赤褐色	1/2	小礫微量	17	5
25	48ROK001	B区	㗎・小	(10.0)	(7.5)	1.6	灰白	1/4	小礫 骨針	17	5
26	48ROK004	B区	手・大	(16.5)	-	-	灰白	1/2		18	5
27	48ROK003	B区	手・大	(13.0)	-	-	灰白	1/2		18	-
28	48ROK002	B区	手・大	(15.8)	-	-	灰白	1/8	細砂	18	-
29	48ROK073	C5区	㗎・小	8.7	(5.5)	(1.5)	灰白	1/3		18	-
30	48ROK019	-・V層下部	㗎・小	(10.2)	(7.8)	1.4	灰褐	1/2	骨針	18	5
31	48ROK014	-・V層下部	手・大	(13.8)	-	-	淡赤橙	1/2	細砂 骨針	18	-
32	48ROK026	検出時	㗎・大	(12.8)	(7.0)	3.6	浅黄橙	1/5	小礫 骨針	18	5
33	48ROK031	近世の溝(?) 検出時	㗎・小	(8.0)	(5.0)	1.9	浅黄橙	1/2	小礫 骨針	18	5
34	48ROK027	検出時	㗎・小	(8.3)	(5.9)	1.6	浅黄橙	1/5	小礫 骨針	18	-
35	48ROK020	川側傾斜 落ち込み V層下部	㗎・小	(10.0)	(7.3)	1.6	浅黄橙	1/5		18	-

※法量欄内( )は推定値

第12表 48次国産陶器観察表(1)

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他	図版	写真
36	48ROT034	常滑	片口鉢	体部	Ⅲ層下部	12C	灰	底辺部に ヘラケズリ	18	5
37	48ROT037	常滑	片口鉢	体部	近世の溝(?) 検出時	12C	灰	内面磨耗	18	5
38	48ROT076	常滑	片口鉢	底部	48SD2埋土	12C	灰	内面磨耗	18	5
39	48ROT080	常滑	広口壺	肩部	48SD4東端埋土	12C	灰	外面自然釉	18	5
40	48ROT009	常滑	広口壺	体部上半	A区	12C	オリーブ黒	外面自然釉	18	5
41	48ROT007	常滑	広口壺	体部上半	B区	12C	暗赤褐	外面自然釉	18	5
42	48ROT086	常滑	甕	頸部	48SK2埋土	12C	灰褐		18	5
43	48ROT039	常滑	甕	体部下半	B5区検出	12C	褐灰	44・45と 同一個体	18	5
44	48ROT004	常滑	甕	体部下半	B区	12C	黄灰		18	5
45	48ROT101	常滑	甕	体部	48SD3埋土	12C	黄灰		18	5
46	48ROT085	常滑	甕	体部上半	48SK2埋土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	18	5
47	48ROT042	常滑	甕	体部上半	48SD3埋土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	18	5
48	48ROT066	常滑	甕	体部上半	48SD4東端埋土	12C	灰黄		18	5
49	48ROT065	常滑	甕	体部上半	48SD4埋土	12C	褐灰		18	5
50	48ROT021	常滑	甕	体部上半	B区	12C	灰褐		18	5
51	48ROT083	常滑	甕	体部下半	48SD4東端埋土	12C	褐		18	5
52	48ROT072	常滑	甕	体部下半	48SK4埋土	12C	灰黄褐		18	5
53	48ROT048	常滑	甕	体部下半	48SD3埋土	12C	灰黄		18	5
54	48ROT084	渥美	山茶碗	体下～底	48SK2埋土	12C	灰	高台畳付に 粉殻痕 内面磨耗	19	5
	48SK5埋土				12C					
55	48ROT022	渥美	片口鉢	体部	A区	12C	灰黄		19	5
56	48ROT036	渥美	片口鉢	体部	近世の溝(?) 検出時	12C	灰		19	5
57	48ROT078	渥美	壺	肩部	48SD3埋土	12C	灰オリーブ	袈裟襷文壺か	19	5
58	48ROT028	渥美	壺	肩部	V層下部	12C	灰オリーブ	外面自然釉		5
59	48ROT050	渥美	壺	肩部	48SD3埋土	12C	灰オリーブ		19	5
60	48ROT113	渥美	壺	体部下半	B区	12C	灰オリーブ	外面釉付着		
61	48ROT098	渥美	壺	体部下半	48SD3埋土	12C	灰	外面に沈線あり	19	5
62	48ROT079	常滑	甕	口縁部	48SD4東端埋土	12C	暗灰	063～077と 同一個体と思 われる	19	5
63	48ROT090	渥美	甕	口縁部	48SD4埋土	12C	暗灰		19	6
64	48ROT111	渥美	甕	口縁部	C7区全土	12C	暗灰		19	6
	48ROT005	渥美	甕		B区(クリーニング)	12C				
65	48ROT045	渥美	甕	体部上半	48SX1埋土	12C	暗灰		19	6
	48ROT061				48SD4埋土	12C				
	48ROT073				土坑4	12C				
	48ROT074				土坑4	12C				
66	48ROT047	渥美	甕	体部上半	48SD3埋土	12C	灰		19	6
67	48ROT060	渥美	甕	体部上半	48SD4埋土	12C	灰		19	6
68	48ROT065	渥美	甕	体部上半	48SD4埋土	12C	灰	外面自然釉	19	6
69	48ROT024	渥美	甕	体部	A区	12C	暗灰		19	6
70	48ROT027	渥美	甕	体部下半	A・B全区クリーニング 出土遺物	12C	灰		19	6
71	48ROT108	渥美	甕	体部下半	48SD3埋土	12C	暗灰		19	6
72	48ROT044	渥美	甕	体部下半	48SX1埋土	12C	暗灰		19	6
73	48ROT064	渥美	甕	体部下半	48SD4埋土	12C	暗灰		19	6
74	48ROT102	渥美	甕	体部下半	48SD3埋土	12C	灰	外面自然釉	19	6
75	48ROT089	渥美	甕	体部下半	48SD4埋土	12C	灰		19	6
76	48ROT043	渥美	甕	体部下半	48SD5埋土上部	12C	灰		19	6
77	48ROT014	渥美	甕	体部下半	B区	12C	灰		19	6
78	48ROT001	渥美	甕	口縁部	B区(クリーニング)	12C	オリーブ黒	078～089と 同一個体と思 われる	20	6

第13表 48次国産陶器観察表(2)

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他	図版	写真
79	48ROT100	渥美	甕	肩部	48SD3埋土	12C	暗オリーブ	外面自然釉	20	6
	48ROT112				場所不明・0層	12C				
	48ROT104				48SD3埋土	12C				
80	48ROT088	渥美	甕	口縁部	土坑2	12C	オリーブ黒		20	6
	48ROT054				48SD4埋土	12C				
	48ROT055				48SD4埋土	12C				
81	48ROT008	渥美	甕	肩部	B区	12C	暗オリーブ	外面自然釉	20	6
82	48ROT105	渥美	甕	肩部	48SD3埋土	12C	暗オリーブ	外面自然釉	20	6
	48ROT069				49SD4埋土	12C				
	48ROT046				48SD3埋土	12C				
83	48ROT049	渥美	甕	肩部	48SD3埋土	12C	暗オリーブ	外面自然釉	20	6
84	48ROT106	渥美	甕	体部上半	48SD3埋土	12C	暗オリーブ	外面自然釉	20	7
	48ROT067				48SD4埋土	12C				
85	48ROT006	渥美	甕	体部上半	B区(クリーニング)	12C	暗オリーブ	外面自然釉	20	6
86	48ROT056	渥美	甕	体部上半	48SD4埋土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	20	7
87	48ROT051	渥美	甕	体部上半	48SD3埋土	12C	灰		20	7
88	48ROT057	渥美	甕	体部上半	48SD4埋土	12C	灰オリーブ		20	7
89	48ROT052	渥美	甕	体部下半	48SD3埋土	12C	灰		20	7
90	48ROT017	渥美	甕	口縁部	B区	12C	灰褐	091と同一個体	21	7
91	48ROT087	渥美	甕	口縁部	48SK2	12C	灰褐	内面自然釉	21	7
92	48ROT093	渥美	甕	体部	48SD4埋土	12C	灰	093・094と同一個体	21	7
93	48ROT109	渥美	甕	体部	A1区竪穴	12C	灰		21	7
94	48ROT096	渥美	甕	体部下半	48SD4埋土	12C	灰		21	7
95	48ROT020	渥美	甕	口縁部	B区	12C	灰	内面自然釉	21	7
96	48ROT082	渥美	甕	肩部	48SD4東端埋土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	21	7
97	48ROT040	渥美	甕	肩部	48SD1埋土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	21	7
98	48ROT038	渥美	甕	体部上半	近世の溝(?)検出面	12C	灰白	外面自然釉	21	7
99	48ROT107	渥美	甕	体部上半	48SD3埋土	12C	灰黄	外面自然釉	21	7
100	48ROT053	渥美	甕	体部上半	48SD4埋土	12C	灰黄	外面自然釉	21	7
101	48ROT097	渥美	甕	体部下半	48SD4埋土	12C	灰		21	7
102	48ROT025	渥美	甕	体部下半	暗渠(新)	12C	灰		21	7
103	48ROT071	渥美	甕	体部下半	土坑4	12C	灰	厚ぼったい破片	21	7
104	48ROT103	渥美	甕	体部下半	48SD3埋土	12C	灰		21	7
105	48ROT068	渥美	甕	体部下半	48SD4埋土	12C	灰黄		21	7
106	48ROT018	渥美	甕	体部下半	B区	12C	灰		21	7
107	48ROT041	渥美	甕	体部下半	48SD3埋土	12C	灰		21	7
108	48ROT031	渥美	甕	体部下半	検出土	12C	灰白		21	7
109	48ROT026	渥美	甕	体部下半	暗渠(新)	12C	灰黄		21	7
110	48ROT023	渥美	甕	体部下半	A区	12C	灰		21	7
111	48ROT075	渥美	甕	体部下半	48SD2埋土	12C	灰		21	7
112	48ROT070	渥美	甕	体部下半	場所不明 検出面	12C	灰		21	7
113	48ROT029	須恵器系	甕	体部下半	場所不明 V層下部	12C	灰	内面に炭化物少量付着	22	7
114	48ROT011	須恵器系	壺	体部	B区	12C	灰	外面に2条の横走沈線	22	7
115	48ROT091	須恵器系	甕	体部下半	48SD4埋土	12C	灰	116と同一個体	22	7
116	48ROT081	須恵器系	甕	体部下半	48SD4東端埋土	12C	灰		22	7
117	48ROT016	須恵器系	壺?	体部下半	B区	12C	灰	器種はつきりしない	22	7
118	48ROT110	須恵器	甕	口縁部	C7区全土	9~10C	灰黄褐	長頸壺の可能性もある	22	8
119	48ROT124	須恵器	壺	体部上半	場所不明 検出土	9~10C	褐灰		22	8
	48ROT126				48SD4埋土	9~10C				
120	48ROT125	須恵器	壺	体部	48SD1埋土	9~10C	灰	やや軟質な胎土	22	8

第14表 48次国産陶器観察表(3)

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他	図版	写真
121	48ROT099	須恵器	甕	底部	48SD3埋土	9～10C	暗灰	紫色の胎土	22	8
	48ROT077				48SD2埋土					
122	48ROT129	須恵器	甕	口縁部	C5区クリーニング	9～10C	暗灰	123～134同一個体の可能性 赤褐色の胎土	22	8
123	48ROT012	須恵器	甕	体部	B区	9～10C	暗灰		22	8
124	48ROT059	須恵器	甕	体部	48SD4埋土	9～10C	暗灰		22	8
125	48ROT062	須恵器	甕	体部	48SD4埋土	9～10C	暗灰		22	8
126	48ROT019	須恵器	甕	体部	B区	9～10C	暗灰		22	8
127	48ROT035	須恵器	甕	体部	場所不明 Ⅲ層下部	9～10C	暗灰		22	8
128	48ROT033	須恵器	甕	体部	場所不明 検出土	9～10C	暗赤灰		22	8
129	48ROT013	須恵器	甕	体部	B区	9～10C	暗灰		22	8
130	48ROT092	須恵器	甕	体部	48SD4埋土	9～10C	暗赤灰		22	8
131	48ROT094	須恵器	甕	体部	48SD4埋土	9～10C	赤黒		22	8
132	48ROT002	須恵器	甕	体部	B区クリーニング	9～10C	暗灰		22	8
133	48ROT032	須恵器	甕	体部	場所不明 検出土	9～10C	暗灰	058と接合	22	8
	48ROT058				48SD4埋土	9～10C		032と接合		
134	48ROT010	須恵器	甕	体部	B区	9～10C	暗赤灰		22	8

第15表 48次中国産陶器観察表

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	その他	重さ(g)	図版	写真
135	48ROT015		壺	体部	B区	030と同一個体	7	22	8
136	48ROT030		壺	体部	48P58	黄灰色で緻密な胎土	18	22	8

第16表 48次瓦観察表

番号	登録番号	器種	出土位置	色調	その他	重さ(g)	図版	写真
137	48RT003	丸瓦	48SD3埋土	黒褐		20	23	-
138	48RT001	丸瓦	B区	灰白		37	23	-
139	48RT010	丸瓦	48土坑5	にぶい橙		48	23	-
140	48RT007	平瓦	48土坑4	緑灰		110	23	-
141	48RT004	平瓦	48SD3埋土	褐灰		17	23	-
142	48RT006	平瓦	48土坑4	灰		87	23	-
143	48RT013	平瓦?	B区(クリーニング)	にぶい黄橙		24	23	-
144	48RT009	平瓦?	48土坑2	にぶい黄橙		31	23	-





全景(西から)

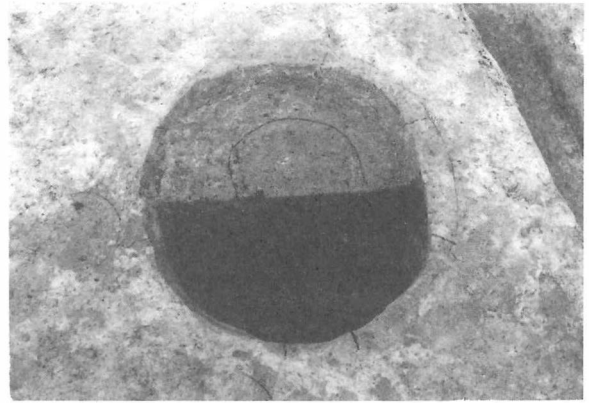


48SB1(北から)

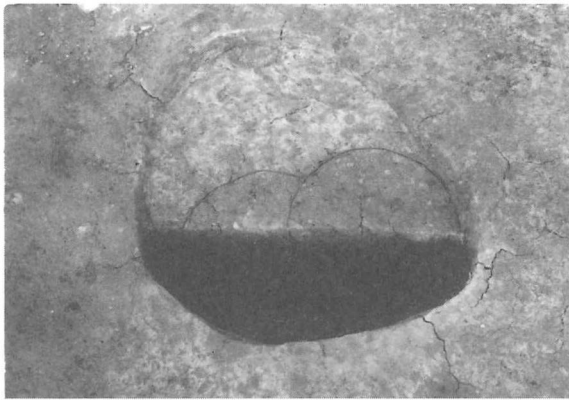
写真図版3 48次検出遺構(1)



48SB1P20 (P69南西から)



P35南から



23SA3 (P48, P63南から)



48SB2P2 (P41, P42東から)

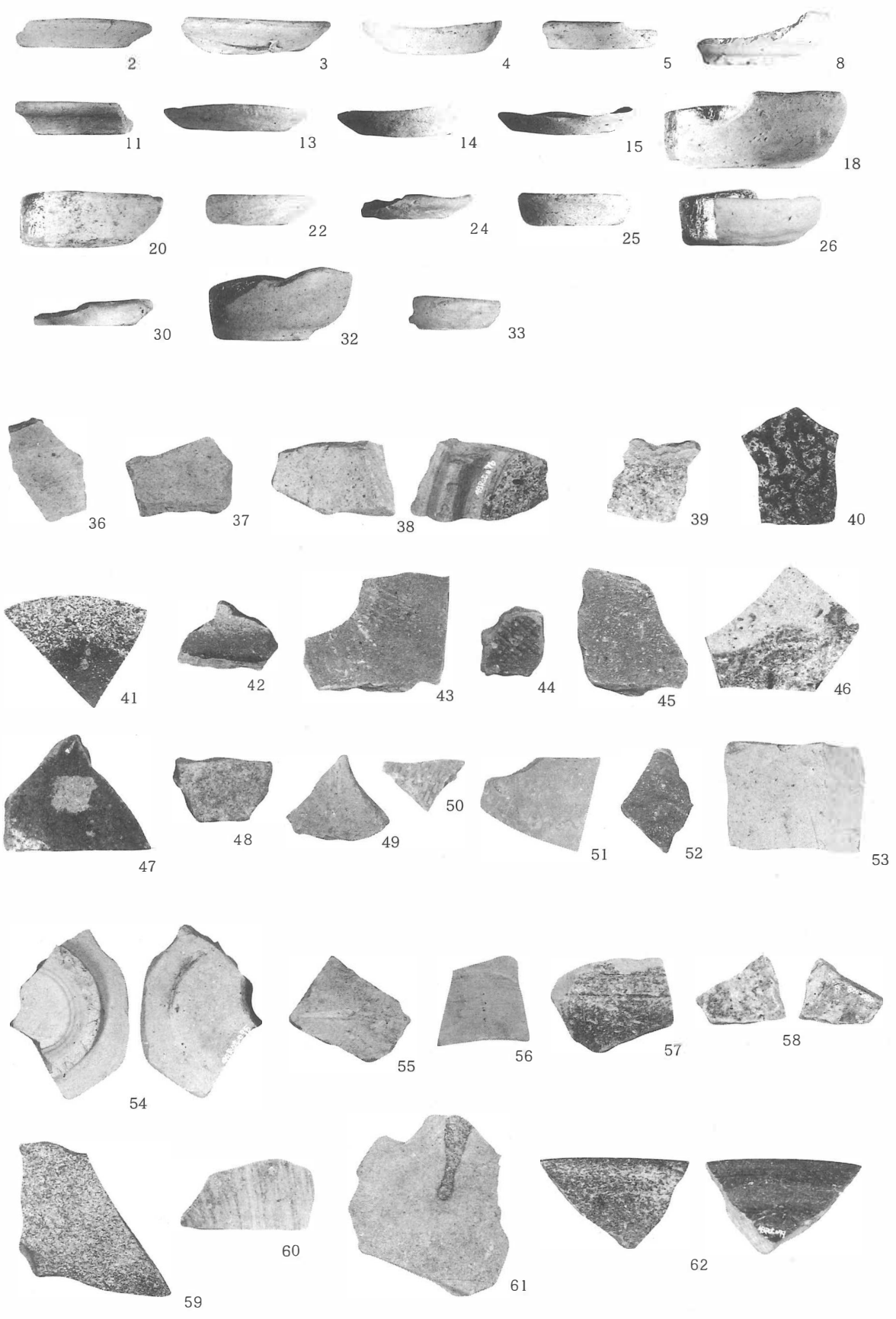


48SD4, 2, 3 (南西から)

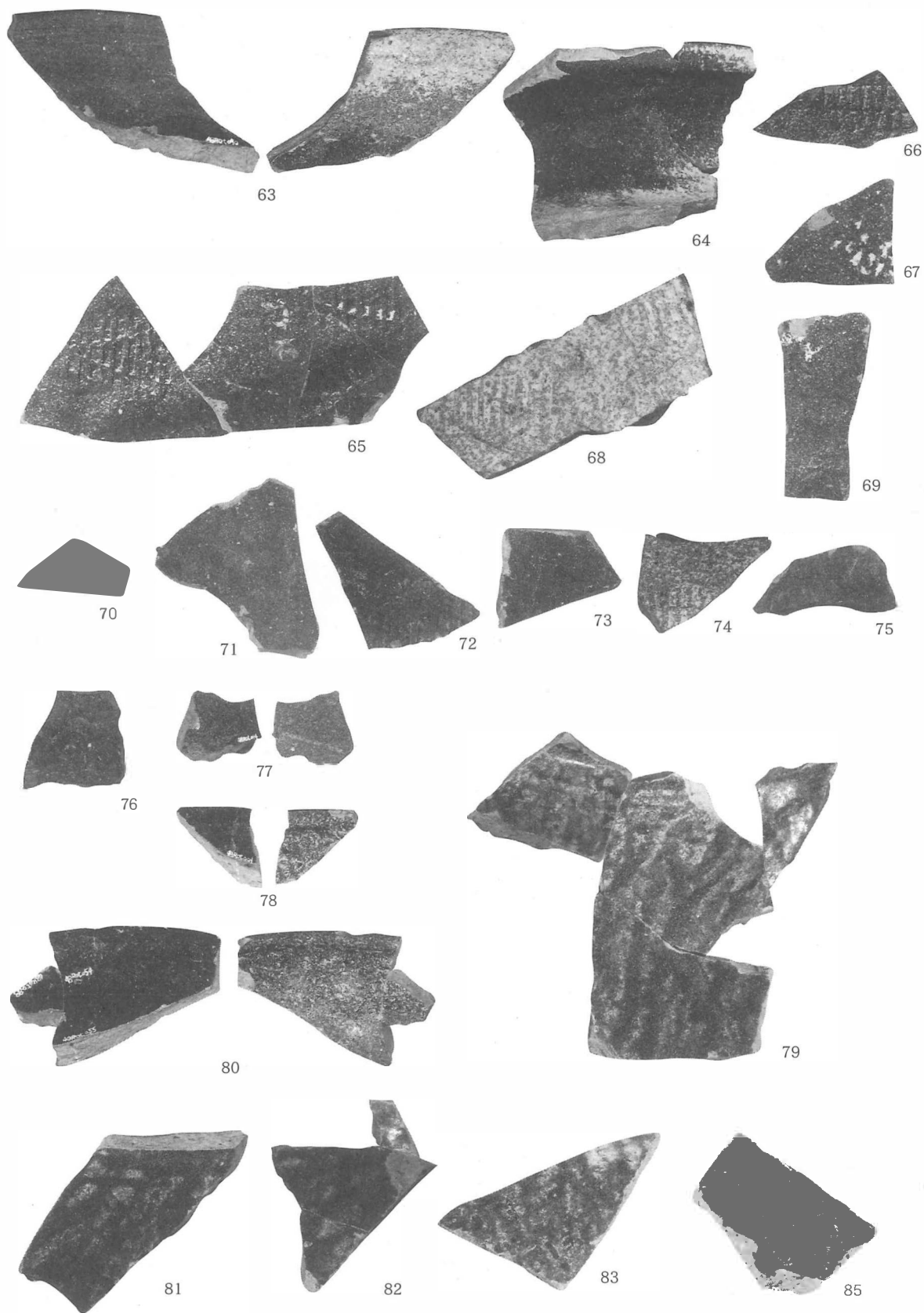


48SD4 (西から)

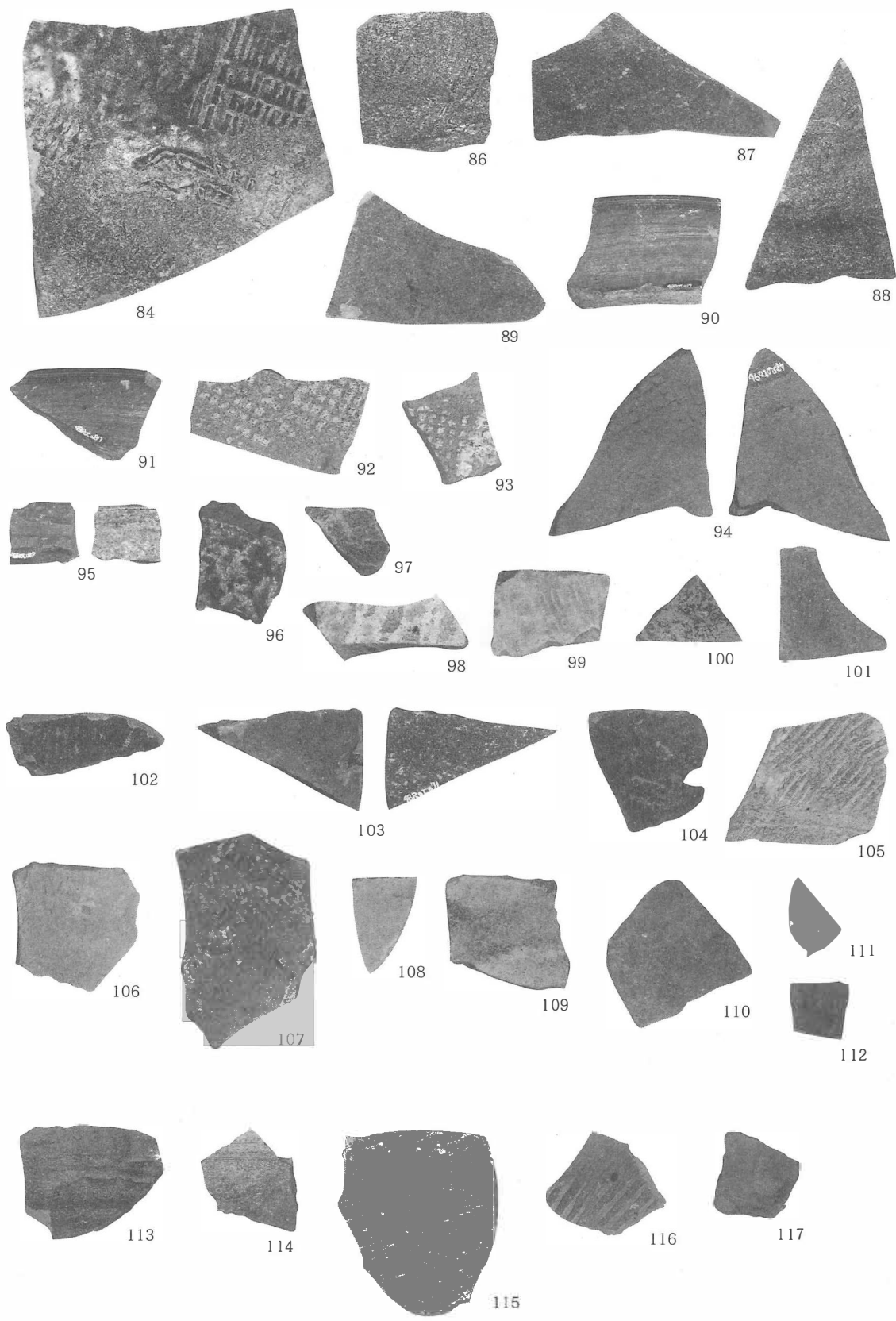
写真図版4 48次検出遺構(2)



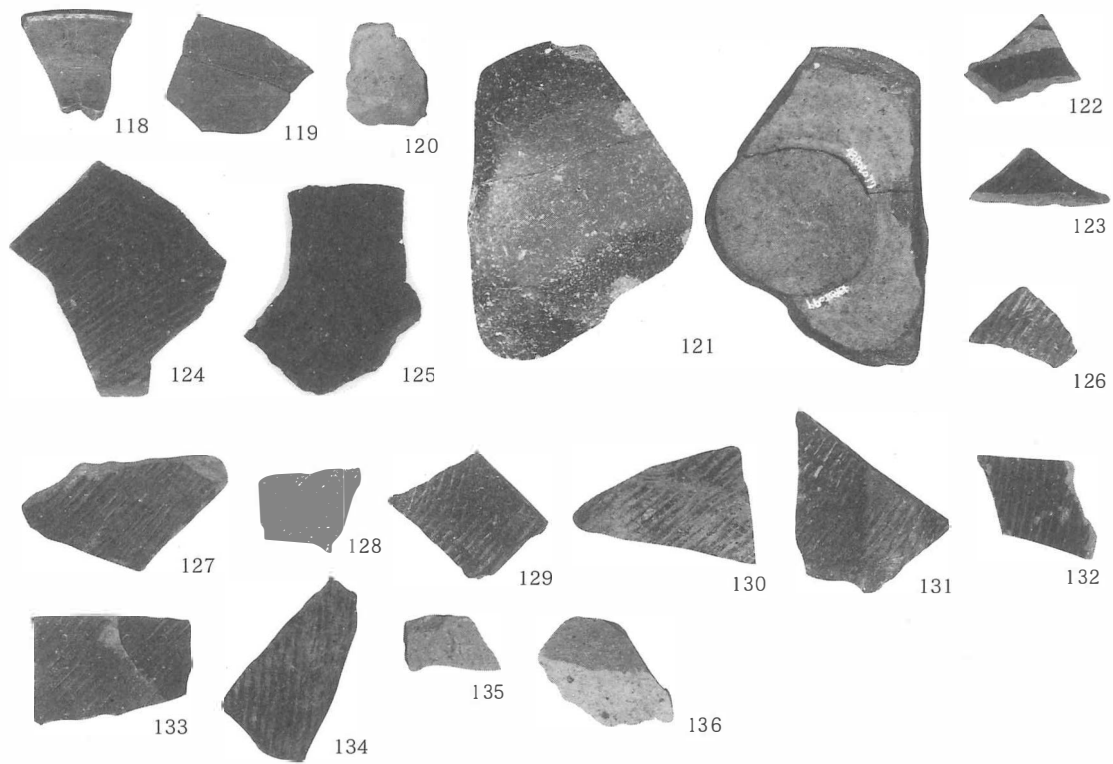
写真図版5 48次かわらけ・常滑産・渥美産陶器(1)



写真図版6 48次渥美産陶器(2)



写真図版7 48次渥美産陶器(3)・須恵器系陶器(1)



写真图版8 48次須惠器系陶器(2)中国産陶器



## 第 4 9 次 調 査



## V 第49次調査

調査期間：平成10年5月11日～10月31日

調査面積：500㎡

### 1. 概要

本年度の調査では、中心建物群の東側の展開を把握すること、及びこれら中心建物群と園池跡等を囲む塀跡の追跡を主眼とした調査を実施した。

その結果、塀跡については、東辺の一部は検出されたものの、その延長については、現時点で未検出である。いままでの調査例と類似する、かわらけ等が大量に廃棄された大型の井戸状遺構が検出されており、中心建物群と関連をもつ施設がさらに東側にも一部展開していくことが確認された。

12世紀に所属すると推定される、桁行方向の軸線角度が北西に約40度傾く長大な掘立柱建物跡が新たに検出されたことにより、今後の調査において、南北以外に軸線を持つ建物の存在にも注視する必要があるが生じている。

また、特殊柱穴とした土坑状の柱穴の検出は、類似遺構の組合せなどから祭祀関連遺構ないしは門・櫓などの想定が可能であるが、その性格機能については今後の課題として残された。

調査区は平成9年度(第48次調査)調査区の南側と北側の2ヶ所(それぞれA区、B区)で行い、座標値はA区がX=77～80(東西方向)、Y=88～91(南北方向)グリッドに、B区はX=70～74、Y=85～90グリッドに囲まれた地区である。

本調査区は近年まで宅地として、それ以前は水田等として利用されていた場所であり、暗渠・溝等の施設が多く検出され、地形改変を受けていることが認められた。

### 2. 土層

B区X=72、Y=85～89で基本土層を設定した。およそ3層に大別される。

I a層 10YR5/4にぶい黄褐色粘土と地山の混合土 廃土

I b層 10YR5/4にぶい黄褐色粘土主体、地山少量混入、最下部に炭化物薄層

II 層 10YR4/3にぶい黄褐色粘土にcf粒1～2%混入、かわらけ細片(少量)や現代の遺物含

III a層 10YR4/4褐色粘土に2.5Y7/4浅黄色粘土地山ブロック(50%以上)混入 堅く緻密

III b層 10YR4/4褐色粘土、かわらけ細片含(3～5%) 粘性なし ややしまる

最上面に近世陶磁器片混入

### 3. 遺構

検出された遺構は掘立柱建物跡3棟(48SB1の一部含)、塀跡・柱穴列4基(23SA1、23SA3の一部含)、溝状遺構21条、井戸状遺構1基、土坑15基(命名された遺構)、柱穴状ピット202個である。

#### (1) 掘立柱建物跡(第24図)

B調査区で東西棟2棟(48SB1、49SB1)、南北棟1棟(49SB2)を検出した。48SB1は建物の北側半分を検出しているが、詳細はIV第48次調査に記してある。49SB1は48SB1と一部重複しているが、新旧関係は不明である。建物を構成する柱跡は調査区検出面から竪穴状に掘り下げられた面で検出され、南西側で9.2～17.2cm掘り下げられている。桁行4軒(6.48m)、梁行4軒(3.8m)の掘立柱建物跡である。桁行平均1.63m、梁行平均0.92m、桁行方向はN56Wである。柱穴の掘り方規模は平均36.6mである。49SB2は28次調査で検出された柱穴群と規模、柱間、配列方向が類似し、同一の建物跡と考えられる。桁行13軒(6.2m)、梁行6軒(2.42m)の掘立柱建物跡である。桁行平均1.63m、梁行平均0.92m、桁行方向は

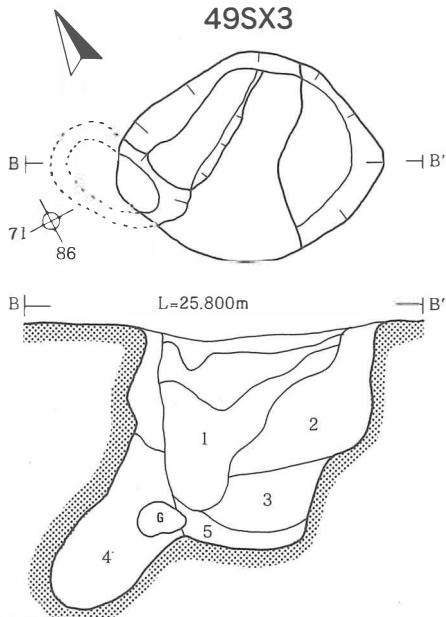
N28Eである。精査した柱穴の掘り方は平均 30.4cmである。

(2) 堀跡・柱列跡(第24図)

A調査区で堀跡 2 基、B調査区で堀跡 1 基(49SA2)と柱列跡 1 基は(23SA3)の北側延長部分で柱穴 3 基を検出した。49SA2 は調査区西端に位置し、南北方向に伸びる。長さ 7.5mに渡って材痕跡が検出され、幅 20 ~ 32m、深さ 7.8 ~ 12.9cmの布掘りの掘り形である。底面の所々には隅丸方形や楕円形の窪みがある。

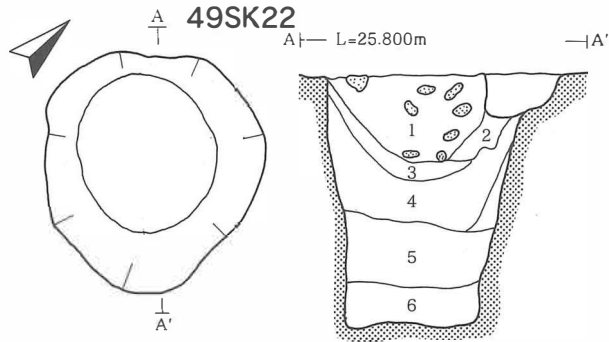


第24図 49次遺構配置図



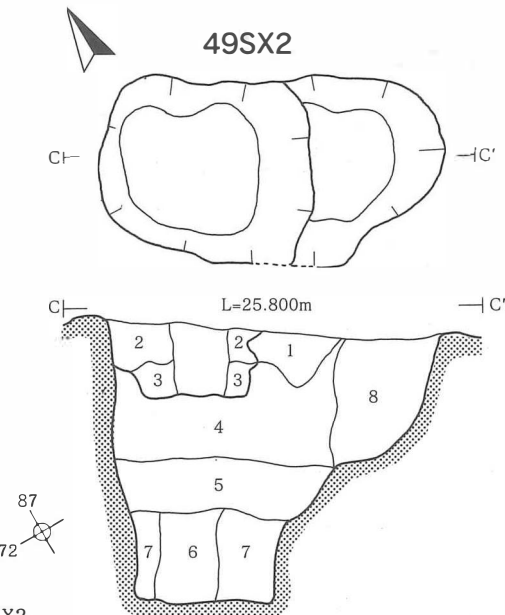
49SX3

- 1 5YR8/3浅黄と2.5Y4/1黄灰粘土質の混土 粘性しまりとも大
- 2 2.5Y6/1黄灰粘土主体に2.5Y4/1黄灰粘土質がブロック状に入る
- 3 2.5Y7/4浅黄粘土が主体 粘性大 しまり大 Fe散在 黄灰粘土がブロック状に入る
- 4 2.5Y7/4浅黄粘土主体に7/4黄灰が10%入る
- 5 2.5Y7/4浅黄主体に7/4黄灰が2~3%入る



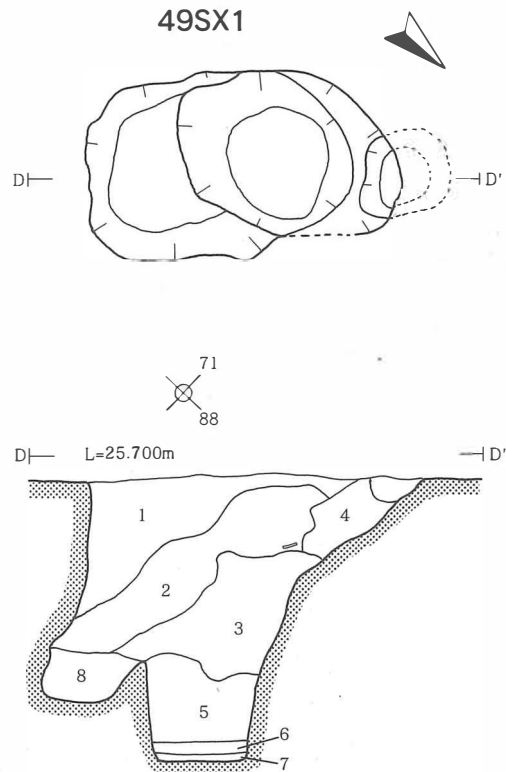
49SK22

- 1 10YR3/3暗褐色 しまり有 粘性なし 亜円形の石直径2~10cmを大量に含む 淡黄色ブロック含む 直径2~3mmの炭を含む
  - 2 2.5Y8/4淡黄色 しまり有 粘性少し有 暗褐色ブロックを含む Fe粒子と炭(1~3mm)を含む
  - 3 5Y8/3淡黄色 しまり有 粘性有 1~2mmのFeを含む(粘土質)
  - 4 2.5Y8/4淡黄色 しまり有 粘性少し有 暗褐色ブロックを含む Fe粒子と炭(1~3mm)を含む 2に比べて粘土質
  - 5 5Y8/3淡黄色 しまり有
  - 6 5Y8/3淡黄色 しまり有 暗褐色ブロックを含む Fe粒子を含む(5より砂質)
- ※1・2層は自然層、3・4・5・6は人為層



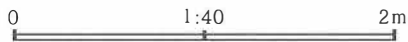
49SX2

- 1 10YR4/3にぶい黄褐色シルト 粘性なし しまり大 かわらけ細片、cfを含む
- 2 10YR3/3暗褐色シルト主体 しまり大 かわらけ1%含む 10YR7/6明黄褐色粘土ブロックを50%以上含む
- 3 10YR4/2灰黄褐色シルト主体 粘性なし かく緻密 cf1%含む
- 4 2.5Y8/3淡黄砂質粘土主体で10YR4/6褐色土ブロックが多量に入る 10YR1/5褐灰シルト質粘土2~3%含む
- 5 2.5Y7/4浅黄粘土が主体 粘性大
- 6 2.5Y6/4にぶい黄粘土 柱痕? 周囲より若干黒色味が強い
- 7 2.5Y7/4黄粘土が主体 褐灰色土をブロック状に含む
- 8 記載なし

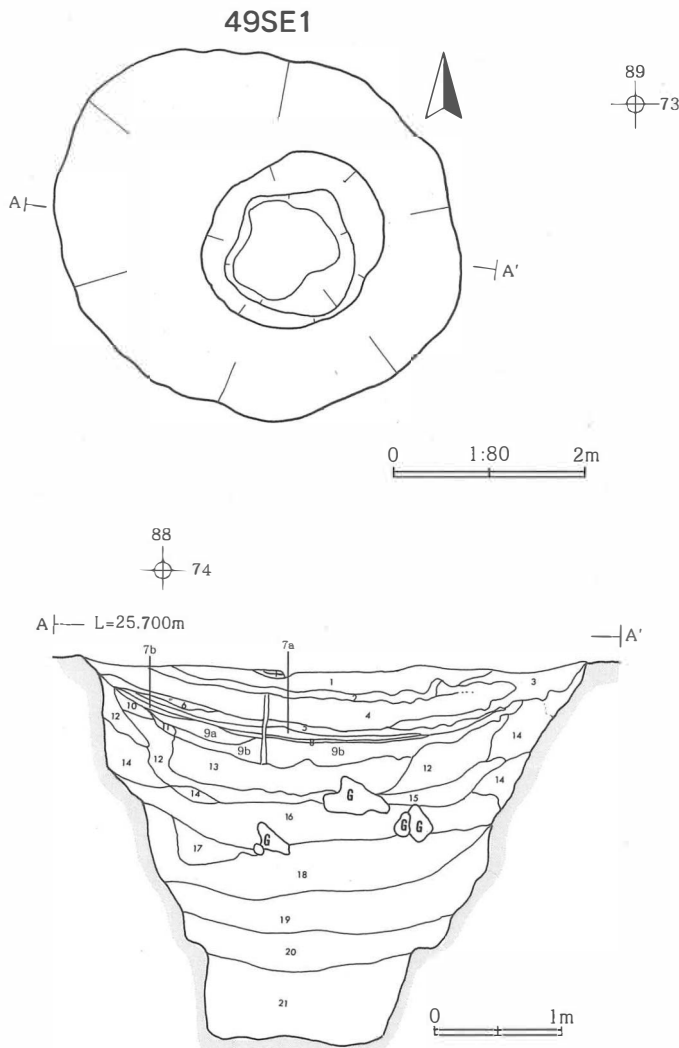


49SX1

- 1 10YR3/3暗褐シルト主体 10YR6/8明黄褐色粘土が40~50%混入する しまり大 緻密 かわらけ細片7%±含む
- 2 1層に類似するが明黄褐色粘土ブロックが50%以上混入する かわらけ細片を含むが1層より少ない
- 3 2.5Y8/4淡黄粘土ブロック主体で部分的に砂が入り込む
- 4 2.5Y6/6明黄褐色砂質粘土 砂質が卓越している
- 5 2.5Y6/4にぶい黄粘土主体(ブロック状)に灰黄褐色土が混じる
- 6 2.5Y4/1黄灰シルト 粘性・しまり大(掘り過ぎ?)腐植土
- 7 7.5GY7/1明緑灰 粘性大 粘土
- 8 2.5Y8/6黄粘土主体に暗褐色(粘土)が混じる 遺物少量



第25図 49次土坑



#### 49SE1

- 1 10YR3/2黒褐主体 粘性やや有 しまり大 φ5mm前後 cf2%含む かわらけ2% 上部こぶし大円礫数個 Fe散在
- 2 10YR3/2黒褐 1よりしまり大 φ5mm大cf2%含む
- 3 10YR3/3暗褐色シルト 1に比べcf2% 明黄褐色地山ブロック状に入る 砂、かわらけ細片(20%)多量に入る
- 4 10YR3/3暗褐色シルト Fe散在 粘性・しまり大 非常に固い 西側にcf集中15~20%
- 5 7.5YR3/4にぶい黄褐色シルト しまり大 非常に固い Fe散在 φ5mm前後cf10%含む
- 6 7.5YR3/4 砂とシルトの混土 cf2%
- 7a 7.5YR3/2黒褐シルト 粘性・しまり大 φ5mm前後cf3%
- 7b 7に類似 砂の混入が多くなる
- 8 7.5YR5/3にぶい褐色 粘性・しまり大 火山灰?
- 9a 10YR3/3暗褐色シルト cf、bs2% 砂が部分的に混じる
- 9b 9aよりcfの割合が多くなる
- 10 10YR3/3暗褐色シルト cf、bs2% 明黄褐色粘土20%
- 11 10YR3/4暗褐色 砂の混入が多い
- 12a 10YR7/6明黄褐色 粘性・しまり大 地山の崩落土
- 12b かわらけ細片 cf 暗褐色シルトが部分的に入る 亜円礫 cf多量に入る
- 13 10YR2/3黒褐色シルト主体 明黄褐色粘土ブロック状に入る かわらけ、cf入る
- 14 10YR1/2黒色シルト主体 明黄褐色粘土φ5mm前後ブロック状に20%入る かわらけの完形品、略完形品が入る
- 15 5Y3/1オリーブ黒色粘土 グライ化層 φ1cm前後のcfを含む かわらけ細片も含む
- 16 5Y2/1黒色粘土層(グライ化層) φ5~10cm 7.5YG5/1 緑灰色をブロック状に2%含む cf、木製品を多量に含む
- 17 10YR1,7/1黒腐食土層 多量のcfを含む 木製品を含む
- 18 10GY6/1緑灰色 粘土、砂が部分的に入る cf2% 部分的に黒色が入るが腐食層と思われる
- 19 暗緑灰色土
- 20 明緑灰色土層
- 21 明緑灰黄土層

第26図 49次井戸状遺構

#### (3) 溝跡(第24図、第18表、写真図版10・11)

B調査区で多く検出されている。全般的に、方向は北西南東方向と北東南西方向のグループに分かれる。埋土は上面に拳大から人頭大の礫を含み、その下位層にはカワラケ細片を含む黒褐色土が堆積するものが多い。

#### (4) 井戸状遺構(第26図、第17表、写真図版10)

B調査区東端付近で1基検出された。最上部埋土は自然堆積の層相を示すが、上部層下半は人為的な堆積層を示す。この層では巨礫が意図的に置かれたように配置され、その周囲および下位から強く熱を受けた礫(亜円礫、亜角礫)が出土した。本遺構からは、かわらけや木製品など多量の遺物が出土している。

#### (5) 土坑(第25図、第17表、写真図版10・11)

土坑の中には、前述概要で述べた特殊柱穴4基が含まれている。桁行が約6.4m、梁行が約3.7mで、桁行軸線が北西方向に傾く。規模は開口部が1.3~1.8m、底部が約0.5~0.7mで、深さが1.1~1.5mである。49SX3と49SX1は外側に向かって断面途中から斜めの掘り込みがみられる。柱の傾きを抑えるような添え木状のものも考えられる。

(6) その他(第24図、写真図版10)

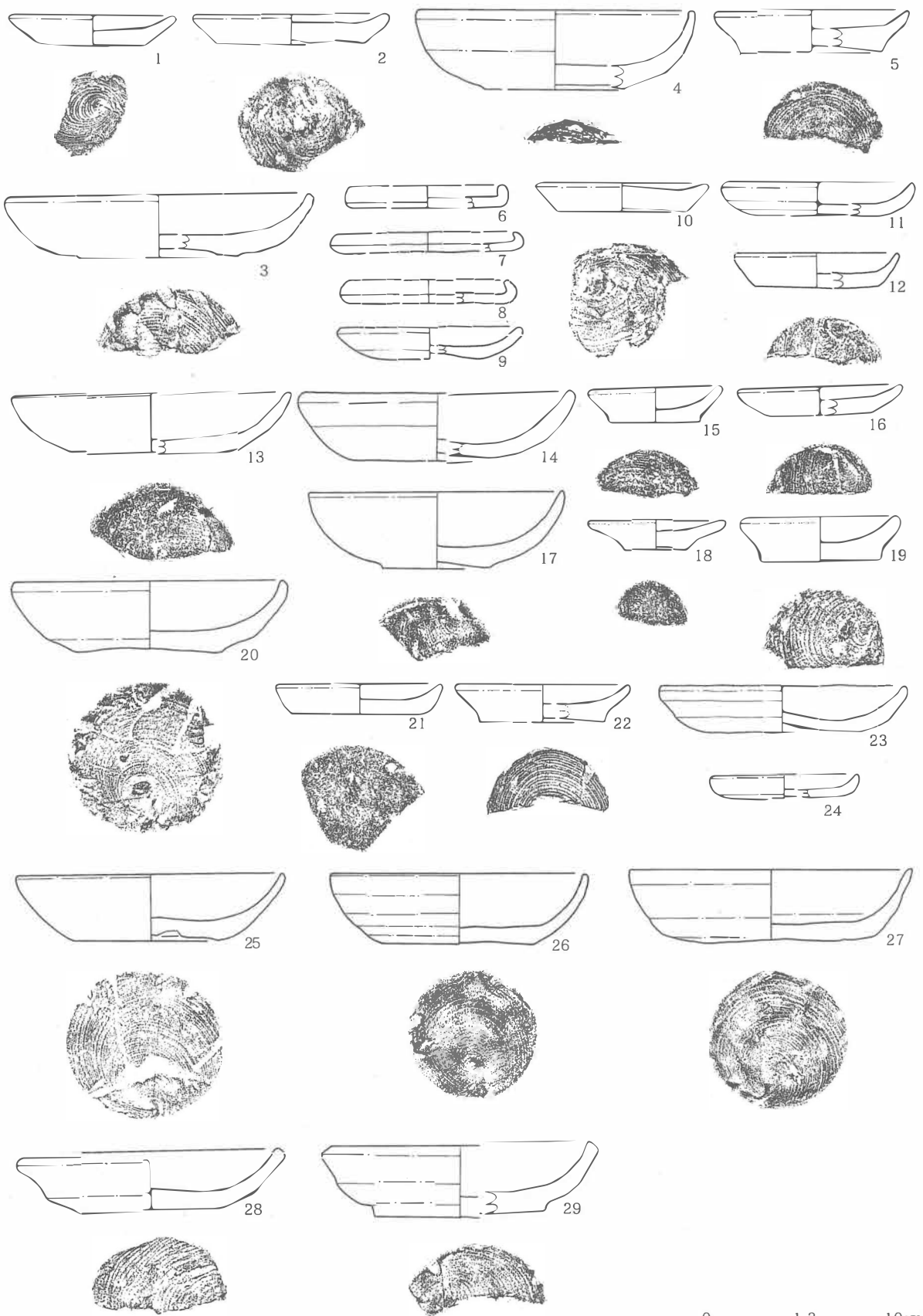
SX9、10は性格不明な遺構である。SX9はB調査区北西端で複数の溝状遺構の終端に位置する。規模は8m以上×4.65m、深さ約30cmである。4分割した北東部分に溝状の窪みがある。遺物が多く出土している。SX10はA調査区北側に位置する。規模は8.2m×3.7m、深さ30cmである。埋土は2層に区分され、下部層に炭化物片が多く混入する。上部層は人為的に埋め戻された層相を示す。

遺物は全層から出土した。

#### 4. 遺物(第27～46図、第22～38表、写真図版12～20)

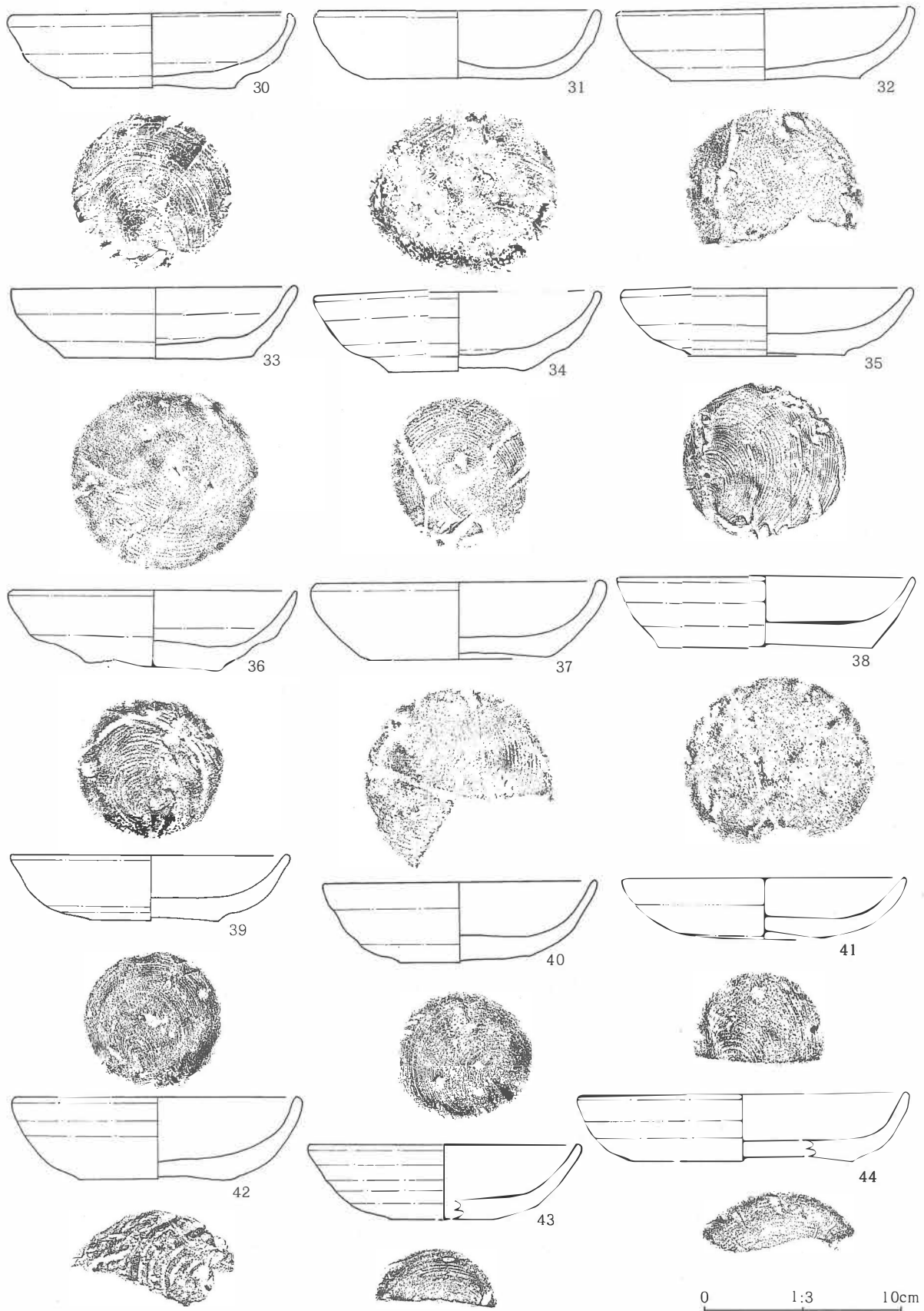
遺物はかわらけ、国産陶器、中国産陶磁器、瓦、木製品、石製品、金属製品ほかが出土している。かわらけは主に井戸状遺構と遺構外(SX9、10含む)から大コンテナ約40箱分出土している。国産陶器は渥美焼、常滑焼、産地不明須恵器系陶器片、木製品は墨書の残る折敷片、箸、墨書きのある笹塔婆、立体木偶など、石製品は温石、碁石、線刻画(鳥)のある砥石、金属製品は刀子、あおりどめなどが出土している。

その他には獣骨片、植物遺存体(モモの種、クルミ、穀類)が出土している。

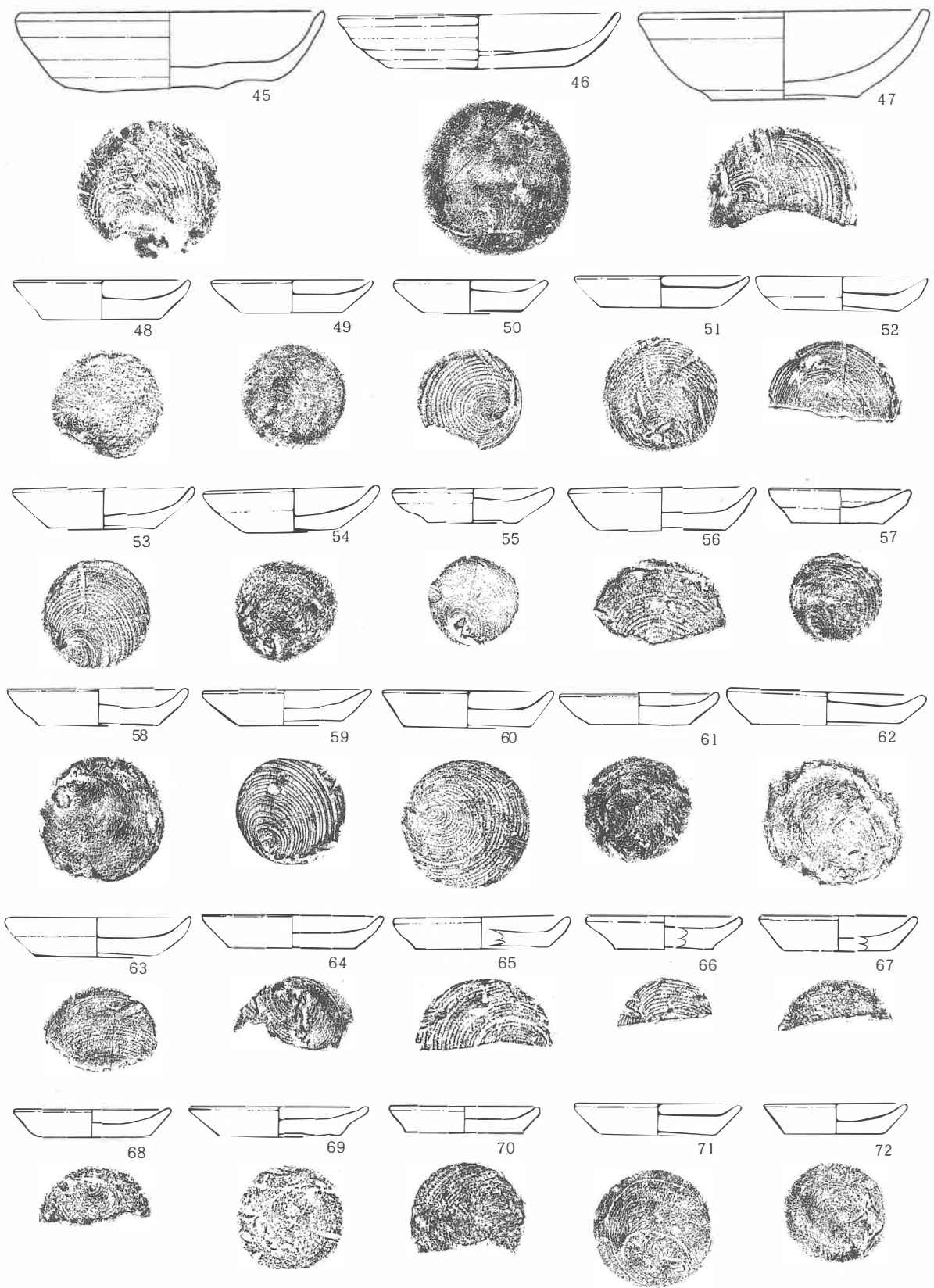


0 1:3 10cm

第27図 49次かわらけ(1)



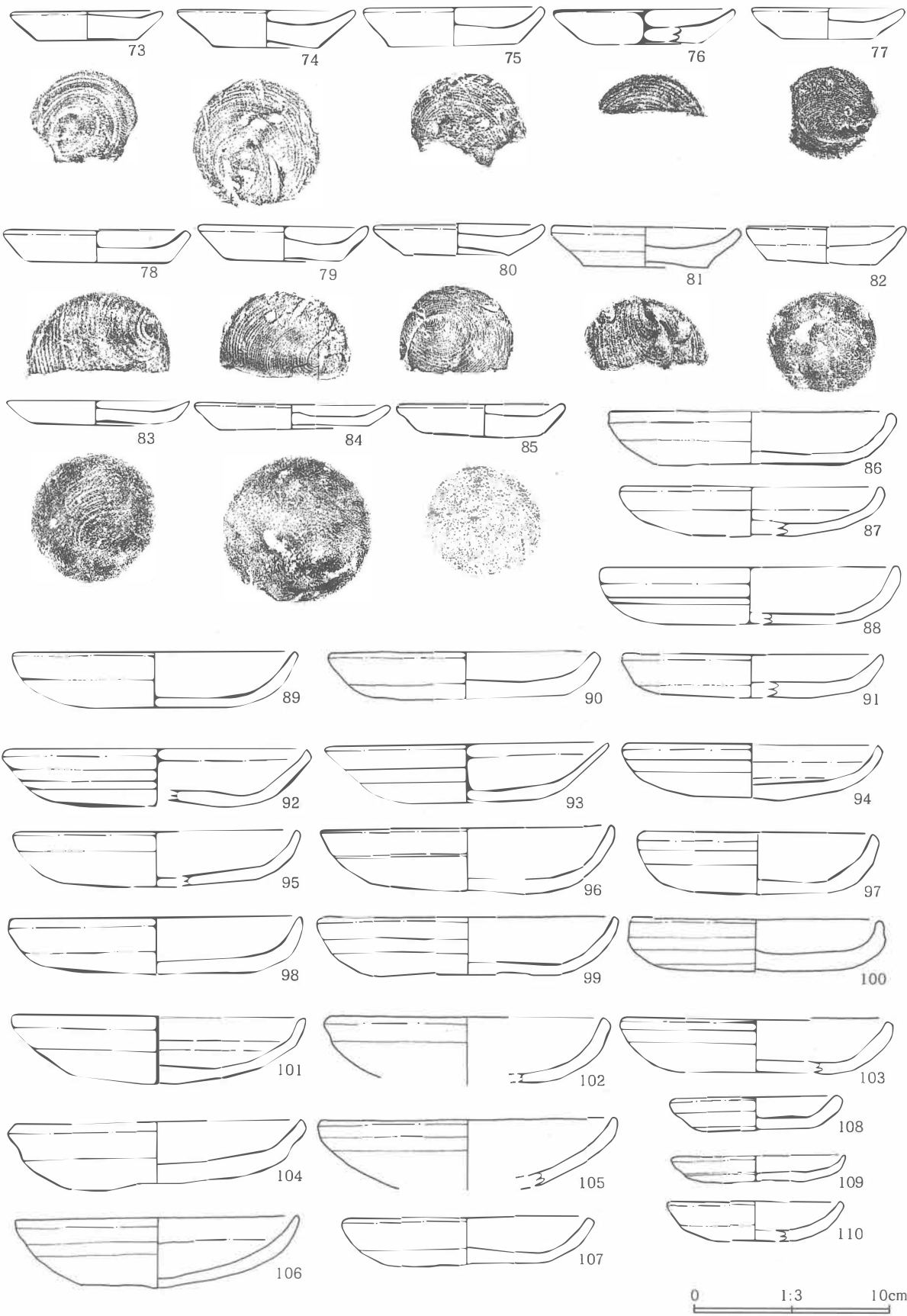
第28図 49次かわらけ(2)



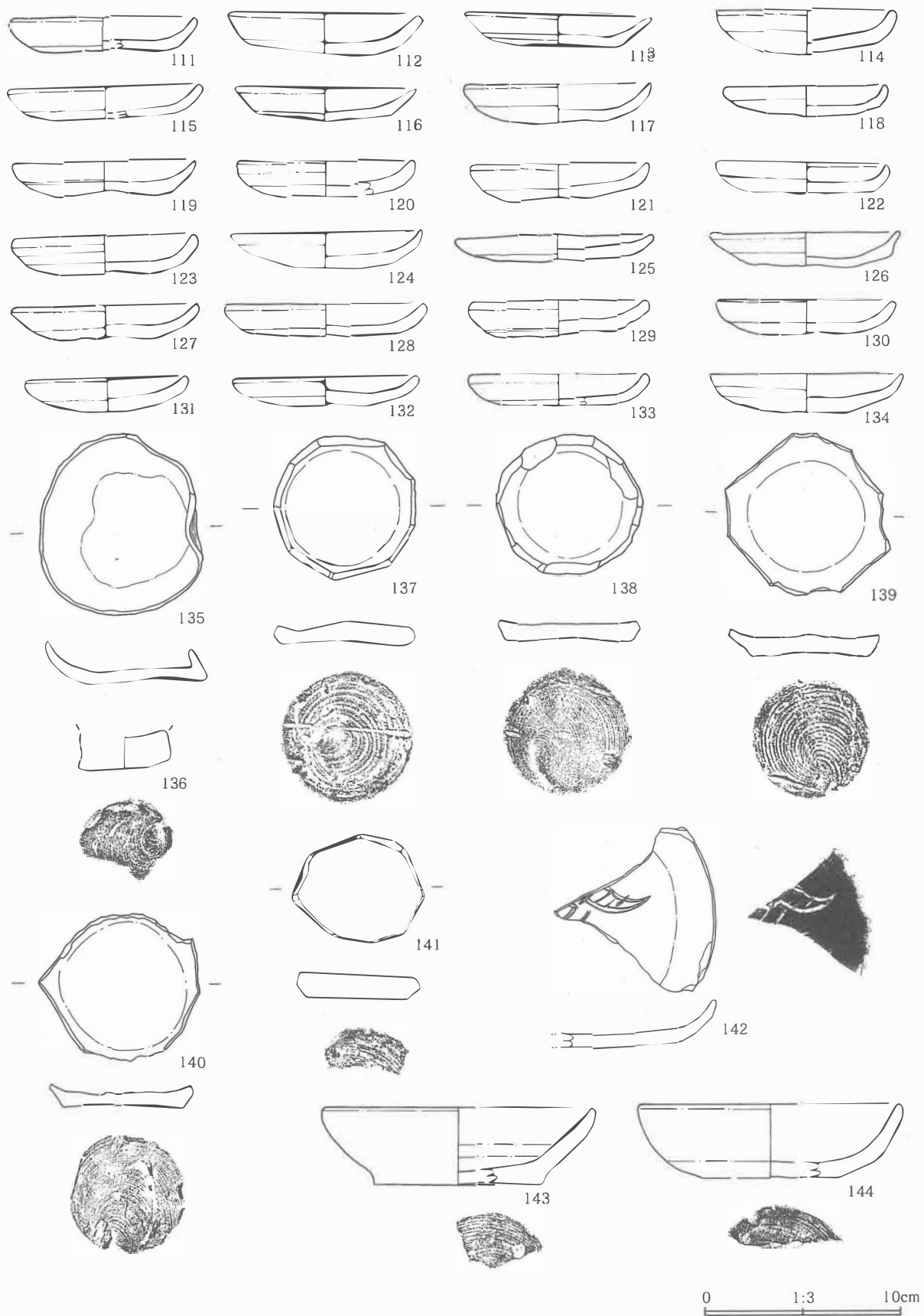
0 1:3 10cm

第29図 49次かわらけ(3)

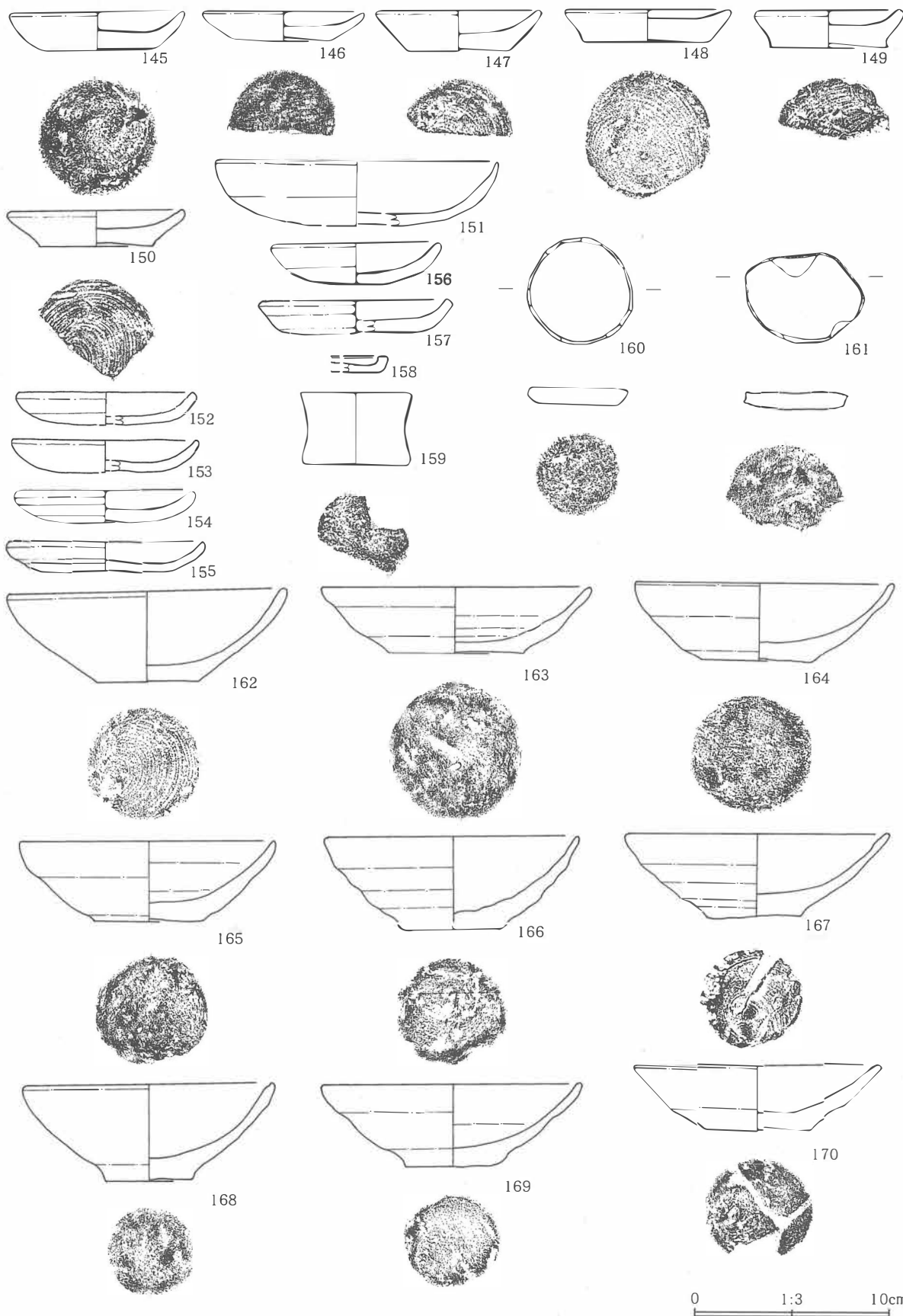




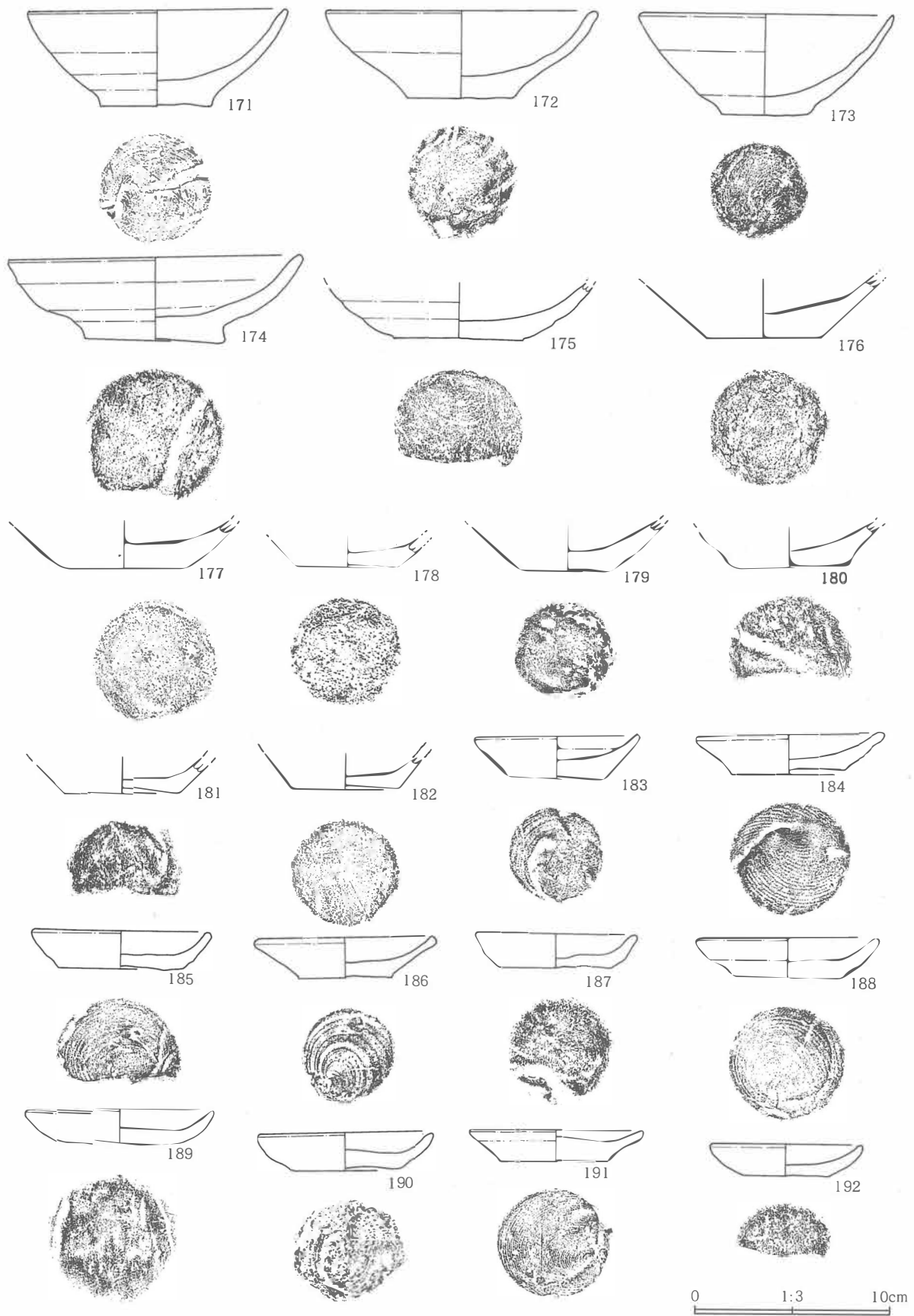
第30図 49次かわらけ(4)



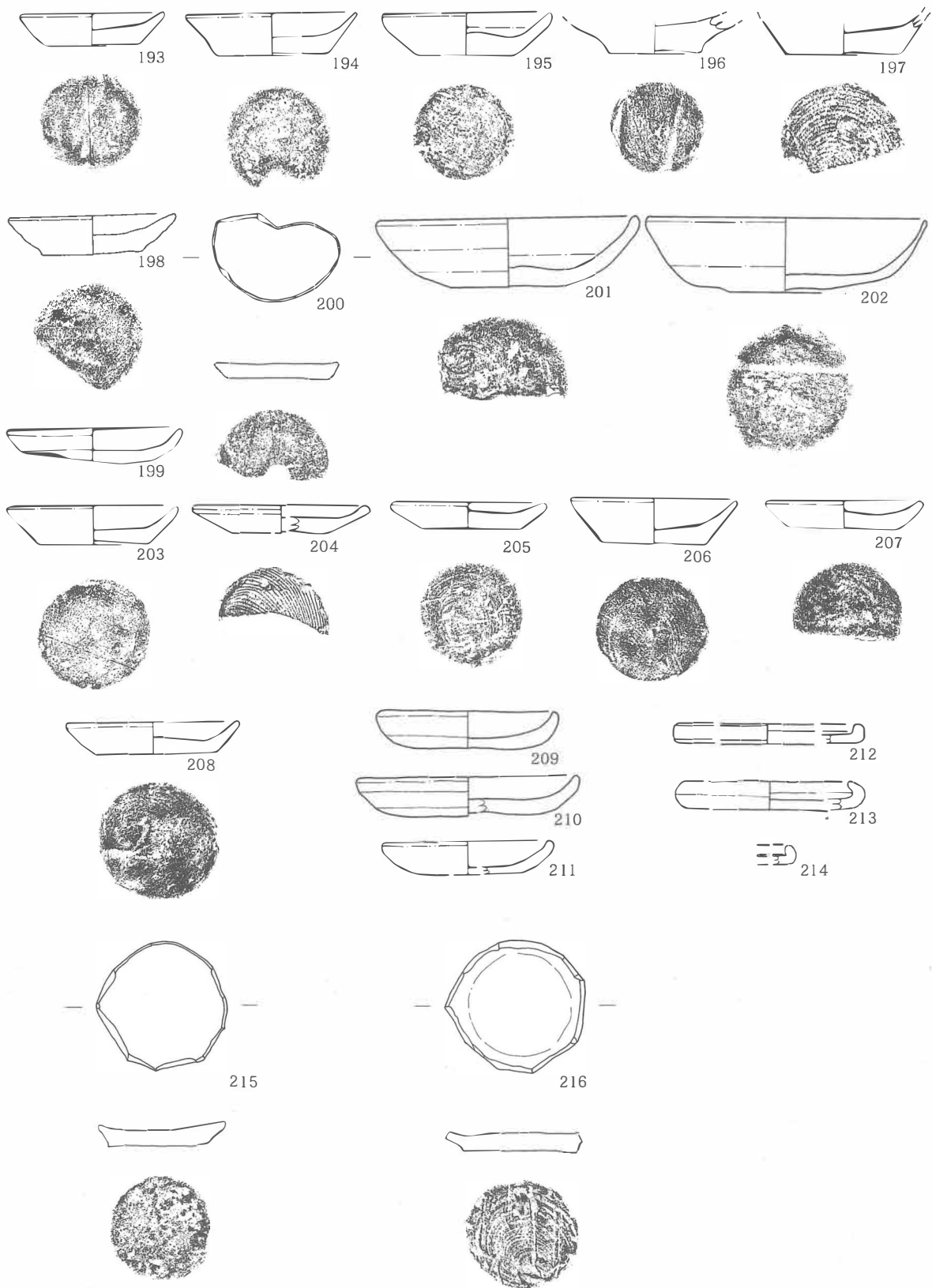
第31図 49次かわらけ(5)



第32図 49次かわらけ(6)

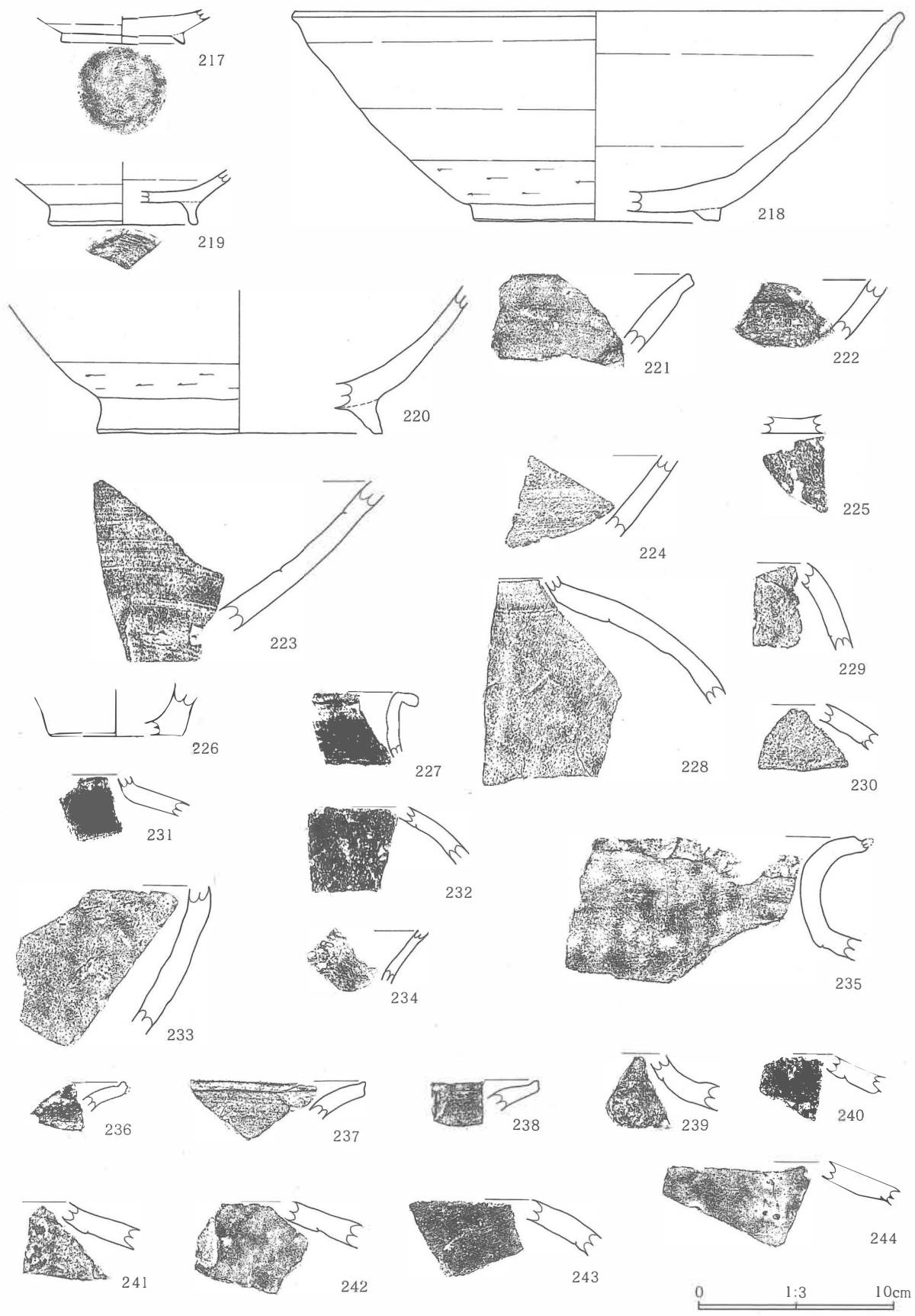


第33図 49次かわらけ(7)

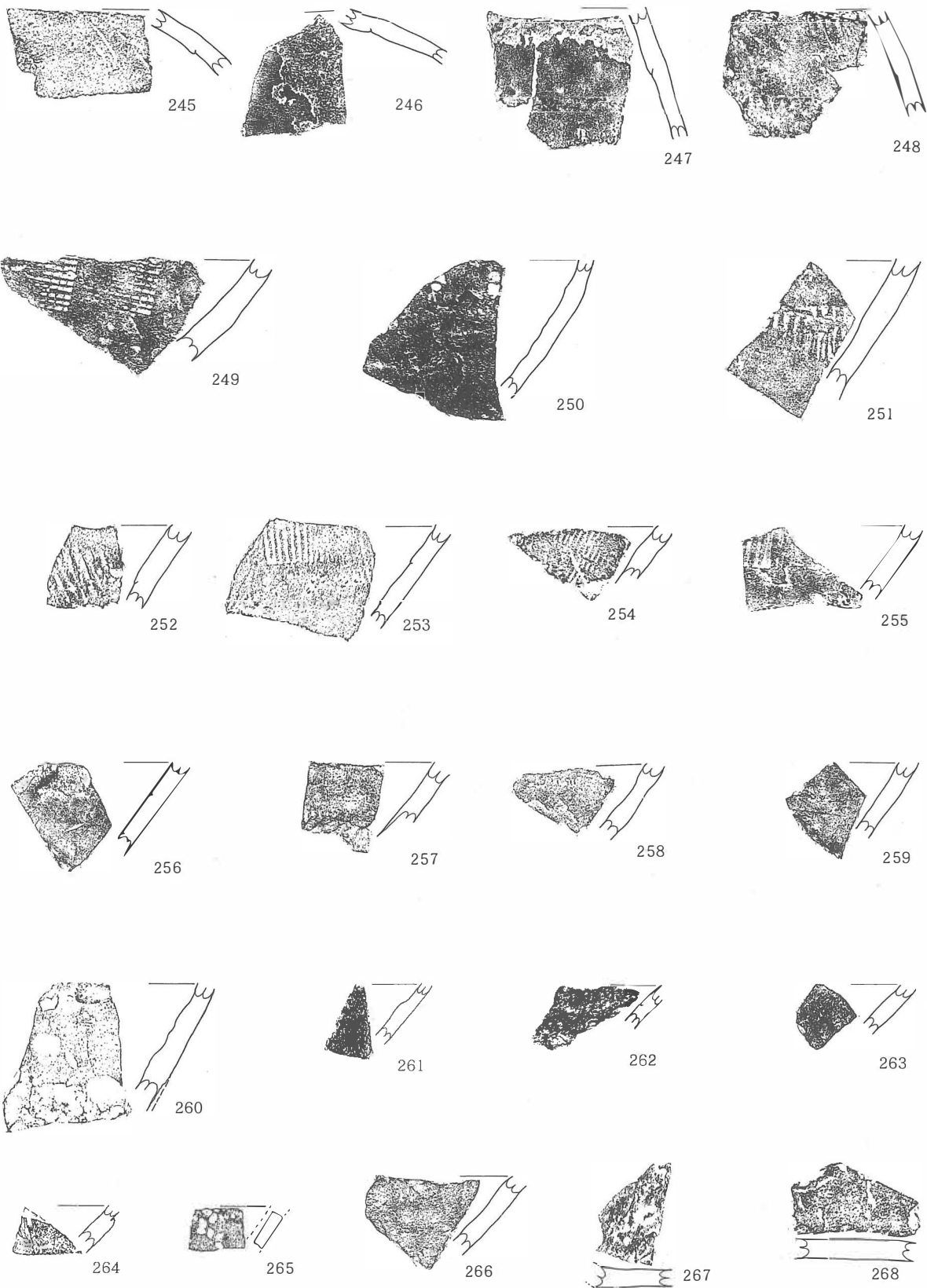


0 1:3 10cm

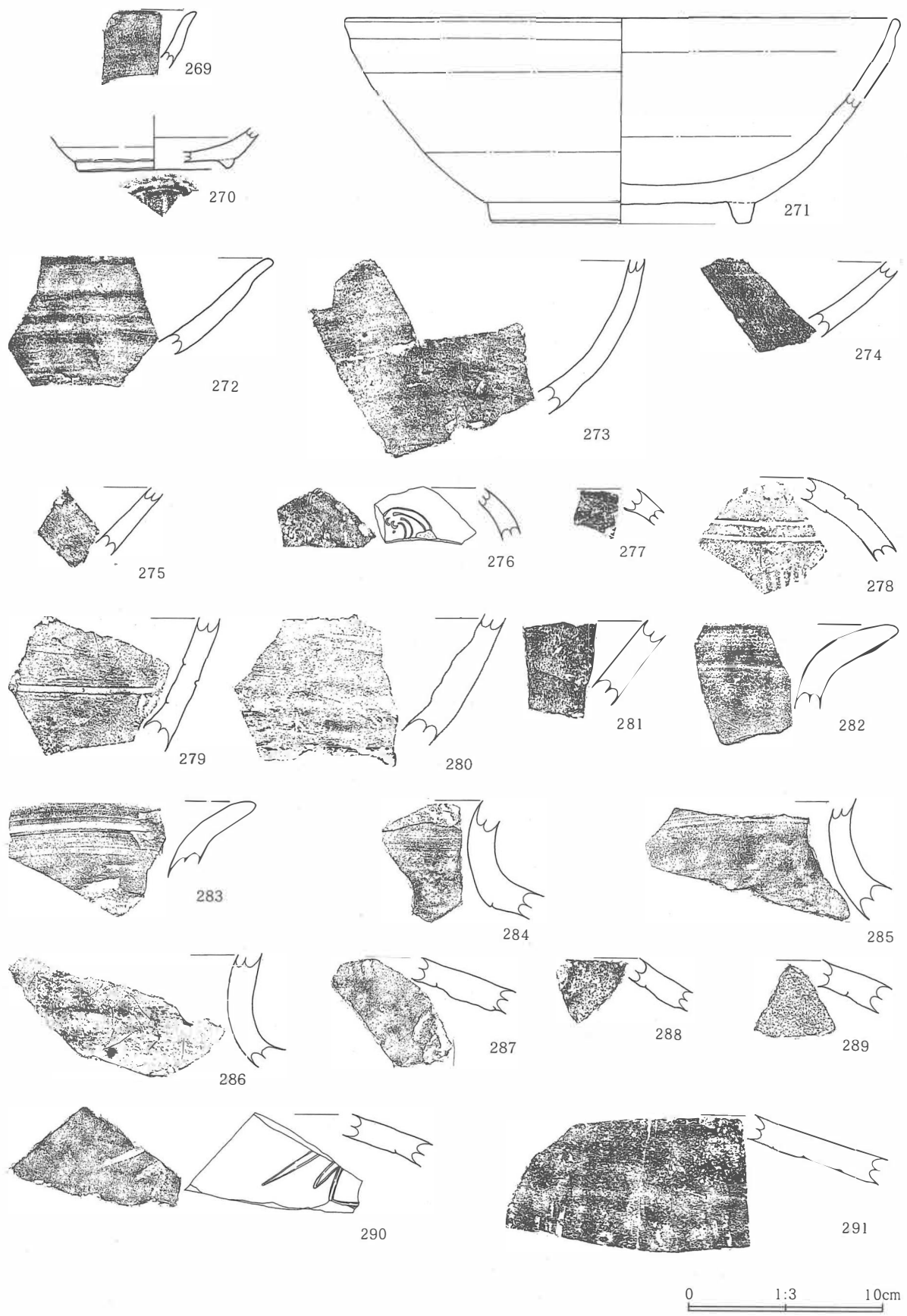
第34図 49次かわらけ(8)



第35图 49次常滑産陶器(1)

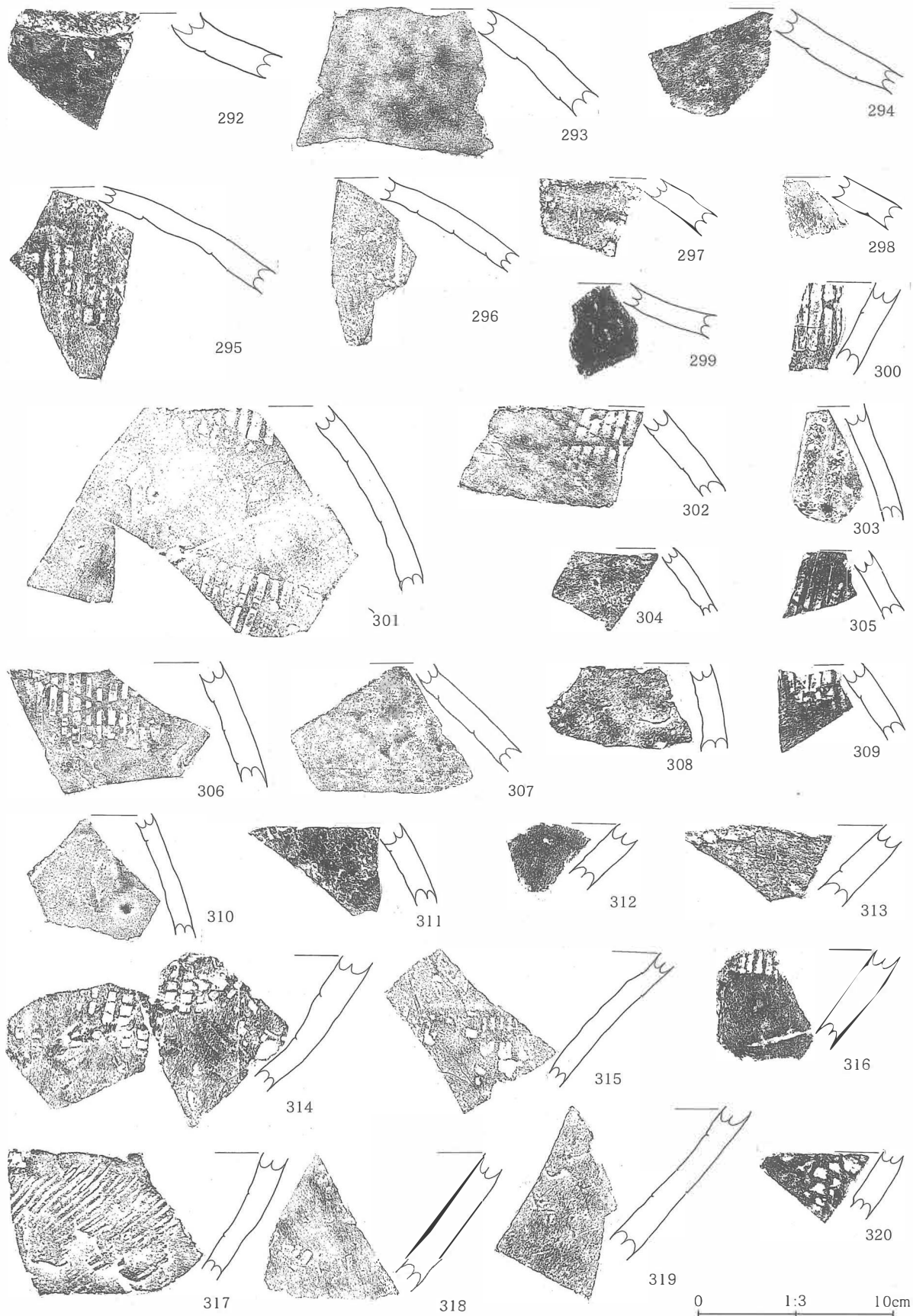


第36图 49次常滑産陶器(2)

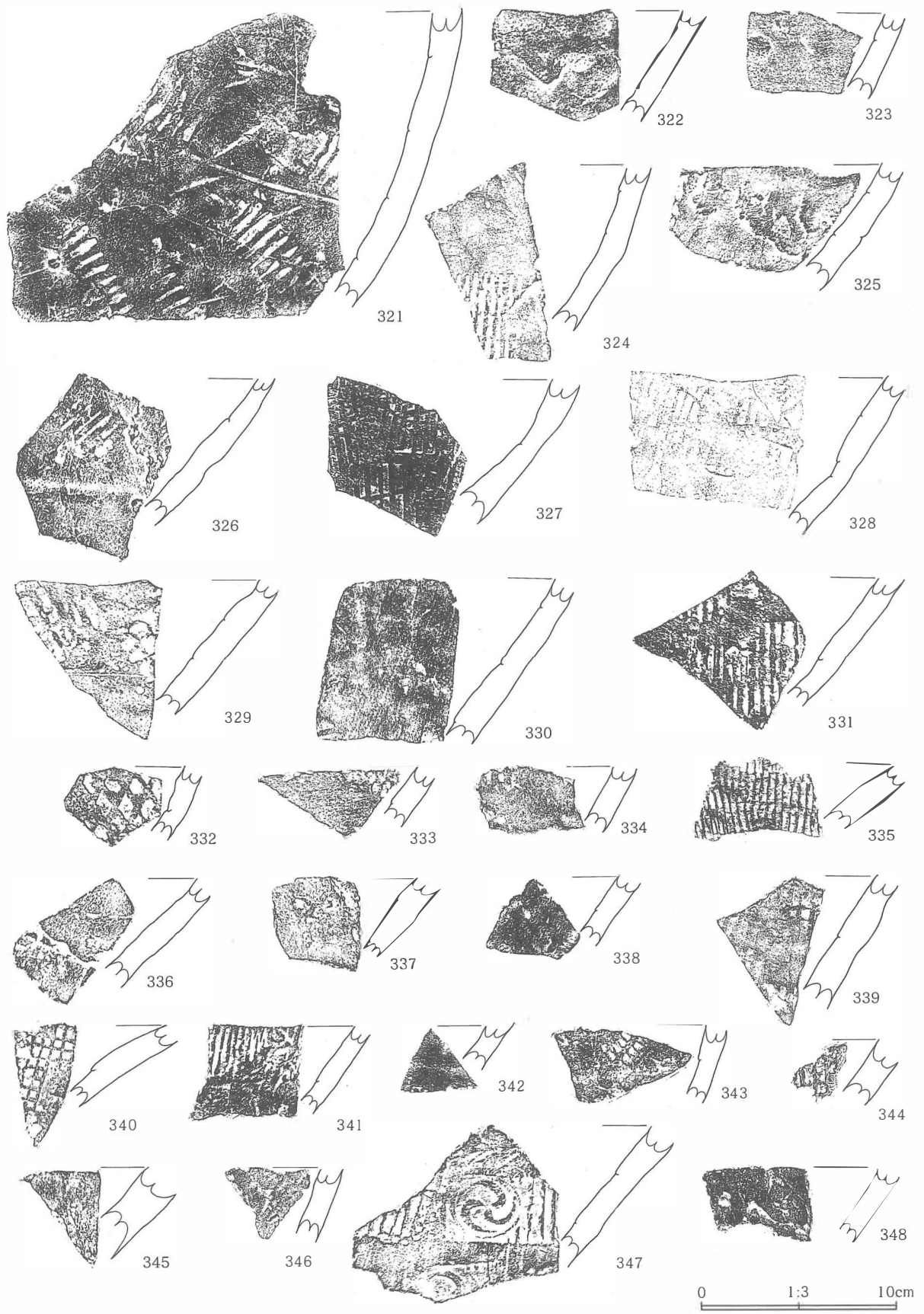


第37图 49次渥美産陶器(1)

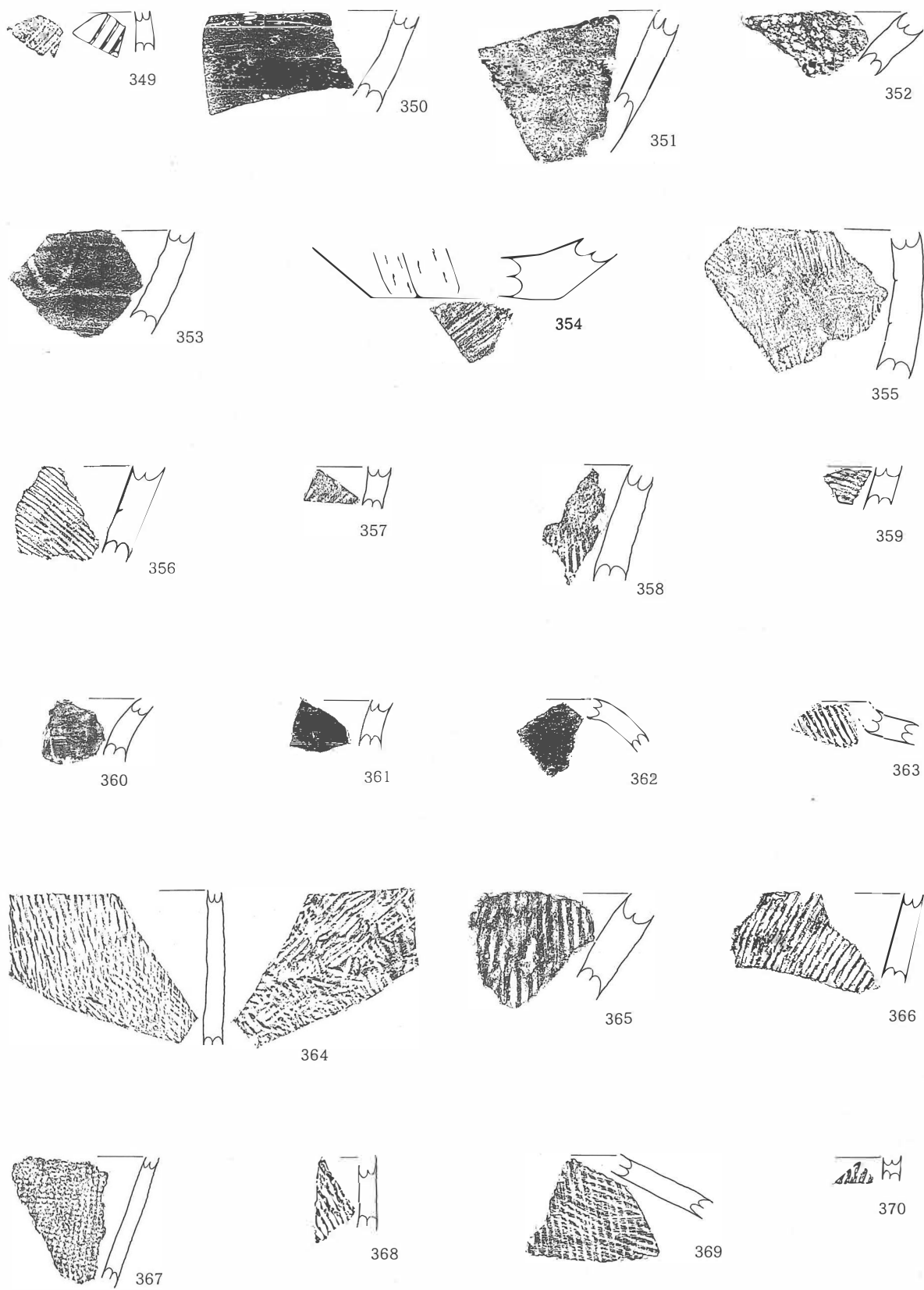




第38図 49次渥美産陶器(2)

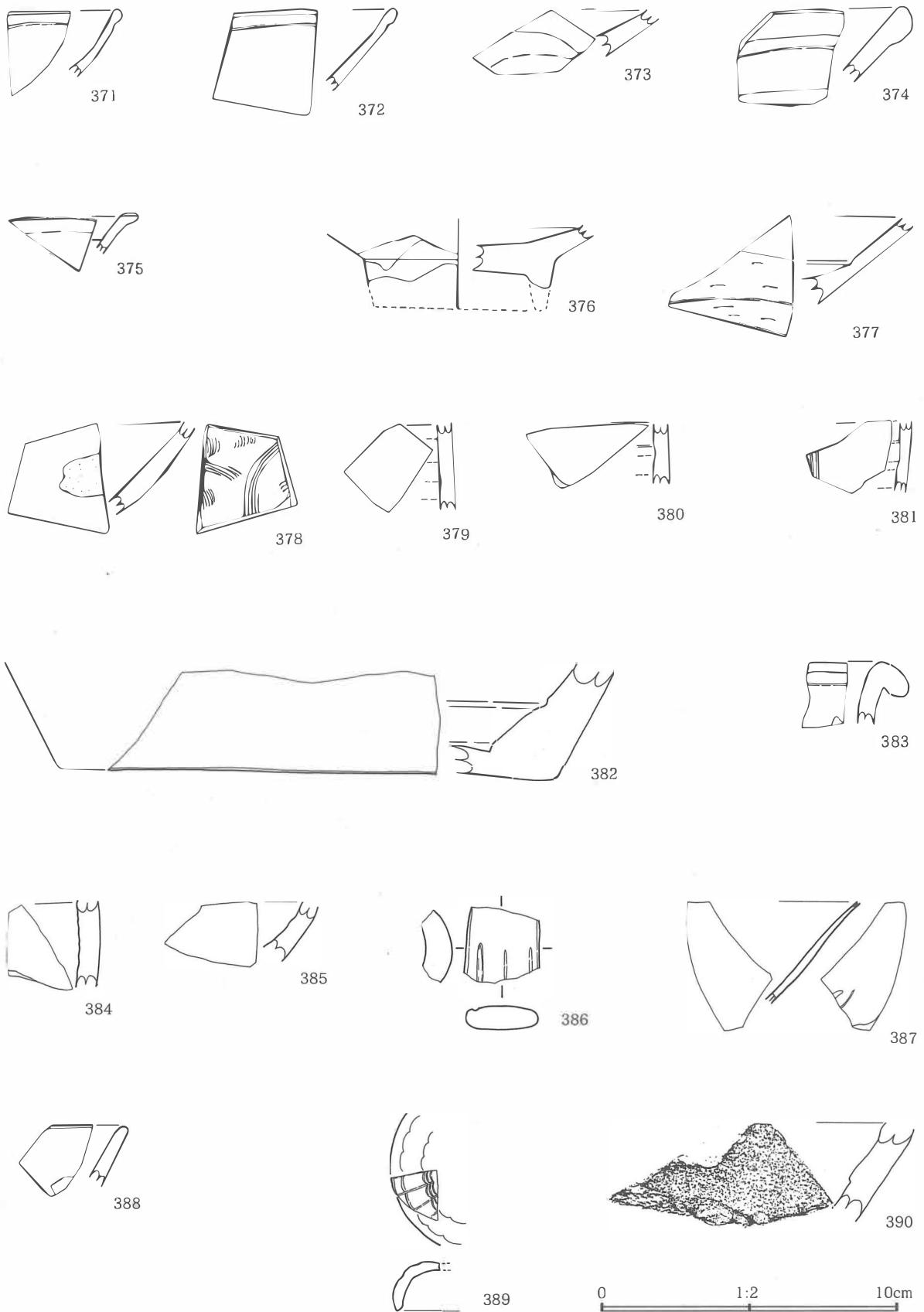


第39図 49次渥美産陶器(3)

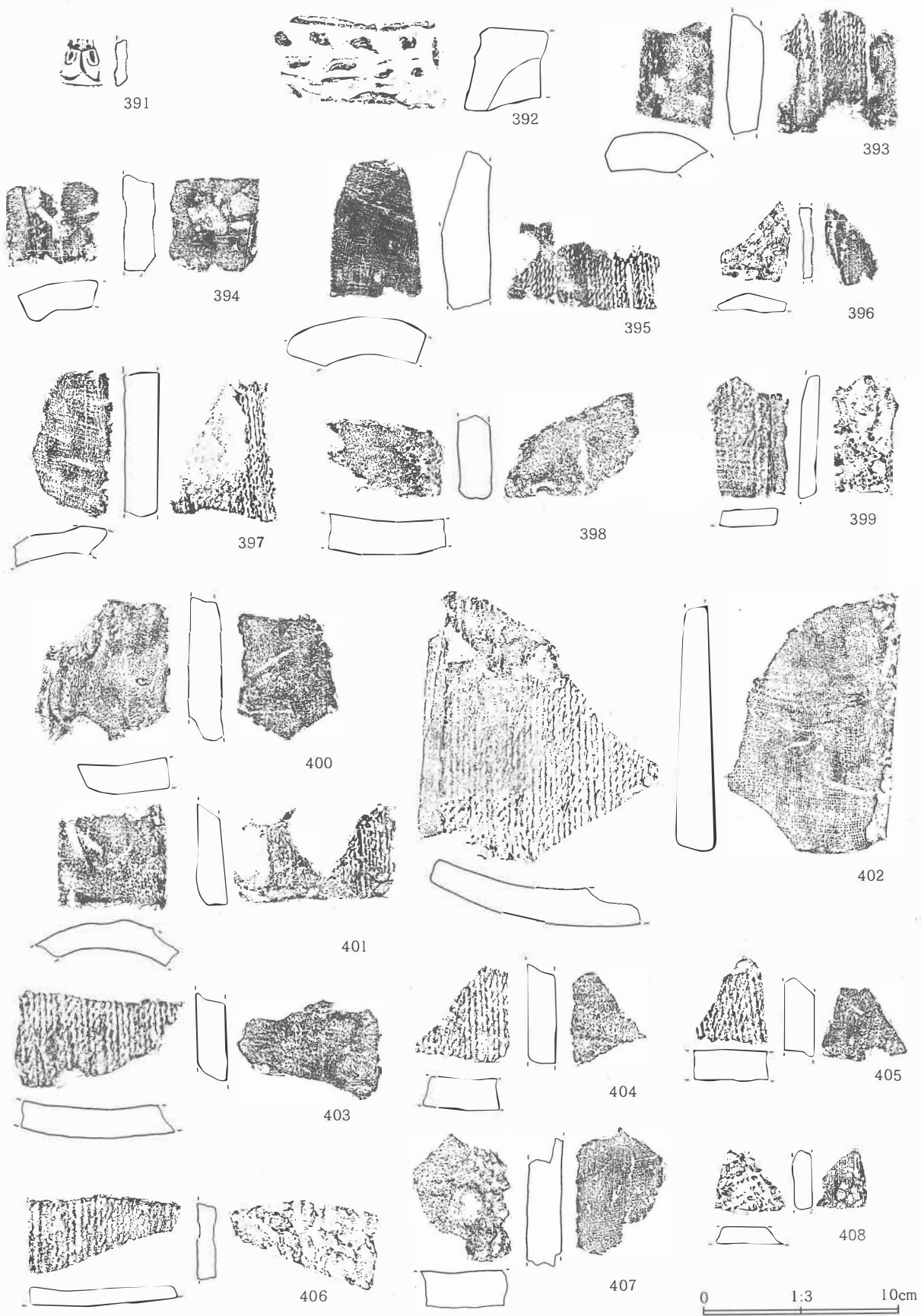


0 1:3 10cm

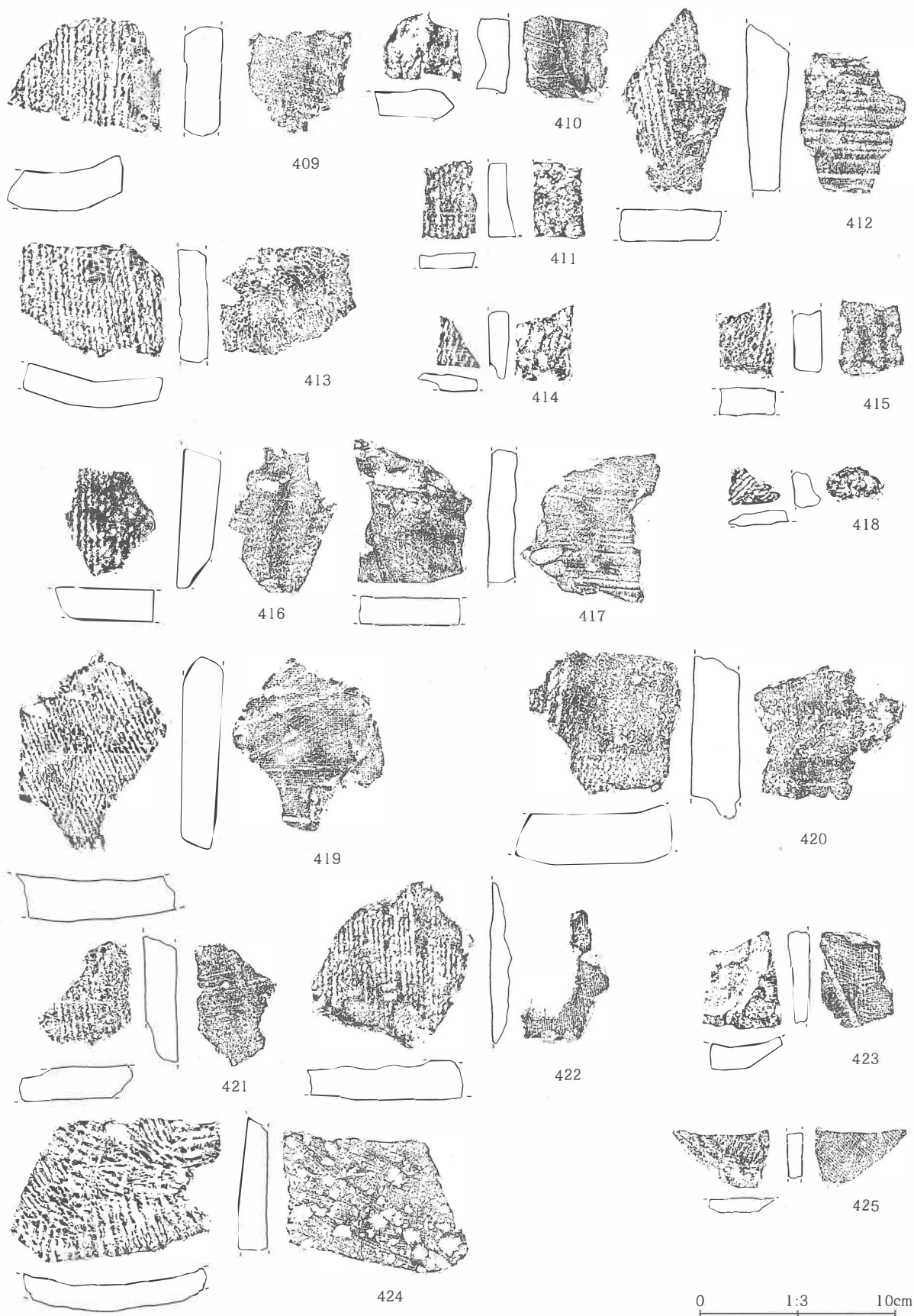
第40图 49次猿投・盗器系・須惠器・須惠器系陶器



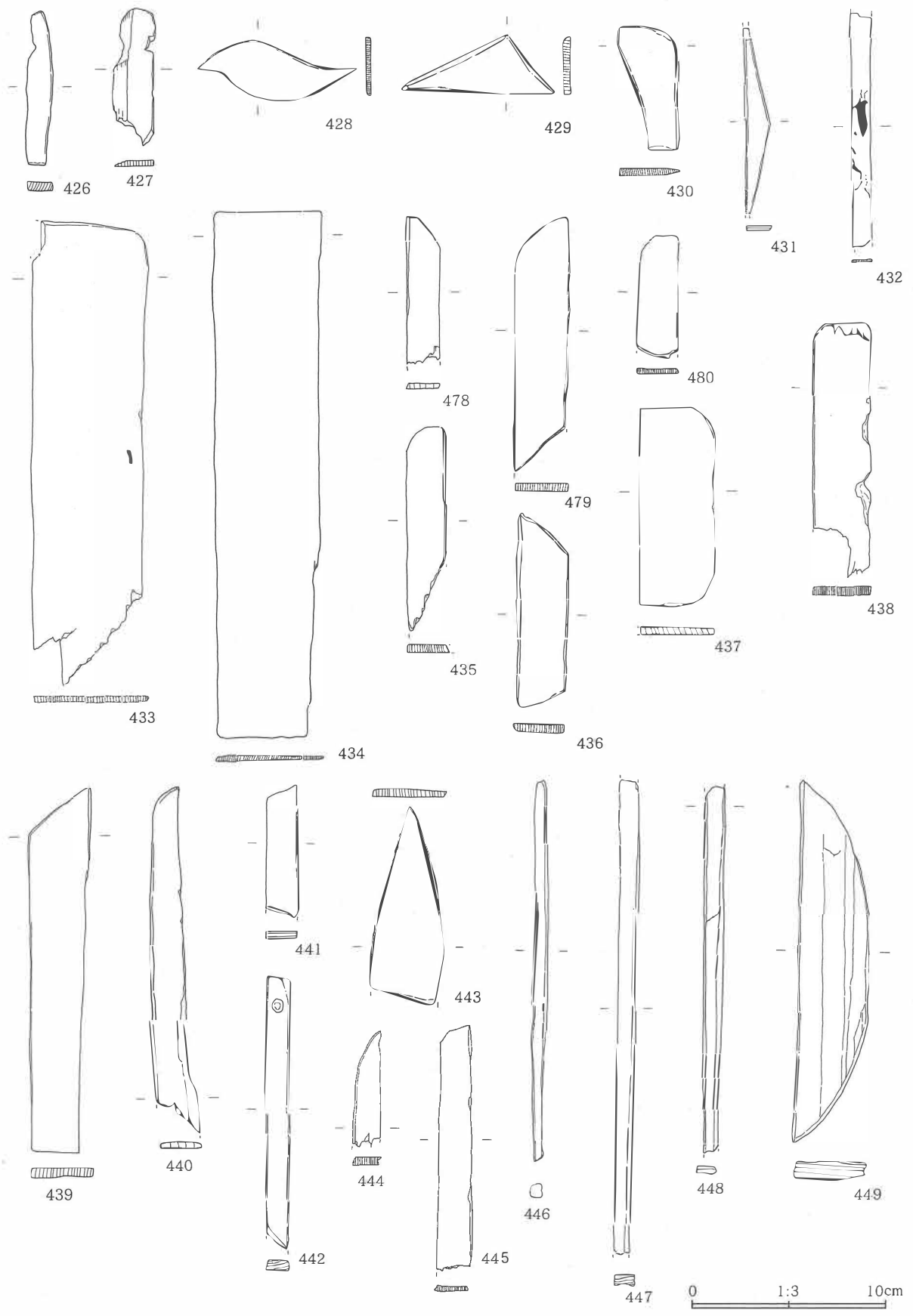
第41图 49次中国産陶磁器



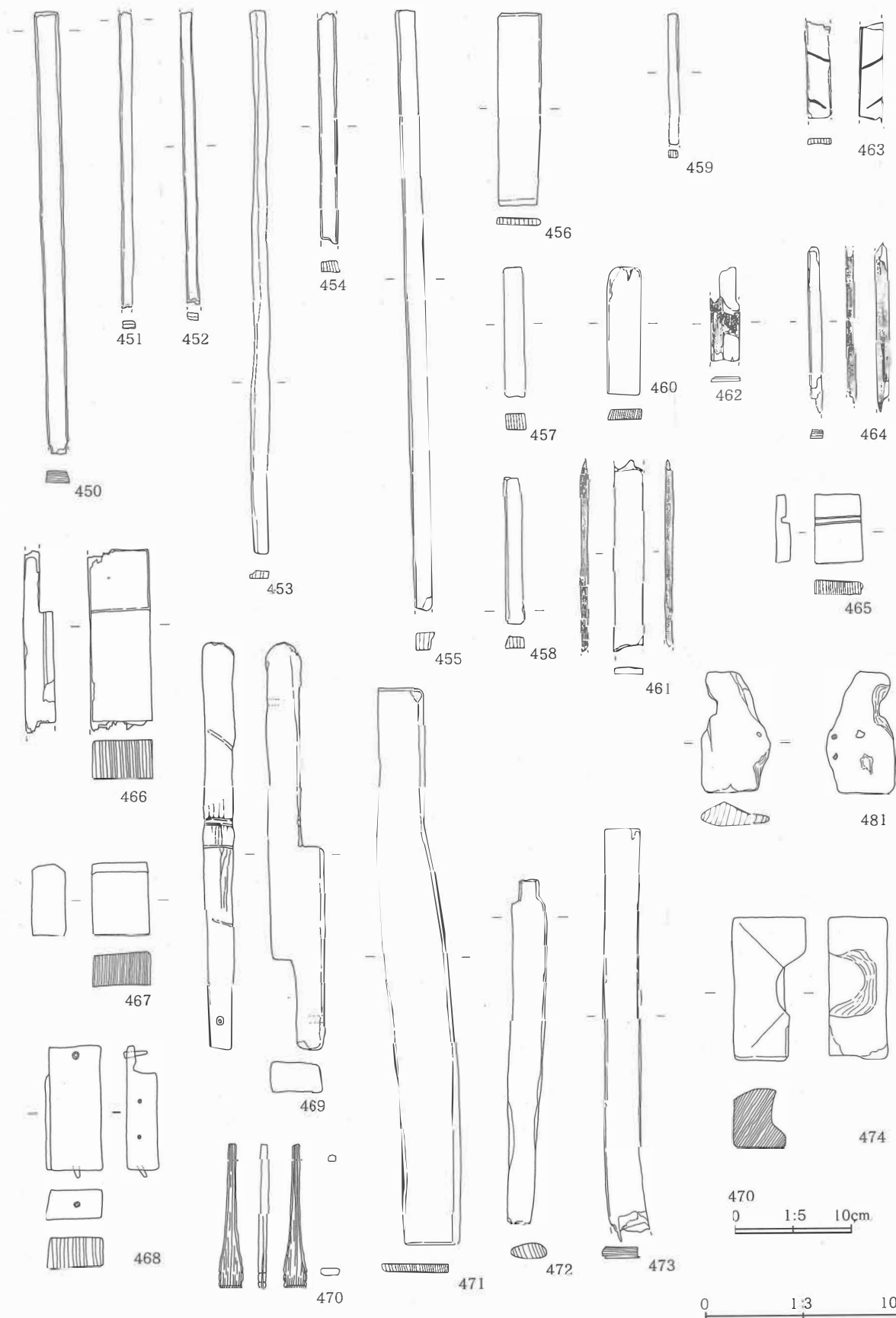
第42图 49次瓦(1)



第43图 49次瓦(2)

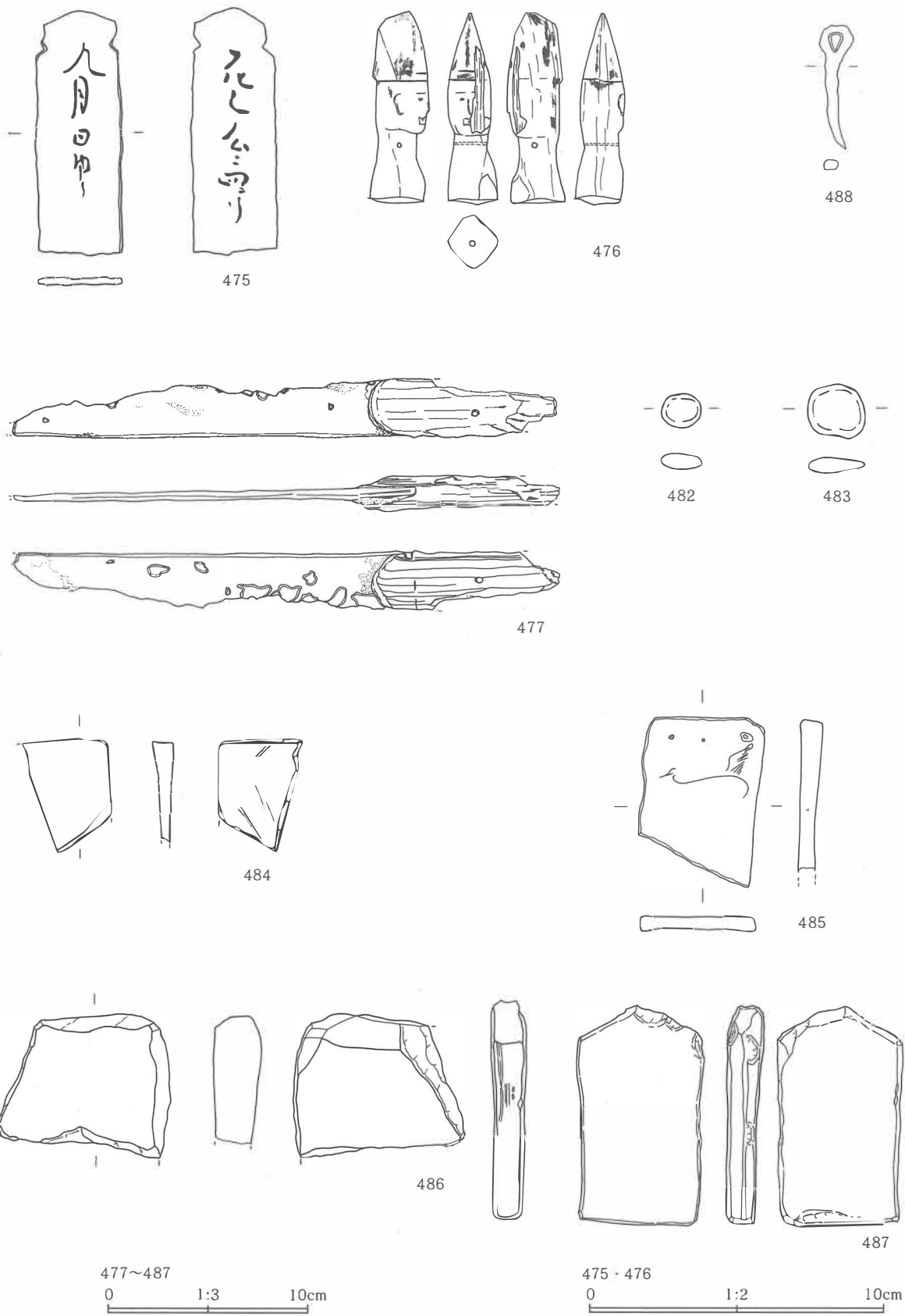


第44図 49次木製品(1)



第45図 49次木製品(2)





第46図 49次木製品(3)・金属製品・石製品

第17表 49次井戸・土坑規模一覧表

遺構名	形状	規模(cm)	深さ(cm)	底面高(m)	備考
49SE1	不整形	440×380	290	22.240	
49SK1	不整形	125×110	10	25.680	
49SK2	不整形	88×95	12	25.700	SK3より新しい
49SK3	不整形	90×82	12	25.700	
49SK8	不整形	150×-	10	25.740	
49SK14	不整形楕円形	128×94	18	25.500	
49SK17	楕円形	65×57	-	-	
49SK21	楕円形	73×63	-	-	
49SK22	不整形楕円形	120×118	130	24.300	
49SK23	不整形楕円形	112×88	21	25.892	
49SX1	不整形	164×100	150	24.200	
49SX2	不整形	180×96	145	24.260	
49SX3	不整形楕円形	140×110	112	24.200	

第18表 49次堀・溝跡規模一覧表

遺構名	長さ(m)	幅(cm)	深さ(cm)	底面高(m)	傾斜方向	備考
49SA1	3.4	46	-	-	-	
49SA2	7	34	-	-	-	検出のみ
49SD3	4	90	24	25.500	南西->北東	
49SD4	-	100	29	25.480	南西->北東	
49SD7	10	60	15	25.206	西->東	
49SD9	6	60	7	25.640	西->東	
49SD11	3.3	50	16	25.580	不明	
49SD15	-	215	36	25.380	不明	
49SD17	2	50	12	25.760	南西->北東	SD15,19に切られている
49SD19	8.3	65	16	25.620	北西->南東	
49SD22	-	75	17	25.240	西->東	
49SD25	4.5	100	-	-	不明	検出のみ
49SD27	3	62	15	25.480	北西->南東	
49SD31	2.3	80	15	25.150	南西->北東	
49SD33	1.5	80	32	25.130	不明	
49SD34	5.5	100	45	24.940	南西->北東	
49SD35	2.5	110	21	25.161	北西->南東	
49SD36	0.7	70	15	25.490	不明	
49SD40	2.5	40	5	25.730	不明	
49SD41	4	45	15	25.651	南西->北東	

第19表 49次柱穴状ピット計測一覧表(1)

遺構名	開口部径(cm)	深さ(cm)	底面高(m)	備考	遺構名	開口部径(cm)	深さ(cm)	底面高(m)	備考
P2	34×24	21	25.469		P21	28×25	50	25.657	
P6	20×20	23	25.565		P22	50×40	12	25.753	
P7	50×45	28	25.513		P23	22×22	-	-	
P11	45×-	-	-		P24	52×44	17	26.043	
P12	18×17	-	-		P25	30×30	-	-	
P13	18×13	-	-		P26	30×30	-	-	
P14	40×30	-	-	検出のみ	P27	32×29	-	-	
P15	32×30	-	-		P28	43×40	33	25.710	
P16	57×43	-	-		P29	16×16	-	-	
P17	70×60	17	26.061		P30	26×25	18	25.677	
P19	62×-	-	-	検出のみ	P31	88×75	44	25.185	48SB1
P20	45×20	-	-		P32	35×35	-	-	検出のみ

第20表 49次柱穴状ピット計測一覧表(2)

遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高(m)	備考	遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高(m)	備考
P33	25×20	—	—		P103	30×27	26	25.555	
P35	25×20	—	—		P104	20×17	9	25.747	
P37	22×—	—	—		P105	30×22	17	25.643	
P38	24×—	—	—		P106	32×30	43	25.256	
P39	140×120	—	—	検出のみ	P107	21×20	51	25.271	
P40	50×—	—	—	検出のみ	P108	40×35	9	25.670	
P41	80×—	60	25.162	48SB1,23SA3	P109	(40)×36	42	25.142	
P44	50×48	41	25.077		P110	30×20	—	—	検出のみ
P45	24×23	—	—		P111	37×28	28	25.452	
P46	27×24	37	25.478		P114	45×42	17	25.688	
P47	17×17	73	25.891		P115	30×27	17	25.337	
P48	32×30	16	25.860		P116	35×34	27	25.379	
P49	85×75	—	—	検出のみ	P117	33×33	—	—	検出のみ
P50	95×85	—	—	検出のみ	P118	37×35	34	25.111	
P51	42×35	—	—	検出のみ	P119	39×34	18	25.457	
P52	100×80	—	—	検出のみ	P120	40×37	55	25.022	
P53	50×48	—	—	48SB1 検出のみ	P121	60×56	42	25.671	
P54	55×50	28	25.041	48SB1	P123	43×36	42	25.137	
P55	40×35	38	25.159		P124	45×42	31	25.221	48SB1
P56	20×18	15	25.761		P125	37×32	16	25.267	
P57	60×—	—	—	検出のみ	P126	43×40	43	25.235	
P58	47×40	—	—	検出のみ	P127	22×20	8	25.403	
P59	70×70	14	25.531		P128	45×35	27	25.373	
P60	70×60	—	—	検出のみ	P130	20×20	33	25.369	
P65	65×47	—	—		P131	35×30	20	25.409	
P66	80×70	—	—		P132	54×40	25	25.370	
P67	52×50	—	—		P133	23×20	15	25.607	
P70	40×37	—	—	検出のみ	P134	50×48	—	—	
P71	24×22	—	—	検出のみ	P135	27×24	—	—	
P72	26×22	—	—	検出のみ	P136	62×52	—	—	
P73	40×34	—	—	検出のみ	P137	25×24	17	25.440	
P74	36×32	—	—	検出のみ	P139	39×32	56	25.328	
P75	34×33	—	—	検出のみ	P140	38×36	34	25.487	48SB1
P76	55×53	—	—	検出のみ	P141	40×32	20	25.731	
P79	67×56	24	25.700		P142	26×—	46	25.467	
P80	47×40	—	—	検出のみ	P143	30×26	56	25.134	
P81	50×37	11	25.661		P144	28×27	—	—	
P82	52×47	9	25.657		P146	18×15	—	—	
P83	75×68	14	25.559		P147	22×21	12	25.512	
P84	42×35	13	25.637		P148	34×38	47	25.245	
P87	48×45	7	25.597		P149	30×28	—	—	
P88	48×45	40	25.282		P151	25×25	14	25.365	
P90	50×50	29	25.438		P153	32×27	18	25.346	
P91	67×57	19	25.395		P154	37×30	36	25.086	23SA3
P93	56×56	39	25.186		P155	32×32	30	22.507	
P94	70×70	30	25.500		P156	20×20	—	—	検出のみ
P95	34×32	13	25.627		P157	40×35	16	25.509	
P96	69×60	—	—	検出のみ	P158	40×25	42	25.237	
P97	62×57	15	25.565		P161	44×40	50	25.006	
P98	32×29	34	25.348		P163	45×40	20	25.275	
P99	27×26	26	25.404		P168	35×28	20	25.150	
P100	27×26	13	25.545		P175	28×18	34	25.526	
P101	50×40	36	25.241		P186	37×35	11	25.633	

第21表 49次柱穴状ピット計測一覧表(3)

遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高(m)	備考	遺構名	開口部径 (cm)	深さ (cm)	底面高(m)	備考
P190	22×20	22	25.467		P209	22×22	—	—	検出のみ
P191	22×22	—	—		P210	37×35	—	—	検出のみ
P193	30×25	—	—		P211	60×47	—	—	48SBI 検出のみ
P194	64×45	—	—		P212	105×—	—	—	48SBI 検出のみ
P195	50×43	27	25.404		P213	42×48	—	—	48SBI 検出のみ
P197	55×45	—	—		P214	72×—	—	—	48SBI 検出のみ
P198	26×26	31	25.498		P215	60×70	—	—	48SBI 検出のみ
P199	30×26	24	25.559		P216	65×70	—	—	48SBI 検出のみ
P201	26×24	8	25.625		P217	60×60	—	—	48SBI 検出のみ
P202	40×30	—	—	検出のみ	P218	80×72	—	—	
P203	45×43	—	—	検出のみ	P219	22×17	—	—	
P204	27×33	—	—	検出のみ	P220	28×28	—	—	
P205	25×25	—	—	検出のみ	P221	22×22	—	—	
P206	35×22	—	—	検出のみ	P222	20×20	—	—	
P207	35×30	—	—	検出のみ	P223	47×44	52	25.026	
P208	25×32	—	—	検出のみ					

※欠番：1、3～5、8～10、18、34、36、42、43、61～64、68、69、77、78、85、86、89、92、102、112、113、122、129、138、145、150、152、159、160、162、164～167、169～174、176～185、187～189、192、196、200

第22表 49次かわらけ観察表(1)

番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			重さ (g)	色調	遺存率	胎土	備考	図版	写真
				口径	底径	器高							
1	49ROK344	49SD3	ロクロ・小	(8.3)	(5.2)	1.5	15	浅黄橙	1/3	小礫、骨針微量		27	-
2	49ROK261	49SD12 埋土	ロクロ・小	(10.0)	9.0	1.5	45	浅黄橙	1/3	小礫、細砂		27	-
3	49ROK210	49SD15 埋土上部	ロクロ・大	(15.7)	(8.0)	3.2	70	橙	1/4			27	-
4	49ROK403	49SD22 86-72埋土	ロクロ・大	(14.2)	(7.1)	4.0	45	内…灰白 外…浅黄橙	口縁…1/10	小礫、細砂		27	-
5	49ROK402	49SD22 86-72埋土	ロクロ・小	(9.9)	(7.0)	2.1	35	淡黄	1/4			27	-
6	49ROK303	49SD24 埋土	手・内折れ	(7.1)	(7.6)	1.1	5	淡黄		内おれ(コースター状)		27	-
7	49ROK304	49SD24 埋土	手・内折れ	(8.6)	(8.6)	1.0	5	浅黄橙		内おれ(コースター状)		27	-
8	49ROK296	49SD25 礫中	手・内折れ	(7.6)	(7.6)	1.2	5	灰白		コースター状		27	-
9	49ROK313	49SD28 埋土	手・小	(9.4)	-	1.6	25	淡黄	1/2			27	-
10	49ROK305	49SD31 埋土	ロクロ・小	(8.8)	(6.6)	1.1	45	浅黄橙	1/4	小礫、細砂、骨針		27	-
11	49ROK289	49SD32 埋土	手・小	(9.8)	-	1.7	15	淡黄	1/4			27	-
12	49ROK278	49SD33 埋土	ロクロ・小	(8.4)	-	-	20	灰白	1/2弱	小礫、細砂		27	-
13	49ROK279	49SD33 埋土	ロクロ・大	(14.2)	-	-	60	灰白	1/3弱	小礫、細砂、骨針		27	-
14	49ROK318	49SD33 埋土	手・大	(14.1)	-	3.5	90	淡黄	1/4	骨針微量		27	-
15	49ROK308	49SD34 埋土	ロクロ・小	(6.8)	(4.6)	1.8	15	内…浅黄橙 外…灰白	1/5	小礫、細砂		27	-
16	49ROK306	49SD34 埋土	ロクロ・小	(8.4)	(5.4)	1.5	20	にぶい橙	1/3	小礫、細砂、骨針骨針		27	-
17	49ROK309	49SX9内M1 北東	ロクロ・大	(13.0)	(5.5)	3.9	70	浅黄橙	1/4	砂粒多量、骨針		27	-
18	49ROK319	49SD37 埋土	ロクロ・小	(7.0)	(3.1)	1.5	15	浅黄橙	1/2	骨針		27	-
19	49ROK323	49SX9内M1 埋土	ロクロ・小	(8.2)	(6.0)	2.2	40	橙	底部…1/2 口縁…1/4	小礫、細砂、骨針微量		27	-
20	49ROK348	49SK24	ロクロ・大	14.0	7.4	3.6	200	淡赤橙		細砂、骨針		27	-
21	49ROK324	49SX9内M1 埋土	ロクロ・小	(8.4)	(6.9)	1.6	30	橙	1/3	小礫、細砂、骨針		27	-
22	49ROK320	49SX9内M1 埋土	ロクロ・小	(8.9)	(6.3)	1.9	25	浅黄橙	1/4	細砂		27	-
23	49ROK321	49SX9内M1 埋土	手・大	(12.6)	-	2.3	40	内…淡黄 外…灰白	1/4	骨針		27	-
24	49ROK322	49SX9内M1 埋土	手・小	(7.6)	-	1.2	10	淡黄	1/3	骨針微量		27	-
25	49ROK182	49SE1 No64	ロクロ・大	(13.6)	7.4	3.4	120	浅黄橙	底部…全 口縁…1/5	小礫少量、骨針多量		27	-

第23表 49次かわらけ観察表(2)

番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			重さ(g)	色調	遺存率	胎土	備考	図版	写真
				口径	底径	器高							
26	49ROK012	49SE1-26	ロクロ・大	(13.1)	(7.8)	3.6	90	淡黄	底部…全	小礫微量、骨針微量		27	12
27	49ROK002	49SE1-83	ロクロ・大	14.2	7.2	3.5	240	浅黄橙	完形	小礫、骨針		27	12
28	49ROK267	49SE1南半 明緑灰	ロクロ・大	(13.6)	-	3.0	85	灰白	1/2弱	小礫微量、細砂		27	-
29	49ROK269	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	ロクロ・大	(14.0)	-	-	70	灰白	1/3	小礫、細砂、骨針		27	-
30	49ROK133	49SE1 No.3	ロクロ・大	14.5	8.2	3.6	165	浅黄橙	略完形	小礫微量、細砂		28	-
31	49ROK224	49SE1南半 BL混じり黒褐色と上部	ロクロ・大	(14.6)	-	3.5	210	浅黄橙		小礫、骨針、細砂		28	-
32	49ROK157	49SE1 No.32	ロクロ・大	(15.2)	(9.6)	3.6	120	浅黄橙		細砂、骨針		28	-
33	49ROK001	49SE1-47 赤黒下部	ロクロ・大	14.4	9.5	3.7	280	淡黄	完形	小礫微量、骨針		28	12
34	49ROK137	49SE1 No.11	ロクロ・大	14.6	6.8	4.0	200	浅黄橙	略完形	小礫、細砂、骨針		28	-
35	49ROK034	49SE1-198	ロクロ・大	(14.8)	5.9	3.4	210	にぶい橙	2/3	小礫多量		28	-
36	49ROK162	49SE1 No.41	ロクロ・大	14.8	7.4	4.2	235	浅黄橙	完形	細砂多量		28	12
37	49ROK166	49SE1 No.48	ロクロ・大	(15.0)	9.2	4.0	180	淡黄	底部…3/4 口縁…1/4	細砂、骨針		28	-
38	49ROK165	49SE1 No.46	ロクロ・大	(15.2)	(10.8)	3.7	210	浅黄橙		小礫・細砂多量		28	-
39	49ROK003	49SE1-37	ロクロ・大	14.1	5.7	3.2	220	浅黄橙	完形	骨針		28	12
40	49ROK004	49SE1-02	ロクロ・大	13.9	6.2	4.1	220	浅黄橙	略完形 (口縁一部欠損)	粗砂、骨針1%		28	12
41	49ROK013	49SE1-05	ロクロ・大	14.4	6.0	3.1	100	浅黄橙	1/2	骨針		28	-
42	49ROK255	49SE1 暗緑灰崩落土	ロクロ・大	(14.8)	(8.0)	4.2	160	灰白	1/2	小礫		28	-
43	49ROK285	49SE1 明緑灰 No.204	ロクロ・大	14.0	5.5	3.8	80	淡黄	1/3	小礫、骨針微量		28	-
44	49ROK158	49SE1 No.34	ロクロ・大	(17.0)	11.3	3.4	195	灰白	口縁…1/4	細砂、骨針		28	-
45	49ROK015	49SE1-42 北半赤黒	ロクロ・大	15.3	6.8	3.8	280	にぶい橙	完形	小礫・骨針微量		29	12
46	49ROK032	49SE1-161	ロクロ・大	13.9	8.1	2.7	225	灰白	略完形	骨針微量		29	12
47	49ROK171	49SE1北半 No.56	ロクロ・大	(14.6)	(7.4)	4.4	155	灰白	1/2	石英、小礫多量		29	12
48	49ROK027	49SE1-71	ロクロ・小	8.8	6.0	2.0	55	浅黄橙	完形	小礫微量、骨針3%		29	12
49	49ROK020	49SE1-14	ロクロ・小	8.1	5.2	1.6	50	灰白	略完形	小礫多量		29	-
50	49ROK044	49SE1-182	ロクロ・小	7.7	5.1	1.6	50	灰白	略完形			29	12
51	49ROK132	49SE1 No.6 黒褐色	ロクロ・小	8.7	6.0	1.6	60	にぶい黄橙	底部…全	小礫、骨針微量		29	-
52	49ROK051	49SE1-189	ロクロ・小	8.5	6.0	1.7	50	灰白	1/2			29	-
53	49ROK037	49SE1南半 暗緑灰	ロクロ・小	9.1	5.3	2.0	60	灰白	略完形	小礫微量		29	12
54	49ROK176	49SE1北半 赤黒下部(グライ層)	ロクロ・小	(8.9)	4.8	2.1	45	灰白	底部…全 口縁…1/3	小礫多量		29	12
55	49ROK049	49SE1-167	ロクロ・小	(8.2)	4.5	1.7	40	内…淡赤橙 外…灰白	底部…全 口縁…1/4	骨針微量		29	-
56	49ROK192	49SE1北半 暗緑灰	ロクロ・小	(9.5)	(6.4)	2.2	45	内…灰黄 外…淡黄	2/5	骨針		29	-
57	49ROK252	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	ロクロ・小	7.0	4.6	1.7	40	灰黄	2/3	小礫、細砂、骨針		29	-
58	49ROK024	49SE1-25	ロクロ・小	9.0	6.0	1.8	90	淡橙	2/3	骨針微量		29	12
59	49ROK040	49SE1-196	ロクロ・小	8.5	5.0	1.7	70	灰白	略完形			29	12
60	49ROK039	49SE1-157	ロクロ・小	8.6	6.5	1.8	55		略完形	小礫多量		29	-
61	49ROK025	49SE1-75	ロクロ・小	8.0	5.3	1.6	50	淡黄	2/3	骨針微量		29	-
62	49ROK011	49SE1-54 北半	ロクロ・小	9.7	7.3	1.6	80	灰白	略完形	細砂		29	12
63	49ROK048	49SE1-144	ロクロ・小	(9.4)	5.2	1.9	60	にぶい橙	口縁…1/2			29	-
64	49ROK254	49SE1 南半 BL混じり暗緑灰	ロクロ・小	(9.1)	(6.4)	1.6	35	内…にぶい橙 外…灰白	1/2	骨針		29	-
65	49ROK054	49SE1 暗緑灰	ロクロ・小	(8.8)	(6.8)	(1.6)	90	にぶい橙	底部…1/2 口縁…1/4	小礫微量		29	-
66	49ROK251	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	ロクロ・小	(7.8)	(5.0)	1.7	20	にぶい橙	1/4	小礫微量		29	-

第24表 49次かわらけ観察表(3)

番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			重さ(g)	色調	遺存率	胎土	備考	図版	写真
				口径	底径	器高							
67	49ROK151	49SE1 北半赤黒下部	ロクロ・小	(8.0)	5.4	1.8	20	浅黄橙	口縁…1/3	小礫、長石		29	-
68	49ROK150	49SE1 北半赤黒下部	ロクロ・小	(8.0)	(5.4)	1.4	25	淡黄	1/2	骨針		29	-
69	49ROK053	49SE1-179	ロクロ・小	9.0	6.0	1.6	50	浅黄	底部…全	粗砂、骨針微量		29	-
70	49ROK257	49SE1南半 暗緑灰 No.173	ロクロ・小	(7.6)	(5.9)	1.4	30	灰白	2/3	小礫、細砂、 骨針微量		29	-
71	49ROK026	49SE1-09	ロクロ・小	8.3	5.8	1.4	60	淡黄	略完形 底部…全	小礫多量		29	12
72	49ROK235	49SE1南半 黒褐色下部	ロクロ・小	(7.2)	(5.0)	1.5	35	内…淡黄 外…灰白	底部…全 口縁…1/3	細砂、骨針		29	-
73	49ROK291	49SE1明緑灰下部	ロクロ・小	(7.8)	(5.1)	1.5	45	灰白	2/5	小礫、細砂、 骨針		30	-
74	49ROK198	49SE1北半 BL混じり 暗緑灰 No.129	ロクロ・小	9.2	5.8	2.0	90	灰白		小礫	円盤	30	-
75	49ROK293	49SE1明緑灰下部	ロクロ・小	(9.4)	(6.7)	2.0	35	内…灰白 外…淡橙	1/3	小礫、細砂、 骨針		30	-
76	49ROK282	49SE1明緑灰下部	ロクロ・小	(9.4)	(6.0)	1.8	20	にぶい黄橙	1/3	骨針		30	-
77	49ROK023	49SE1-18	ロクロ・小	7.8	4.8	1.6	40	浅黄橙		長石		30	12
78	49ROK170	49SE1北半 赤黒下部 No.55	ロクロ・小	(9.7)	(5.3)	1.7	50	橙	1/2	骨針多量		30	-
79	49ROK018	49SE1-81	ロクロ・小	(8.5)	6.0	1.9	75	灰オリーブ	1/2	石英		30	-
80	49ROK038	49SE1-215	ロクロ・小	8.8	5.4	1.6	50	灰白	1/2	小礫微量		30	-
81	49ROK253	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	ロクロ・小	(9.8)	(6.4)	2.0	35	灰黄	底部…1/2 口縁…1/6	細砂、骨針		30	-
82	49ROK052	49SE1-010	ロクロ・小	8.2	5.6	1.9	70	にぶい黄橙	略完形	小礫多量		30	12
83	49ROK043	49SE1-195	ロクロ・小	9.3	7.4	1.2	70	浅黄橙	略完形	骨針多量		30	12
84	49ROK022	49SE1-65	ロクロ・小	10.0	7.7	1.3	75	灰黄	完形	小礫、骨針 2%、金雲母 微量		30	12
85	49ROK010	49SE1-40	ロクロ・小	8.4	6.1	1.7	70	灰白	略完形	小礫、長石、 石英多量		30	12
86	49ROK286	49SE1 明緑灰下部 No.213	手・大	(14.8)	-	2.8	170	灰白	1/2			30	12
87	49ROK228	49SE1南半 黒褐色下部 No.161	手・大	(13.6)	-	-	50	浅黄橙	1/3	小礫、細砂		30	-
88	49ROK301	49SE1 明緑灰下部 No.221	手・大	(15.4)	-	3.0	80	灰白	1/2			30	-
89	49ROK016	49SE1-43 北半	手・大	(14.4)	-	2.9	110	灰白	1/3	骨針微量		30	-
90	49ROK134	49SE1 No.6	手・大	(14.2)	-	2.5	180	灰白		細砂、小礫多 量		30	12
91	49ROK191	49SE1-43北半 暗緑灰	手・大	(13.5)	-	2.3	70	灰白	口縁…1/3	細砂		30	-
92	49ROK242	49SE1南半 暗緑灰崩落	手・大	(16.0)	-	3.0	100	灰白		小礫		30	-
93	49ROK144	49SE1 No.22	手・大	14.6	6.0	3.0	100	灰白	1/2	細砂、骨針微 量		30	12
94	49ROK142	49SE1 No.20	手・大	13.4	-	-	115	灰白	2/3	細砂、骨針微 量		30	-
95	49ROK230	49SE1南半 黒褐色下部 No.162	手・大	(14.8)	-	2.8	80	淡黄	2/5	細砂、骨針微 量		30	-
96	49ROK014	49SE1-51 赤黒下部	手・大	15.1	-	3.2	150	灰白	2/3	金雲母、骨針 微量		30	-
97	49ROK288	49SE1 明緑灰下部	手・大	(12.4)	-	3.2	70	灰白	1/4			30	-
98	49ROK036	49SE1-186	手・大	15.0	-	3.0	240	灰白	完形			30	12
99	49ROK276	49SE1南半 明緑灰 No.162	手・大	(15.6)	-	(3.0)	75	灰白	1/3			30	12
100	49ROK199	49SE1北半 BL混じり 暗緑灰 No.131	手・大	(13.2)	-	2.7	115	灰白				30	-
101	49ROK033	49SE1-193	手・大	15.0	-	3.5	210	灰白	完形	金雲母、骨針 微量		30	12
102	49ROK135	49SE1 No.7	手・大	(15.4)	-	-	65	灰白	1/3	細砂、骨針		30	-
103	49ROK299	49SE1 明緑灰下部 No.219	手・大	(14.0)	-	2.8	50	灰白	口縁…1/4			30	-

第25表 49次かわらけ観察表(4)

番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			重さ (g)	色調	遺存率	胎土	備考	図版	写真
				口径	底径	器高							
104	49ROK259	49SE1南半 ブロック 混じり暗緑灰 No.181	手・大	15.1	-	3.2	280	灰白	完形	金雲母		30	12
105	49ROK205	49SE1北半 明緑灰	手・大	(15.4)	-	-	55	灰白	口縁…1/2			30	-
106	49ROK061	49SE1	手・大	14.5	-	3.5	195	灰白	3/5	細砂		30	12
107	49ROK035	49SE1-158	手・大	(13.0)	-	2.5	100	灰白	2/3	細砂多量、骨 針微量		30	-
108	49ROK202	49SE1北半 BL混じり暗緑灰	手・小	(8.9)	-	1.7	25	浅黄	1/4			30	-
109	49ROK041	49SE1-207	手・小	9.0	4.5	1.3	50	灰白	完形	細砂		30	12
110	49ROK250	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	手・小	(9.1)	-	2.0	25	灰白	2/5			30	-
111	49ROK266	49SE1南半 明緑灰	手・小	(9.6)	-	-	20	灰白	1/3	細砂、骨針微 量		31	-
112	49ROK006	49SE1-53北半 赤黒	手・小	9.9	4.5	2.1	60	灰白	完形			31	12
113	49ROK007	49SE1-57	手・小	9.4	4.5	1.5	50	灰白	完形	骨針1%		31	12
114	49ROK019	49SE1-30	手・小	8.1	-	2.3	70	灰白	完形	細砂、骨針微 量		31	-
115	49ROK030	49SE1-58	手・小	(10.0)	-	1.6	50	灰白	1/2			31	12
116	49ROK031	49SE1-33	手・小	(9.2)	-	1.7	30	灰白		骨針微量		31	-
117	49ROK249	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	手・小	(9.6)	-	2.0	30	灰白	1/3	骨針		31	-
118	49ROK008	49SE1-04	手・小	8.3	-	1.6	50	灰白		骨針		31	12
119	49ROK017	49SE1-68	手・小	9.4	-	1.5	50	灰白	完形	細砂、長石、 骨針1%		31	12
120	49ROK178	49SE1北半 赤黒下部(グライ層)	手・小	(9.2)	-	1.8	20	灰		骨針微量		31	-
121	49ROK021	49SE1-69	手・小	9.2	-	1.7	65	灰白	完形	金雲母、骨針 微量		31	12
122	49ROK047	49SE1-191	手・小	8.7	-	1.6	60	灰白	1/2			31	12
123	49ROK227	49SE1南半 黒褐色下部	手・小	(9.6)	-	(1.8)	35	明褐	1/2			31	-
124	49ROK045	49SE1-130	手・小	9.8	-	1.8	60	灰白	1/2	細砂、骨針 1%		31	13
125	49ROK009	49SE1-72	手・小	10.2	-	1.3	90	灰白	完形			31	13
126	49ROK046	49SE1-128	手・小	10.2	7.2	1.7	60	灰白	完形			31	13
127	49ROK005	49SE1-74	手・小	9.4	4.0	1.7	55	灰白	完形			31	13
128	49ROK290	49SE1 明緑灰下部	手・小	(10.4)	-	1.6	45	灰白	2/5	小礫、細砂		31	-
129	49ROK029	49SE1-31	手・小	9.2	-	1.8	70	灰白				31	13
130	49ROK153	49SE1北半 赤黒下部	手・小	(9.2)	-	1.8	25	灰白	1/3			31	13
131	49ROK094	49SE1	手・小	(8.4)	-	1.7	35	浅黄	口縁…1/3			31	-
132	49ROK028	49SE1-16	手・小	(9.5)	-	1.5	60	灰白	1/2	細砂、骨針微 量		31	-
133	49ROK206	49SE1北半 明緑灰	手・小	(9.3)	-	1.6	20	浅黄	1/3			31	-
134	49ROK042	49SE1 暗緑灰崩落土	手・小	9.8	-	2.0	80	灰白	完形	細砂、石英、 骨針1%		31	13
135	49ROK050	49SE1-145	手・大	9.0	-	-	65	灰白	略完形			31	13
136	49ROK239	49SE1 崩落暗緑灰	柱状高台	4.5	-	2.1	45	浅黄橙		骨針		31	-
137	49ROK159	49SE1北半 No.36	ロクロ・大	-	6.7	-	45	灰白		小礫、細砂、 骨針微量		31	-
138	49ROK195	49SE1北半 暗緑灰 No.92	ロクロ・大	-	6.5	-	55	灰白		細砂、骨針	円盤	31	-
139	49ROK238	49SE1南半 暗緑灰 No.168	ロクロ・大	-	6.0	-	65	灰白		小礫微量、骨 針		31	13
140	49ROK155	49SE1 赤黒下部	ロクロ・大	-	6.1	-	40	灰白		骨針		31	13
141	49ROK168	49SE1 赤黒下部 No.49	ロクロ・大	-	5.1	-	40	にぶい橙				31	13
142	49ROK154	49SE1 赤黒下部	手・大	-	-	2.3	46	浅黄橙	1/6			31	13
143	49ROK272	49SX9南東 砂混黒褐色土	ロクロ・大	(14.0)	-	(4.0)	45	にぶい黄橙	1/4	小礫微量、骨 針		31	-
144	49ROK337	49SX9 汚れ黄褐色土内	ロクロ・大	(13.6)	(7.0)	3.8	50	浅黄橙	1/3 口縁…1/5	小礫、骨針微 量		31	-
145	49ROK315	49SX9南東 cf.上	ロクロ・小	(9.0)	(5.6)	1.9	55	淡黄	口縁…1/4	砂粒		32	-
146	49ROK107	49SX9北東 黄褐砂質シルト	ロクロ・小	(8.4)	(4.8)	1.5	25	浅黄橙	口縁…1/3	小礫		32	-

第26表 49次かわらけ観察表(5)

番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			重さ (g)	色調	遺存率	胎土	備考	図版	写真
				口径	底径	器高							
147	49ROK102	49SX9 87-70	ロクロ・小	(8.6)	(5.2)	2.1	35	淡黄	1/2	細砂		32	-
148	49ROK180	49SX9 88-71南東 黒褐色土	ロクロ・小	8.5	6.6	1.6	95	浅黄橙		細砂、骨針		32	-
149	49ROK341	49SX9 南北ベルト	ロクロ・小	(7.7)	(6.0)	1.9	25	浅黄橙	1/3	砂粒、骨針微量		32	-
150	49ROK326	49SX9 cf上	ロクロ・小	(9.1)	(5.8)	1.8	35	浅黄橙	1/4	小礫、細砂		32	-
151	49ROK325	49SX9北東 cf上	手・大	(14.6)	-	3.4	40	浅黄橙	1/4	細砂微量		32	-
152	49ROK342	49SX9 南北ベルト	手・小	(9.2)	-	1.7	15	淡黄	1/4			32	-
153	49ROK329	49SX9北東 cf上	手・小	(9.6)	-	1.7	25		1/2	細砂		32	-
154	49ROK271	49SX9南東 砂混黒褐色土	手・小	(9.3)	-	1.7	30	浅黄橙	1/2弱			32	-
155	49ROK110	49SX9北東 黒褐色砂質シルト	手・小	(10.2)	-	1.5	25	浅黄橙	1/2			32	-
156	49ROK270	49SX9南東 砂混黒褐色土	手・小	(8.8)	-	-	30	淡黄	1/2弱	小礫、細砂		32	-
157	49ROK330	49SX9北東 cf上	手・小	(10.0)	-	1.7	25	灰白	1/4	小礫、細砂、 骨針微量		32	-
158	49ROK109	49SX9北東 黒褐色砂質シルト	手・内折れ	-	-	-	5	浅黄橙		小礫、細砂		32	-
159	49ROK256	49SX9北西側 (黒褐色土)	柱状高台	(5.6)	(5.8)	3.7	75	浅黄橙	1/2	骨針		32	-
160	49ROK099	49SX9 87-70	ロクロ・?	-	4.1	-	25	浅黄橙		小礫多量		32	-
161	49ROK100	49SX9 87-70	ロクロ・大	-	-	-	25	灰白		小礫、砂粒多量		32	-
162	49ROK104	49SX10 PP75 埋土最上部	ロクロ・大	(14.4)	5.5	4.7	160	灰白				32	13
163	49ROK063	49SX10-P60	ロクロ・大	14.0	6.8	3.4	145	灰白	略完形	小礫、骨針1 ~2%		32	-
164	49ROK064	49SX10-P52-1	ロクロ・大	13.3	5.8	4.0	185	灰白	略完形 (口縁部 一部欠損)	小礫、砂粒多量		32	13
165	49ROK062	49SX10-P27	ロクロ・大	13.1	5.6	4.1	130	灰白	底部…全 口縁…1/4	砂粒		32	13
166	49ROK056	49SX10-P45	ロクロ・大	13.2	5.2	4.7	150	浅黄	4/5	骨針数%		32	13
167	49ROK055	49SX10-P51	ロクロ・大	13.6	4.8	4.2	150	灰白	完形	骨針1%		32	13
168	49ROK363	49SX10-P13	ロクロ・大	(13.0)	4.5	5.0	90	灰白	2/3			32	-
169	49ROK067	49SX10-P6	ロクロ・大	13.5	4.2	4.8	110	灰白	底部…全 口縁…1/2	小礫、細砂、 骨針		32	13
170	49ROK359	49SX10-P9	ロクロ・大	(12.8)	5.4	3.4	130	浅黄橙	底部…全	骨針多量		32	13
171	49ROK394	49SX10-P46	ロクロ・大	13.4	5.7	4.9	170	内…にふい黄橙 外…灰白	略完形			33	13
172	49ROK352	49SX10-P1	ロクロ・大	(14.0)	(5.5)	4.5	160	灰白		小礫		33	13
173	49ROK357	49SX10-P8	ロクロ・大	(13.6)	4.6	5.2	115	灰白	底部…全 口縁…1/2	小礫、骨針		33	13
174	49ROK387	49SX10-P38	ロクロ・大	15.2	7.2	4.2	215	灰白	略完形	小礫、細砂多量		33	13
175	49ROK129	49SX10中央 cf層上	ロクロ・大	-	6.6	-	95	内…灰白 外…淡黄	1/3	小礫、細砂、 骨針		33	-
176	49ROK065	49SX10-P49	ロクロ・大	-	6.0	-	140	灰白		砂粒多量、長 石、骨針		33	13
177	49ROK393	49SX10-P52	ロクロ・大	-	6.4	-	165	灰白		小礫、骨針		33	-
178	49ROK058	49SX10-P11	ロクロ・大	-	5.4	-	50	にふい橙	底部…全	小礫・砂粒多 量、骨針		33	-
179	49ROK374	49SX10-P26	ロクロ・大	-	5.0	-	95	灰白		骨針多量		33	-
180	49ROK385	49SX10-P37	ロクロ・大	-	(6.2)	-	45	灰白		骨針		33	-
181	49ROK399	49SX10-P57	ロクロ・大	-	(5.8)	-	20	灰白		石英、骨針		33	-
182	49ROK396	49SX10-P53	ロクロ・大	-	5.6	-	45	灰白		細砂、骨針		33	-
183	49ROK057	49SX10-P48	ロクロ・小	8.5	5.0	2.1	50	浅黄橙	略完形	細砂、骨針1 ~2%		33	-
184	49ROK066	49SX10-P6	ロクロ・小	9.7	5.9	2.1	175	にふい黄橙	完形	骨針1%		33	13
185	49ROK355	49SX10-P3	ロクロ・小	(9.2)	(6.4)	1.9	35	浅黄橙	1/2	小礫多量、骨 針微量		33	13
186	49ROK130	49SX10中央 cf層上	ロクロ・小	(9.4)	4.8	2.1	40	浅黄橙	1/2	細砂、骨針		33	-



第27表 49次かわらけ観察表(6)

番号	登録番号	出土位置	分類	法量(cm)			重さ(g)	色調	遺存率	胎土	備考	図版	写真
				口径	底径	器高							
187	49ROK060	49SX10-P50	ロクロ・小	8.3	5.8	1.8	50	浅黄橙		細砂微量、骨針多量		33	-
188	49ROK356	49SX10-P4	ロクロ・小	9.4	5.8	2.2	80	灰白	完形	小礫・骨針多量		33	13
189	49ROK068	49SX10-P32	ロクロ・小	9.7	-	1.8	60	灰白	略完形			33	13
190	49ROK369	49SX10-P21	ロクロ・小	(9.0)	(5.3)	1.9	35	灰白		小礫、骨針		33	-
191	49ROK103	49SX10PP 057 埋土最上部	ロクロ・小	9.0	5.7	1.6	65	浅黄橙	略完形	小礫多量		33	13
192	49ROK118	49SX10 cf上部	ロクロ・小	(7.8)	(4.4)	1.6	25	灰白	1/2	小礫、砂、骨針		33	-
193	49ROK395	49SX10-P52	ロクロ・小	(7.2)	4.7	1.6	35	灰白		小礫		34	-
194	49ROK362	49SX10-P13	ロクロ・小	(8.6)	5.5	2.1	40	灰白	2/3	骨針多量		34	13
195	49ROK361	49SX10-P13	ロクロ・小	(8.4)	4.8	2.1	40	灰白	底部…全口縁…1/6	骨針多量		34	13
196	49ROK397	49SX10-P55	ロクロ・小	-	4.6	-	60	灰白		細砂		34	-
197	49ROK398	49SX10-P56	ロクロ・小	(8.0)	5.8	1.9	50	灰白		小礫		34	-
198	49ROK353	49SX10-P2	ロクロ・小	(8.4)	(5.0)	1.9	45	灰白		小礫		34	13
199	49ROK059	49SX10-P16	手・小	8.5	-	1.6	55	灰白	1/2			34	13
200	49ROK120	49SX10 cf上部	ロクロ・?	-	5.2	-	20	にぶい橙	底部…1/2	骨針		34	-
201	49ROK096	85-72B区ベルトⅢb層	ロクロ・大	(13.1)	(5.7)	3.4	95	浅黄橙	口縁…1/6	小礫		34	-
202	49ROK081	88-77 Ⅱ層	ロクロ・大	14.0	-	3.7	135	灰白	底部…全口縁…1/3	小礫、細砂		34	13
203	49ROK072	88-77 Ⅱ層(表土下)	ロクロ・小	(8.6)	5.7	1.9	45	灰白	底部…全1/3	小礫、細砂、骨針		34	13
204	49ROK106	88-72 検出時	ロクロ・小	(8.8)	-	-	20	内…浅黄橙 外…灰白	1/3			34	-
205	49ROK189	88-71 Ⅱ層	ロクロ・小	7.8	5.0	1.8	45	浅黄橙	2/3			34	-
206	49ROK097	85-72B区ベルトⅢb層	ロクロ・小	(8.3)	5.2	2.3	45	浅黄橙	底部…全口縁…1/4	細砂、骨針		34	-
207	49ROK098	87-71 Ⅲb層	ロクロ・小	(7.8)	(5.2)	1.4	30	浅黄橙	1/2	細砂		34	-
208	49ROK091	88-76・77 Ⅱ層	ロクロ・小	8.6	6.0	1.6	50	にぶい黄橙	略完形	小礫多量、骨針		34	-
209	49ROK095	85-72 Ⅲa	手・小	(9.0)	-	1.9	35	淡黄	1/3	細砂		34	-
210	49ROK092	88-76・77 Ⅱ層	手・小	(11.0)	-	1.9	40	灰白	1/2			34	-
211	49ROK260	88-71南東隅 攪乱部	手・小	(8.6)	-	-	10	浅黄橙	1/3			34	-
212	49ROK080	88-72 Ⅲb層	手・内折れ	内径(8.2)	(8.6)	(1.0)	5	浅黄橙		細砂		34	-
213	49ROK093	86-73 Ⅲb層	手・内折れ	(8.0)	(8.3)	1.4	5		1/8	細砂		34	-
214	49ROK079	88-72 Ⅲb層	手・内折れ	-	-	-	5	浅黄橙				34	-
215	49ROK087	88-76・77 Ⅱ層	ロクロ・大	-	5.0	-	35	浅黄橙		小礫多量		34	-
216	49ROK089	88-76・77 Ⅱ層	ロクロ・大	-	5.5	-	45	浅黄		細砂少量	円盤	34	-

※法量欄内( )は推定値

第28表 49次国産陶器観察表(1)

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他	図版	写真	
217	49ROT163	常滑	山茶碗	底部	49SX3(SK20)	12C	内…灰白 外…灰白 断…灰白	内面磨耗 外底面回転系切り	35	14	
218	49ROT100	常滑	片口鉢	完形	49SX10中央 cf層	2型式	内…灰白 外…灰白 断…灰白	内面磨耗	102と接合 103,104,166と同一個体	35	14
	100と接合 103,104,166と同一個体								35	14	
	100,102,104,166と同一個体								35	14	
	166と接合 100,102,103と同一個体								35	14	
	49ROT166				49SX10P59				104と接合 100,102,103と同一個体	35	14
219	49ROT157	常滑	山茶碗	底部	49SD7 埋土	12C	灰白	内面磨耗せず	35	14	
220	49ROT033	常滑	片口鉢	体下~底	87-72 Ⅲ層(ブロック中)	12C	灰白	内面磨耗	153と接合	35	14
	49SX9東西ベルト				033と接合				35	14	
221	49ROT115	常滑	片口鉢	口縁部	49SE1北半 赤黒上部	2型式	灰白	口唇部面取り 口唇下がくぼむ	35	14	
222	49ROT059	常滑	片口鉢	体部	89-73 Ⅲb層	12C	灰白	外面にヘラケズリ痕	35	14	
223	49ROT165	常滑	片口鉢	体部	A調査区P7	12C	灰白	内面磨耗	35	14	
224	49ROT136	常滑	片口鉢	体部	49SD34 埋土	12C	灰白		35	14	
225	49ROT164	常滑	片口鉢	底部	B調査区	12C	灰白	内面磨耗	35	14	
226	49ROT069	常滑	三筋壺	底部	85-71 Ⅱ層	12C	にぶい黄褐	三筋壺の底部と思われる	35	14	
227	49ROT032	常滑	壺	口縁部	87-72 Ⅲ層	12C	黒褐	口頸部が立つ	35	14	
228	49ROT139	常滑	広口壺	肩部	49SX9南東 カクラン	12C	灰白		35	14	
229	49ROT092	常滑	広口壺	体部上半	49SX9 87-70	12C	暗灰黄		35	14	
230	49ROT150	常滑	広口壺	体部上半	49SX9南北ベルト	12C	灰白		149と同一個体か?	35	14
231	49ROT052	常滑	広口壺	肩部	88-72 Ⅲa層	12C	オリーブ褐	外面自然釉	35	14	
232	49ROT010	常滑	広口壺	体部上半	85-68 表土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	35	14	
233	49ROT162	常滑	広口壺	体部下半	49SD39 中一	12C	暗褐		35	14	
234	49ROT037	常滑	広口壺	体部下半	87-72 Ⅲa層	12C	灰	薄手の破片	35	14	
235	49ROT152	常滑	甕	口縁部	49SX9東西ベルト	2型式	暗褐	頸部が立つ	35	14	
236	49ROT031	常滑	甕	口縁部	87-72 Ⅱ層(盛土下)	12C	灰褐		35	14	
237	49ROT110	常滑	甕	口縁部	49SX9内 MI 埋土	12C	灰白	238と同一個体か	35	14	
238	49ROT044	常滑	甕	口縁部	85-72 Ⅲb層	12C	黄灰		35	14	
239	49ROT145	常滑	甕	頸部	49SD37 埋土	12C	灰白	外面自然釉	35	14	
240	49ROT041	常滑	甕	肩部	49SD1 埋土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	35	14	
241	49ROT051	常滑	甕	肩部	88-72 Ⅲa層	12C	灰白	外面自然釉	35	14	
242	49ROT098	常滑	甕	肩部	49SK16 埋土	12C	暗オリーブ	外面自然釉	35	14	
243	49ROT062	常滑	甕	肩部	89-74 Ⅱ層	12C	灰オリーブ	外面自然釉	35	14	
244	49ROT137	常滑	甕	体部上半	49SD37 埋土	12C	灰オリーブ	外面自然釉	35	14	
245	49ROT149	常滑	広口壺	体部上半	49SX9南北ベルト 埋土	12C	黄灰		150と同一個体か?	36	14
246	49ROT015	常滑	甕	体部上半	85-68 盛土トレンチ	12C	灰オリーブ	内外面自然釉 外面自然釉一部剥落	36	14	
247	49ROT087	常滑	甕	体部上半	49SX9 87-70	12C	暗オリーブ	内外面自然釉 外面自然釉一部剥落	91と接合	36	14
	49ROT091	常滑	甕	体部上半				外面自然釉一部剥落	87と接合	36	14
248	49ROT043	常滑	甕	体部上半	87-72 Ⅲb層	12C	暗褐	外面自然釉	83と接合	36	14
	49ROT083	常滑	甕		86-72B区ベルト Ⅲb層	12C			43と接合	36	14
249	49ROT039	常滑	甕	体部下半	87-72 Ⅲa層	12C	褐灰		36	14	
250	49ROT151	常滑	甕	体部下半	49SX9東西ベルト	12C	灰黄		36	14	
251	49ROT066	常滑	甕	体部下半	49SX2内 礫中	12C	黒褐		36	14	
252	49ROT063	常滑	甕	体部下半	86-72 Ⅲb層	12C	極暗赤褐		36	14	
253	49ROT113	常滑	甕	体部下半	49SE1-3 黒褐色	12C	灰褐		36	15	
254	49ROT076	常滑	甕	体部下半	86-70 Ⅲa層	12C	褐		36	15	
255	49ROT035	常滑	甕	体部下半	88-75 Ⅲ層	12C	黄灰		36	15	
256	49ROT070	常滑	甕	体部下半	85-71 Ⅱ層	12C	黒褐		36	15	
257	49ROT175	常滑	甕	体部下半	A地区 O層	12C	黒褐	内面自然釉	36	15	
258	49ROT080	常滑	甕	体部下半	87-72 Ⅰa層	12C	にぶい赤褐		36	15	
259	49ROT116	常滑	甕	体部下半	49SD19 86-71	12C	黒褐		36	15	

第29表 49次国産陶器観察表(2)

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他	写真	写真	
260	49ROT094	常滑	甕	体部下半	49SX9北東 黒褐色砂質シルト	12C	灰白		36	15	
261	49ROT017	常滑	甕	体部下半	85-68 盛土トレンチ	12C	にぶい赤褐		36	15	
262	49ROT013	常滑	甕	体部下半	85-69 表土	12C	黒褐		36	15	
263	49ROT012	常滑	甕	体部下半	85-68 表土	12C	にぶい赤褐		36	15	
264	49ROT121	常滑	甕	体部下半	49SE1 南壁 黄褐色	12C	黒褐		36	15	
265	49ROT077	常滑	甕	体部下半	85-72 Ia層	12C	にぶい橙		36	15	
266	49ROT084	常滑	甕	体部下半	87-71 IIIa層	12C	灰白	内面自然釉	36	15	
267	49ROT024	常滑	甕	底部	85-67 II層(表土下)	12C	灰オリーブ	内面自然釉	36	15	
268	49ROT158	常滑	甕	底部	49SD39	12C	灰赤		36	15	
269	49ROT174	渥美	山茶碗	口縁部	B調査区 0層	12C	にぶい褐色	内面自然釉	37	15	
270	49ROT135	渥美	山茶碗	底部	49SD25 礫中	12C	にぶい黄橙系	高台部低い	37	15	
271	49ROT001	渥美	片口鉢	口縁部	49SE1-80	12C	褐灰	体部と口縁部接合しないか図上復元	005と接合。 002,007,126と同一個体	37	15
	体部~底部			49SE1-77	007と接合。 001,005,126と同一個体				37	15	
	口縁部			49SE1-95	001と接合。 002,007,126と同一個体				37	15	
	底部			49SE1-101	002と接合。 001,005,126と同一個体				37	15	
	口縁部			49SE1南半 BL混じり暗緑灰	001,002,005,007 と同一個体か?				37	15	
272	49ROT006	渥美	片口鉢	口縁部	49SE1南半 暗緑灰	12C	灰白	内面に漆?付着	37	15	
273	49ROT075	渥美	片口鉢	体部	85-71 II層	12C	灰		028と接合	37	15
	体部			86-71 II層(表土下)	12C	075と接合			37	15	
274	49ROT101	渥美	片口鉢	体部	49SX10中央 cf層	12C	灰白		37	15	
275	49ROT056	渥美	片口鉢	体部	88-72 IIIb層	12C	灰白		37	15	
276	49ROT053	渥美	刻画文壺	体部上半	88-72 IIIa層	12C	灰オリーブ	線刻による文様 外面自然釉	37	15	
277	49ROT064	渥美	壺	体部上半	86-72 IIIb層	12C	灰白	外面に自然釉	37	15	
278	49ROT095	渥美	壺	体部上半	49SK16 埋土	12C	灰	横走する2条の沈線 袈裟たすき文か	37	15	
279	49ROT147	渥美	壺	体部上半	49SX9南北ベルト	12C	黄灰	横走する沈線あり	37	15	
280	49ROT127	渥美	甕	体部上半	49SX9北西 埋土	12C	赤黒		37	15	
281	49ROT138	渥美	甕	体部上半	49SX9南東 カクラン	12C	赤黒	内面自然釉	37	15	
282	49ROT114	渥美	甕	口縁部	49SX9 カクラン	12C	黒褐色	内面自然釉	37	15	
283	49ROT156	渥美	甕	口縁部	49SX9北西ベルト 赤黒層上	12C	黒褐色	内面自然釉	37	15	
284	49ROT167	渥美	甕	頸部	87-72ベルト IIIb層	12C	灰赤	外面下半部自然釉	37	15	
285	49ROT086	渥美	甕	頸部	87-71ベルト IIIb層	12C	暗オリーブ褐	283と同一個体か	37	15	
286	49ROT072	渥美	甕	頸部	49SX4 暗渠内	12C	灰		37	15	
287	49ROT071	渥美	甕	肩部	87-73 IIIb層	12C	暗オリーブ	外面自然釉	37	16	
288	49ROT119	渥美	甕	肩部	49SE1北半 暗緑灰	12C	灰オリーブ	外面自然釉	37	16	
289	49ROT125	渥美	甕	肩部	49SE1南半 BL混じり暗 緑灰	12C	灰オリーブ	外面自然釉	37	16	
290	49ROT014	渥美	甕	肩部	85-68 盛土トレンチ	12C	暗オリーブ	外面に線刻がある	37	16	
291	49ROT065	渥美	甕	肩部	49SX1内	12C	灰	外面自然釉	117と接合。003 (036,093,105), 038,055,058,090, 108,128,079と同一 個体?	37	16
	49SE1北半 暗緑灰				065と接合。003 (036,093,105), 038,055,058,090, 108,128,079と同一 個体?				37	16	
292	49ROT029	渥美	甕	肩部	88-77 II層(表土下)	12C	暗オリーブ	外面自然釉	38	16	
293	49ROT081	渥美	甕	体部上半	87-72 Ia層	12C	オリーブ黒	外面自然釉	38	16	
294	49ROT067	渥美	甕	体部上半	49SX3内	12C	灰オリーブ	外面自然釉	38	16	
295	49ROT128	渥美	甕	体部上半	49SX9南東 砂混黒褐色 土	12C	灰		003,(036,093,105), 038,055,058,090, 108,(065,117),079 と同一個体?	38	16

第30表 49次国産陶器観察表(3)

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他		写真	写真
296	49ROT074	渥美	甗	体部上半	85-71 11層	12C	灰オリーブ	外面自然釉剥落		38	16
297	49ROT079	渥美	甗	体部上半	85-72 Ⅲb層	12C	暗灰黄	外面自然釉	090と同一個体	38	16
298	49ROT048	渥美	甗	体部上半	85-72 Ⅲb層	12C	灰オリーブ	外面自然釉		38	16
299	49ROT022	渥美	甗	体部上半	85-66 表土	12C	灰オリーブ			38	16
300	49ROT090	渥美	甗	体部下半	85-70 Ⅲ層	12C	灰		003,(036,093,105), 038,055,058,108, (065,117),128,079 と同一個体?	38	16
301	49ROT036	渥美	甗	体部上半	89-77 PP1 埋土	12C	灰		093,105と接合。 003,038,055,058, 090,108(065,117), 128,079と同一個体?	38	16
	PP76南半 埋土				036,105と接合。 003,038,055,058, 090,108(065,117), 128,079と同一個体?				38	16	
	49SX10 中央 cf層				036,093と接合。 003,038,055,058, 090,108(065,117), 128,079と同一個体?				38	16	
302	49ROT107	渥美	甗	体部上半	49SD3 2層	12C	灰白			38	16
303	49ROT155	渥美	甗	体部上半	49SX9 東西ベルト	12C	灰	外面に自然釉の流れ		38	16
304	49ROT088	渥美	甗	体部上半	87-71 Ⅲb層	12C	黄灰			38	16
305	49ROT038	渥美	甗	体部上半	87-72 Ⅲa層	12C	灰		003,(036,093,105), 055,058,090,108 (065,117),128,079 と同一個体?	38	16
306	49ROT055	渥美	甗	体部上半	89-73 Ⅲb層	12C	暗灰		003(036,093,105), 058,090,108(065, 117),128,079と同一 個体?	38	16
307	49ROT142	渥美	甗	体部上半	49SD28 埋土	12C	オリーブ黒	外面自然釉		38	16
308	49ROT169	渥美	甗	体部上半	88-72ベルト 1層	12C	黒褐			38	16
309	49ROT058	渥美	甗	体部上半	88-73 Ⅲb層	12C	灰		003(036,093,105), 055,090,108(065, 117),128,079と同一 個体?	38	16
310	49ROT120	渥美	甗	体部上半	49SE1北半 BL混じり暗緑灰	12C	オリーブ黒	外面に自然釉の流れ		38	16
311	49ROT020	渥美	甗	体部上半	85-67 表土	12C	褐灰			38	16
312	49ROT050	渥美	甗	体部下半	88-72 Ⅲa層	12C	にぶい褐			38	16
313	49ROT171	渥美	甗	体部下半	A地区 89・90-77・78 11層	12C	褐灰			38	16
314	49ROT096	渥美	甗	体部下半	49SK16 埋土	12C	にぶい黄橙		099と接合	38	16
	49SK16 北半 埋土最上部				096と接合				38	16	
315	49ROT097	渥美	甗	体部下半	49SK16 埋土	12C	暗灰			38	16
316	49ROT045	渥美	甗	体部下半	85-72 Ⅲb層	12C	黄灰			38	16
317	49ROT078	渥美	甗	体部下半	85-72 Ⅲb層	12C	灰褐			38	16
318	49ROT049	渥美	甗	体部下半	85-72 Ⅲb層	12C	灰			38	16
319	49ROT118	渥美	甗	体部下半	49SE1北半 暗緑灰	12C	灰			38	16
320	49ROT009	渥美	甗	体部下半	85-68 表土	12C	黄灰		129と同じ押印 同 一個体?	38	16
321	49ROT008	渥美	甗	体部下半	49SX6-154	12C	灰			39	16
322	49ROT172	渥美	甗	体部下半	87-72 SE1周辺 クリーニング	12C	灰白			39	17
323	49ROT143	渥美	甗	体部下半	49SD37 埋土	12C	灰白			39	17
324	49ROT154	渥美	甗	体部下半	49SX9 東西ベルト	12C	灰		148と接合	39	17
	49SX9 南北ベルト				154と接合				39	17	
325	49ROT133	渥美	甗	体部下半	49SD25 埋土	12C	黄灰			39	17
326	49ROT140	渥美	甗	体部下半	49SX9 南東 カクラン部	12C	灰			39	17
327	49ROT003	渥美	甗	体部下半	49SE1-01	12C	灰		(036,093,105),038, 055,058,090,108, (065,117),128,079 と同一個体?	39	17

第31表 49次国産陶器観察表(4)

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	年代	色調	その他		図版	写真
328	49ROT108	渥美	甗	体部下半	49SD4 埋土	12C	灰		003,(036,093,105), 038,055,058,090, (065,117),128,079 と同一個体?	39	17
329	49ROT106	渥美	甗	体部下半	49SX10中央 cf層	12C	褐灰			39	17
330	49ROT109	渥美	甗	体部下半	49SD15 85-70内 褐色シルト(上部)	12C	灰			39	17
331	49ROT146	渥美	甗	体部下半	49SD40 埋土	12C	赤灰			39	17
332	49ROT129	渥美	甗	体部下半	49SD24 埋土	12C	灰白		009と同じ押印 同 一個体?	39	17
333	49ROT111	渥美	甗	体部下半	88-71 IIIa層	12C	灰			39	17
334	49ROT112	渥美	甗	体部下半	49SE1-3 黒褐色	12C	灰黄褐	内面自然釉		39	17
335	49ROT019	渥美	甗	体部下半	86-66 埋め戻し表土	12C	灰			39	17
336	49ROT060 49ROT061	渥美	甗	体部下半	88-73 IIIb層	12C	にぶい橙		061と接合 060と接合	39 17	17
337	49ROT057	渥美	甗	体部下半	89-74 IIIb層	12C	褐灰			39	17
338	49ROT016	渥美	甗	体部下半	85-68 盛土トレンチ	12C	灰			39	17
339	49ROT034	渥美	甗	体部下半	87-73 III層	12C	灰	内面自然釉		39	17
340	49ROT068	渥美	甗	体部下半	49SX5内	12C	灰白			39	17
341	49ROT027	渥美	甗	体部下半	86-70 II層(表土下)	12C	灰			39	17
342	49ROT046	渥美	甗	体部下半	85-72 IIIb層	12C	灰			39	17
343	49ROT159	渥美	甗	体部下半	PP085	12C	灰			39	17
344	49ROT025	渥美	甗	体部下半	85-67 II層(表土下)	12C	灰			39	17
345	49ROT122	渥美	甗	体部下半	87-72 IIIb層 クリーニング	12C	暗灰	分厚い破片		39	17
346	49ROT082	渥美	甗	体部下半	87-72 Ia層	12C	暗褐			39	17
347	49ROT132	渥美	甗	体部下半	49SD25 埋土	12C	灰褐			39	17
348	49ROT180	渥美	甗	体部下半	49SK16 埋土	12C	灰黄褐			39	17
349	49ROT073	猿投	壺	体部	49SX4 暗渠内	12C	灰オリーブ	線刻ある 350と同一個体か		40	17
350	49ROT004	猿投	甗?	体部下半	49SE1-52	12C	黄灰			40	17
351	49ROT047	瓷器系	甗	体部下半	85-72 IIIb層	12C	黒褐	暗灰色の胎土 擬水沼産陶器か		40	17
352	49ROT130	瓷器系	壺	体部下半	49SD24 埋土	12C	褐灰	暗灰色の胎土 擬水沼産陶器か		40	17
353	49ROT018	須恵器系	甗	体部下半	85-68 盛土トレンチ	12C	灰	波状文四耳壺か		40	17
354	49ROT144	須恵器系	甗	底部	49SK20 埋土	12C	灰	底面静止糸切り痕		40	17
355	49ROT134	須恵器系	甗	体部	49SD25 埋土	12C	黄灰			40	17
356	49ROS001	須恵器系	甗	体部	86-67 埋め戻し表土	12C	灰			40	17
357	49ROT123	須恵器系	甗	体部	49SD12 埋土	12C	灰			40	17
358	49ROT173	須恵器系	甗	体部	87-72 SE1周辺クレーニング	12C	灰			40	17
359	49ROS002	須恵器系	甗	体部	88-72 IIIb層	12C	灰			40	17
360	49ROT026	須恵器	甗	口縁部	85-71 II層(表土下)	9~10C	褐灰	外面線刻あり 赤褐色の胎土	古代の須恵器 124・160・168・ 170同一個体?	40	17
361	49ROT170	須恵器	甗	口縁部	89-73 IIIb層整地面上	9~10C	灰		古代の須恵器 026・124・160・ 168・同一個体?	40	17
362	49ROT021	須恵器	長頸壺	肩	85-67 表土	9~10C	褐灰	赤褐色の胎土	古代の須恵器	40	17
363	49ROT042	須恵器	甗	肩	87-72 IIIa層	9~10C	褐灰		古代の須恵器	40	17
364	49ROT131	須恵器	甗	体部	49SD25 埋土	9~10C	灰	内面アテ具痕	古代の須恵器	40	17
365	49ROT040	須恵器	甗	体部	89-77 II層下部	9~10C	灰	胎土に砂粒多量混入	古代の須恵器	40	17
366	49ROT161	須恵器	甗	体部	P161南半	9~10C	灰		古代の須恵器	40	17
367	49ROT141	須恵器	甗	体部	49SX9 南東 攪乱部	9~10C	黒褐		古代の須恵器	40	17
368	49ROT124	須恵器	甗	体部	49SD12 埋土	9~10C	灰	赤褐色の胎土	古代の須恵器	40	17
369	49ROT168	須恵器	甗	体部	88-72ベルト I層	9~10C	黒褐	赤褐色の胎土	古代の須恵器 026・124・160・ 170・同一個体?	40	17
370	49ROT160	須恵器	甗	体部	P121南半	9~10C	黒褐		古代の須恵器 026・124・168・ 170・同一個体?	40	17

第32表 49次中国産陶磁器観察表

番号	登録番号	種類	器種	部位	出土位置	大宰府 分類	大宰府の 年代観	その他	重さ (g)	図版	写真	
371	49ROg001	白磁	碗	口縁部	49SX10-01 黒褐色土	Ⅱ	11C後半～ 12C前半	化粧土あり	2	41	18	
372	49ROg002	白磁	碗	口縁部	49SX10-176 BL混じり暗緑	Ⅱ	11C後半～ 12C前半	化粧土あり	7	41	18	
373	49ROg016	白磁	碗	体部	86-72 遺構検出	Ⅱ系	11C後半～ 12C前半	化粧土	6	41	18	
374	49ROg015	白磁	碗	口縁部	49SE1 北半No.35	Ⅳ	12C		14	41	18	
375	49ROg020	白磁	碗	口縁部	49SX9内 M1	VかⅧ	12C	12C第 ヨウ青磁	同安	2	41	18
376	49ROg012	白磁	碗	底部	86-72 Ⅰ層	V?	12C	高台か?	32	41	18	
377	49ROg014	白磁	碗	体部	49SX9 87-70	Ⅳ	12C		13	41	18	
378	49ROg013	白磁	碗	体部	87-71 Ⅲb層	V4bか Ⅴ1b	12C	内面有文	9	41	18	
379	49ROg018	白磁	壺	体部	88-71 攪乱	Ⅱ系	11C後半～ 12C前半	化粧土あり 内面無釉	4	41	18	
380	49ROg021	白磁	壺	体部	49SX9 北東cf上	Ⅱ系	11C後半～ 12C前半	化粧土あり 内面無釉	5	41	18	
381	49ROg017	白磁	壺	体部	49SD12 埋土	Ⅱ系	11C後半～ 12C前半	化粧土あり 内面無釉	3	41	18	
382	49ROg010	白磁	壺	底部	89-77 4層直上	Ⅱ系	11C後半～ 12C前半	化粧土あり 外底面無釉	202	41	18	
383	49ROg023	白磁	四耳壺	口縁部	B地区 遺構外	Ⅲ系	12C		5	41	18	
384	49ROg011	白磁	壺	体部	87-72 b層	Ⅲ系	12C		5	41	18	
385	49ROg004	白磁	壺	体部	85-67 表土	Ⅲ系	12C		5	41	18	
386	49ROg009	白磁	水注	把手	87-72 Ⅲb層	Ⅲ系	12C		7	41	18	
387	49ROg003	白磁	碗	体部	49SE1 南半黒褐色		12C	内面片切り文	3	41	18	
388	49ROg005	青磁	碗	口縁部	86-73 Ⅱ層		12C		4	41	18	
389	50ROg022	青白磁	合子	蓋	88-72 Ⅲb層		12C	内面無釉	1	41	18	
390	49ROT089	中国産 陶器	壺?	体部	88-71 攪乱		12C	胎土灰色 外面茶色を 呈する	32	41	18	

第33表 49次瓦観察表(1)

番号	登録番号	器種	出土位置	色調	その他	重さ(g)	図版	写真
391	49RT030	軒丸瓦	49SX9 北西側	浅黄橙	連弁文	4	42	-
392	49RT049	軒平瓦	49SD3 最下部	褐灰	唐草文	154	42	-
393	49RT018	丸瓦?	88-72 Ⅳ層クリーニング	浅黄橙		62	42	-
394	49RT012	丸瓦?	87-72 Ⅲb層	浅黄橙		42	42	-
395	49RT003	丸瓦	88-73 Ⅲb	浅黄橙		138	42	-
396	49RT002	平瓦	85-72 Ⅲb層	浅黄橙		10	42	-
397	49RT033	丸瓦?	49SD25 埋土礫中	黄灰		68	42	-
398	49RT031	平瓦	49SD32 埋土	にぶい黄橙		80	42	-
399	49RT032	平瓦	49SD32 埋土	浅黄橙		21	42	-
400	49RT016	平瓦	49SX2 礫中	褐灰		100	42	-
401	49RT004	丸瓦	88-72 Ⅲa層	浅黄橙		77	42	-
402	49RT021	平瓦	88-71 攪乱	黄灰		280	42	-
403	49RT034	平瓦	49SD25 埋土礫中	灰		76	42	-
404	49RT048	平瓦	B調査区 0層	黄灰		32	42	-
405	49RT026	平瓦	49SK13 南半 埋土	灰黄褐		30	42	-
406	49RT013	平瓦	87-72 Ⅲb層	浅黄橙		31	42	-
407	49RT036	平瓦	49SD15東壁 汚れ土	黄灰		67	42	-
408	49RT038	平瓦	49SX9 南東	にぶい黄橙		12	42	-
409	49RT009	平瓦	88-72 Ⅲb	灰		87	43	-
410	49RT005	平瓦	87-73 Ⅲb	浅黄橙		33	43	-
411	49RT010	平瓦	88-73 Ⅲb	褐灰		16	43	-

第34表 49次瓦観察表(2)

番号	登録番号	器種	出土位置	色調	その他	重さ(g)	図版	写真
412	49RT039	平瓦	87-71 クリーニング	黄灰		106	43	-
413	49RT008	平瓦	88-72 Ⅲb	灰		87	43	-
414	49RT041	平瓦	49SD7	褐灰		10	43	-
415	49RT027	平瓦	49SD27 埋土	灰褐		28	43	-
416	49RT014	平瓦	85-72 Ⅲb層	灰		73	43	-
417	49RT040	平瓦	49SX9南東 cf上	灰		89	43	-
418	49RT017	平瓦	85-73 Ⅲb層	黄灰		5	43	-
419	49RT043	平瓦	87-72 汚れ黄褐色土中	黄灰		158	43	-
420	49RT001	平瓦	87-72 Ⅲa	灰		196	43	-
421	49RT006	平瓦	88-72 Ⅲb	にぶい黄橙		59	43	-
422	49RT046	平瓦	88-71南東 カクラン部	黄灰		106	43	-
423	49RT035	平瓦	85-71 クリーニング	灰白		22	43	-
424	49RT022	平瓦?	49SK15 南半	黄灰		138	43	-
425	49RT020	平瓦	49SX9 88-70	黄灰		9	43	-

第35表 49次木製品観察表(1)

番号	登録番号	器種	出土位置	法量(mm)			備考	図版	写真
				最大長	最大幅	厚さ			
426	49RW21	部材	49SE1北半 明緑灰	83	15	4	切り込み有り	44	19
427	49RW24	付札状	49SE1北半 No.113 BL混じり暗緑灰	73	22	3	切り込み有り	44	19
428	49RW32	鳥ガタ木製品	49SE1南半 No.177 BL混じり暗緑灰	84	31	2		44	19
429	49RW51	形代		80	32	4		44	19
430	49RW07	不明	49SE1北半 No.098 暗緑灰	66	32	5	完形品	44	19
431	49RW33	部材?	49SE1南半 No.169 暗緑灰	98	13	2		44	19
432	49RW05	折敷底付	49SE1北半 No.146 明緑灰	123	10	2	墨画有?	44	19
433	49RW56	折敷底板	49SE1北半 No.126 BL混じり暗緑灰	245	58	3	継目有り	44	19
434	49RW40	折敷	49SE1 No.212 明緑灰下部	277	57	2		44	19
435	49RW29	折敷底板	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	108	22	5		44	19
436	49RW12	折敷底板?	49SE1南半 暗緑灰	103	27	6		44	19
437	49RW50	折敷底板	49SE1南半 暗緑灰	105	40	5		44	19
438	49RW26	折敷底板	49SE1北半 No.108 BL混じり暗緑灰	133	31	5	切り込み2ヶ所有り	44	19
439	49RW54	底板	49SE1北半 No.202明緑灰	192	33	5		44	19
440	49RW42	底板?	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	183	23	3		44	19
441	49RW15	不明?	49SE1 BL混じり暗緑灰	70	18	3		44	19
442	49RW23	扇木?	49SE1北半 No.113 BL混じり暗緑灰	143	13	5	端に要有り	44	19
443	49RW52	不明	49SE1北半 No.97暗緑灰	105	38	4		44	19
444	49RW39	折敷底板?	49SE1北半 暗緑灰	62	15	4		44	19
445	49RW08	折敷底板?	49SE1南半 No.172暗緑灰	128	18	3		44	19
446	49RW43	棒状木製品(箸)	49SE1北半 No.133 BL混じり暗緑灰	201	8	7		44	19
447	49RW19	不明?	49SE1北半 No.135 BL混じり暗緑灰	250	11	6		44	19
448	49RW47	棒状木製品	49SE1南半 No.184 BL混じり暗緑灰	193	11	4		44	19
449	49RW18	桶底板	49SE1北半 No.151 明緑灰	192	37	16		44	19
450	49RW53	不明	49SE1北半 No.100 BL混じり暗緑灰	231	13	6		45	19
451	49RW09	扇子の木?	49SE1 BL混じり暗緑灰	155	5	4		45	19
452	49RW10	扇子の木?	49SE1 BL混じり暗緑灰	153	10	4		45	19
453	49RW55	棒状	49SE1北半 No.123 BL混じり暗緑灰	288	10	4		45	19
454	49RW22	不明	49SE1北半 暗緑灰	121	10	5		45	19
455	49RW46	棒状木製品	49SE1南半 No.184 BL混じり暗緑灰	425	11	9		45	19
456	49RW30	加工板?	49SE1 No.205	101	22	4		45	19
457	49RW20	部材	49SE1北半 明緑灰	68	10	8	完形品	45	19
458	49RW36	不明	49SE1北半 明緑灰	78	10	7	完形品	45	19
459	49RW11	扇子木?	49SE1 BL混じり暗緑灰	68	7	5		45	19
460	49RW38	不明	49SE1 明緑灰下部	68	18	5	完形品	45	19

第36表 49次木製品観察表(2)

番号	登録番号	器種	出土位置	法量(mm)			備考	図版	写真
				最大長	最大幅	厚さ			
461	49RW41?	不明	49SE1 BL混じり暗緑灰	102	15	4	側縁黒ウルシ	45	19
462	49RW37	部材	49SE1南半 明緑灰	50	16	3	片面黒ウルシ	45	19
463	49RW25	不明	49SE1	53	13	3	ボッコ有	45	19
464	49RW45	不明	49SE1 崩落土中暗緑灰	87	8	4	黒ウルシ	45	19
465	49RW16	部材?	49SE1 BL混じり暗緑灰	37	25	7		45	19
466	49RW49	部材	49SE1南半 No.199明緑灰	96	32	20		45	19
467	49RW28	部材	49SE1 BL混じり暗緑灰	49	30	17	完形品	45	19
468	49RW17	部材	49SE1 No.88	68	29	16	竹くぎ有	45	19
469	49RW13	部材	49SE1北半 No.140 BL混じり暗緑灰	213	28	15		45	19
470	49RW04	刷毛	49SE1 No.84	127	21	6		45	19
471	49RW34	不明	49SE1 No.86	290	35	4	完形品	45	19
472	49RW44	不明	49SE1南半 No.183 BL混じり暗緑灰	181	19	8		45	19
473	49RW06	部材	49SE1北半 No.147明緑灰	212	21	6	湾曲有	45	19
474	49RW14	不明	49SE1 No.205	74	38	30	宝塔	45	19
475	49RW02	付札状木製品		83	28	2	頭巾墨痕	46	20
476	49RW03	木偶	49SE1北半 No.106 BL混じり暗緑灰	65	17	18		46	20
477	49RW01	刀子	49SE1 No.209 明緑灰下部	273	30	18		46	20
478	49RW31	折敷底板	49SE1南半 BL混じり暗緑灰	78	18	3		44	19
479	49RW48	折敷底板	49SE1北半 暗緑灰	133	28	5		44	19
480	49RW35	折敷底板	49SE1南半 明緑灰	55	22	2		44	19
481	49RW27	ヒキリ?		64	36	13		45	19

第37表 49次石製品観察表

番号	登録番号	器種	出土位置	図版	写真図版
482	RQa004	碁石	No.76	46	20
483	RQa005	碁石	49SX6 崩落暗緑灰	46	20
484	RQa006	砥石	49SD15東壁 汚れ土	46	20
485	RQa001		88-77 SX10 黒褐色土	46	20
486	RQa003	温石	86-72 IV層上面クリーニング	46	20
487	RQa008	温石	87-72 III b 層	46	20

第38表 49次金属製品観察表

番号	登録番号	器種	出土位置	その他	図版	写真図版
488	49RM01		49SE1		46	20

※49SX9M1は溝状遺構 49SX10の後番号は遺物取り上げ番号 PPは柱穴番号





平成11年度第1回調査指導委員会



調査風景



調査風景



町内小学校の体験学習



体験学習風景



体験学習風景



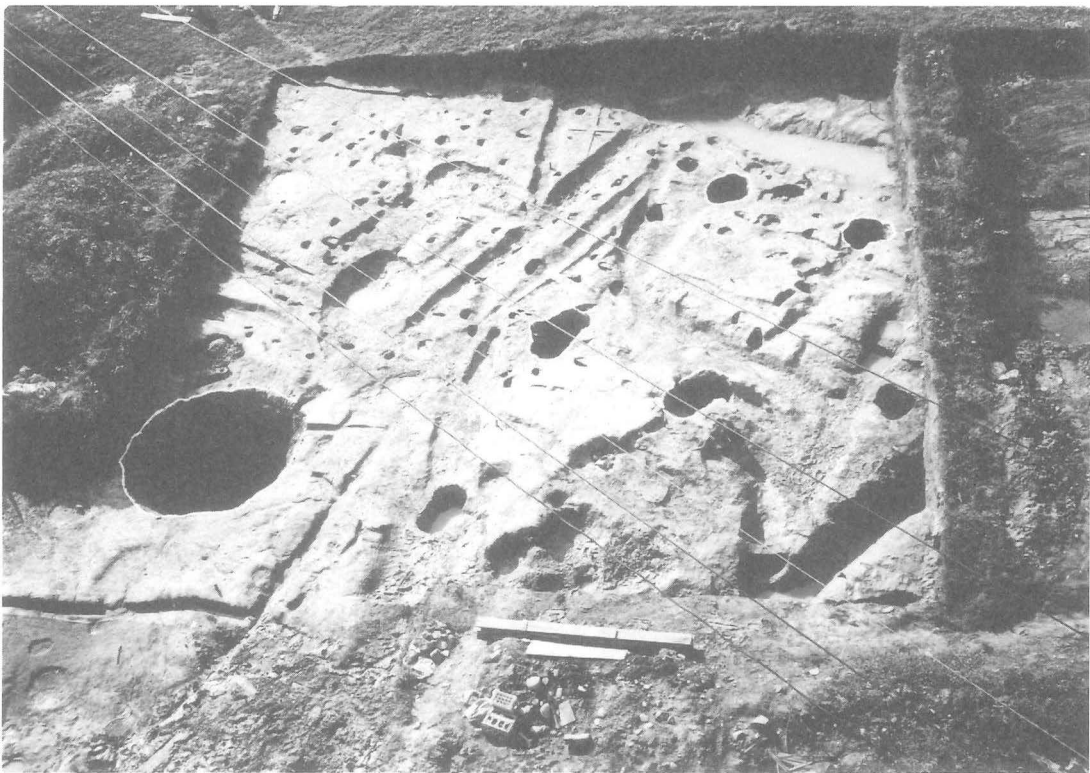
平成11年度第2回調査指導委員会



写真図版9 調査風景



B調査区南壁土層断面(東南から)



B調査区全景(東から)

写真図版10 49次調査区土層断面・全景

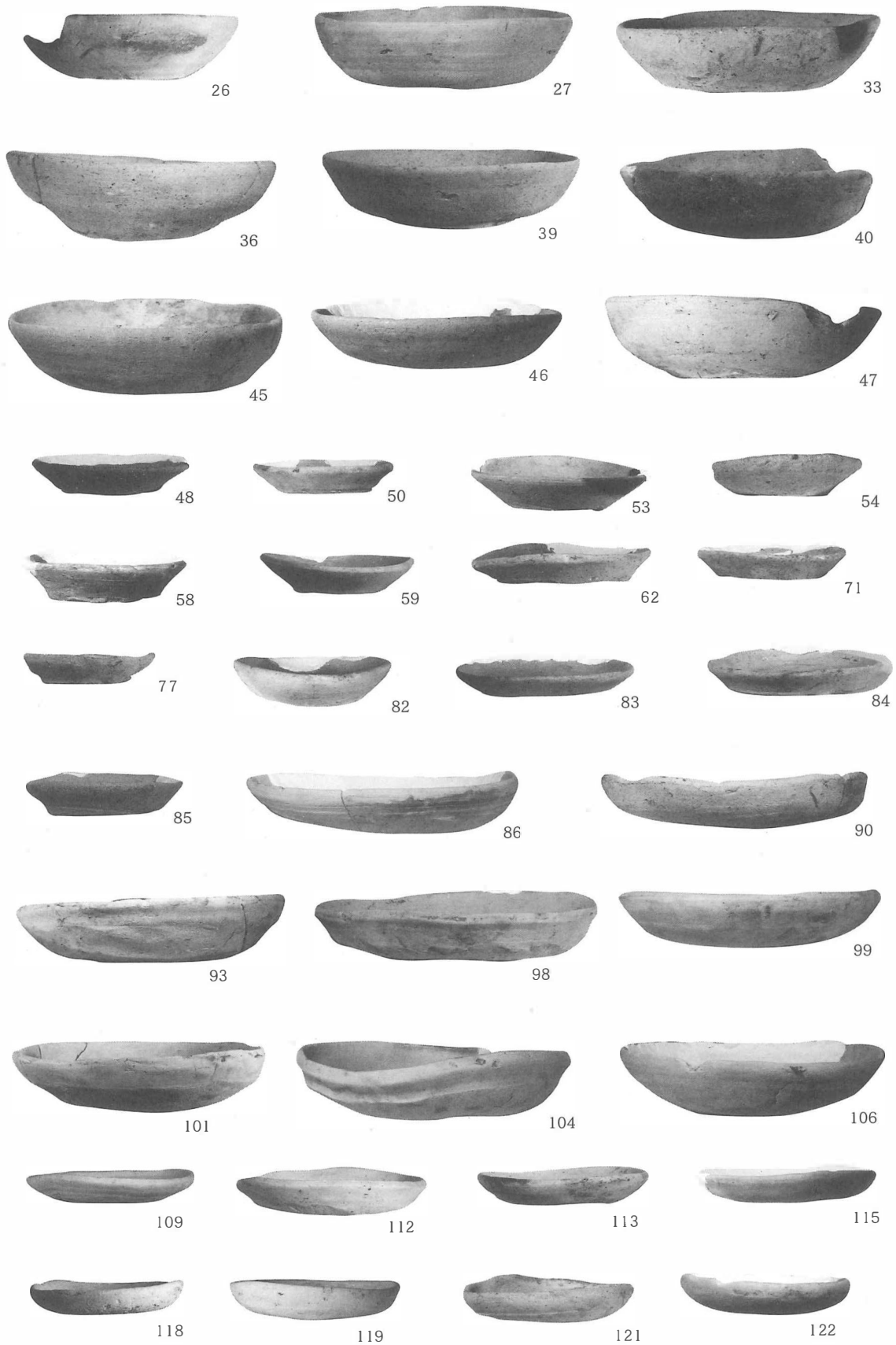


49SB1全景(北西から)

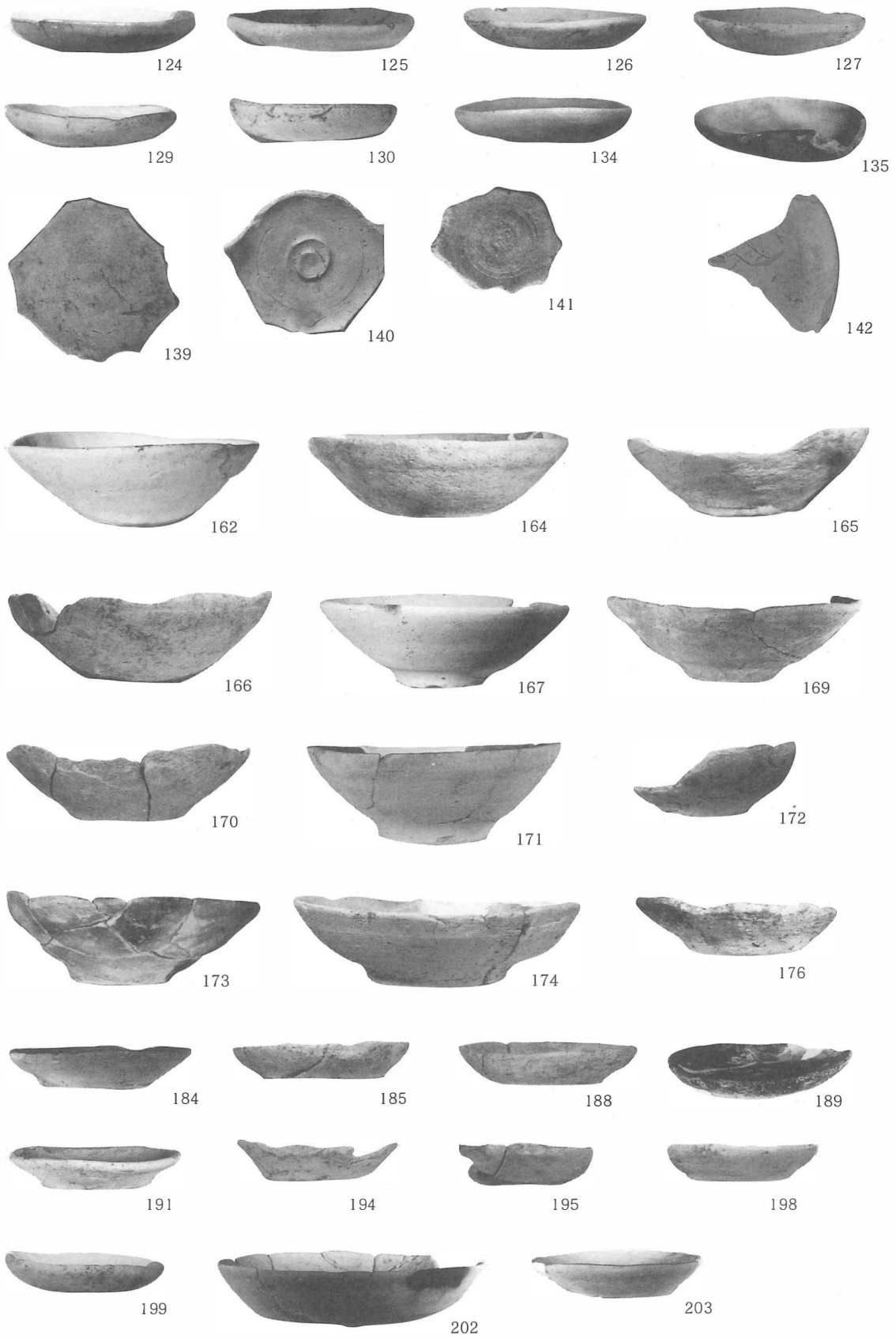


特殊柱穴(手前左:SK20 手前右:SK20、西から)

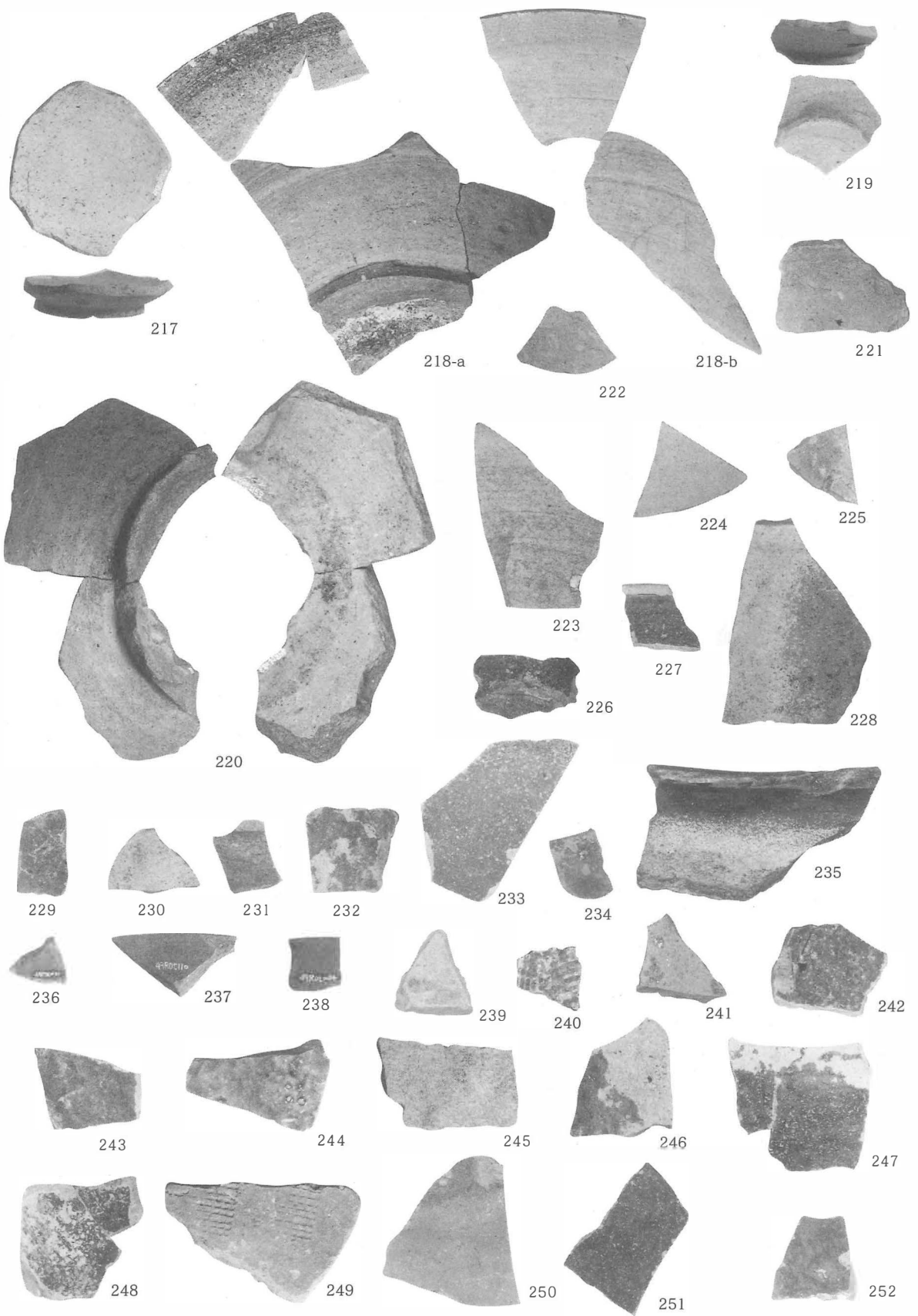
写真図版11 49次SB1・特殊柱穴全景



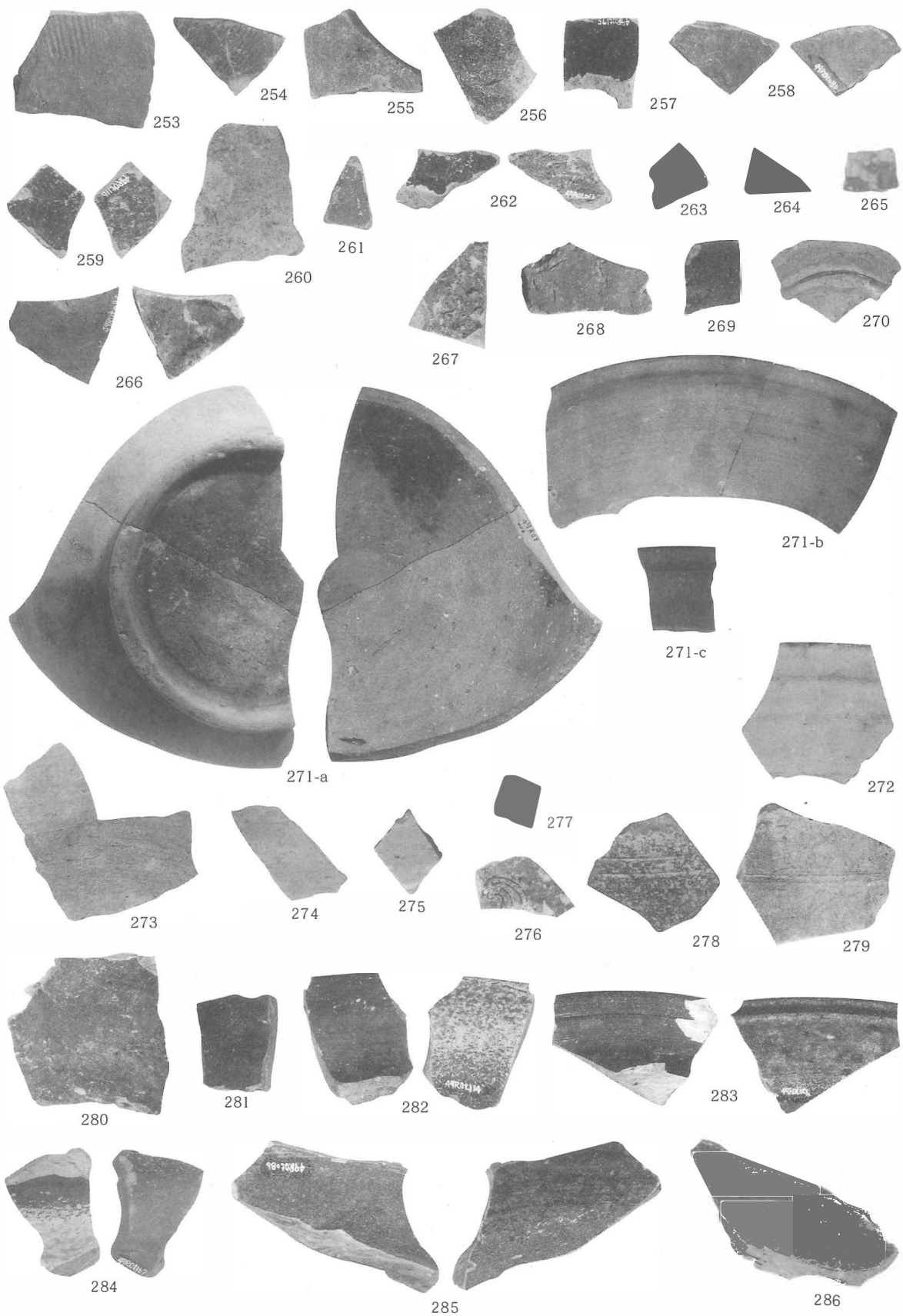
写真図版12 49次かわらけ(1)



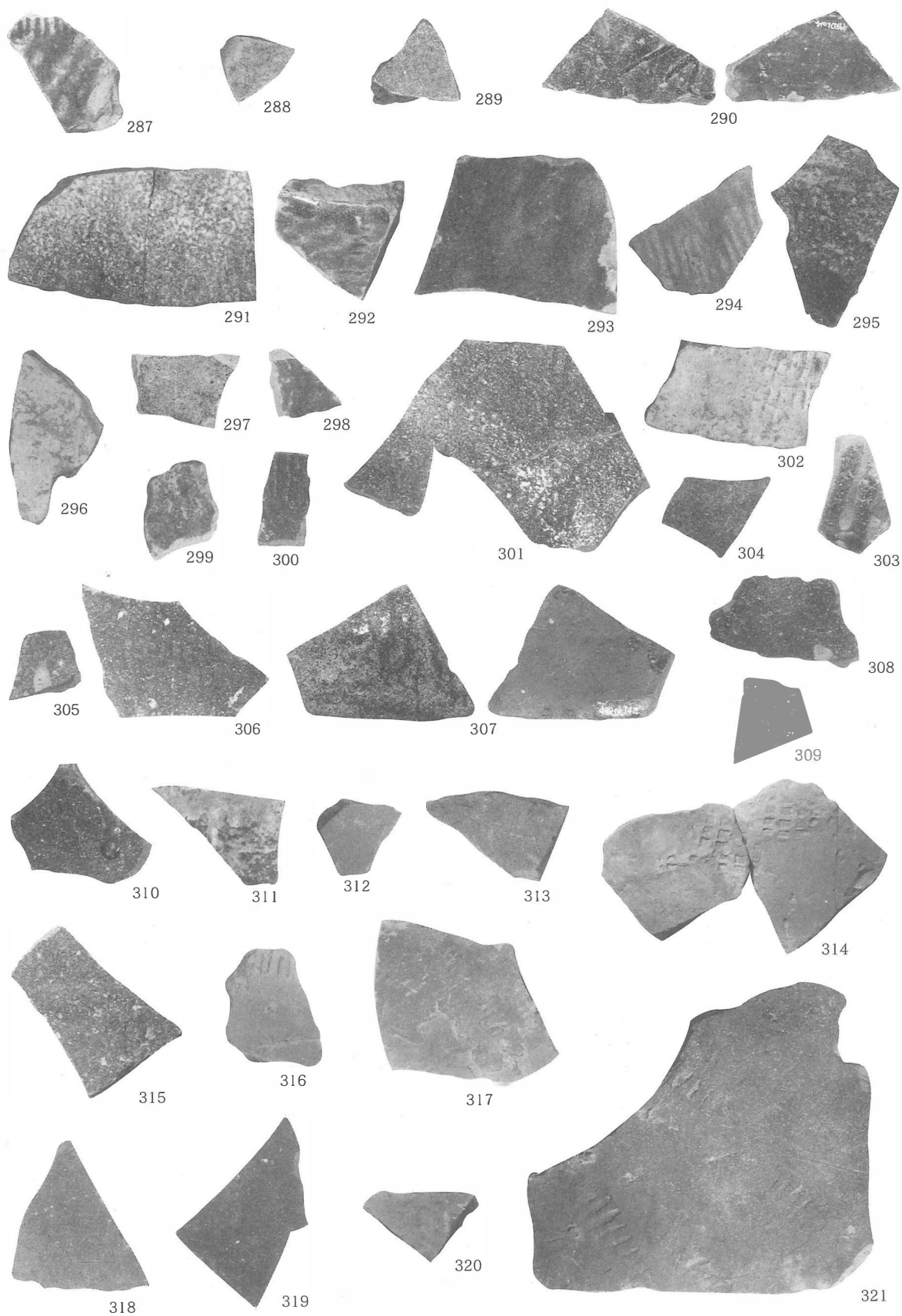
写真図版13 49次かわらけ(2)



写真図版14 49次常滑産陶器(1)

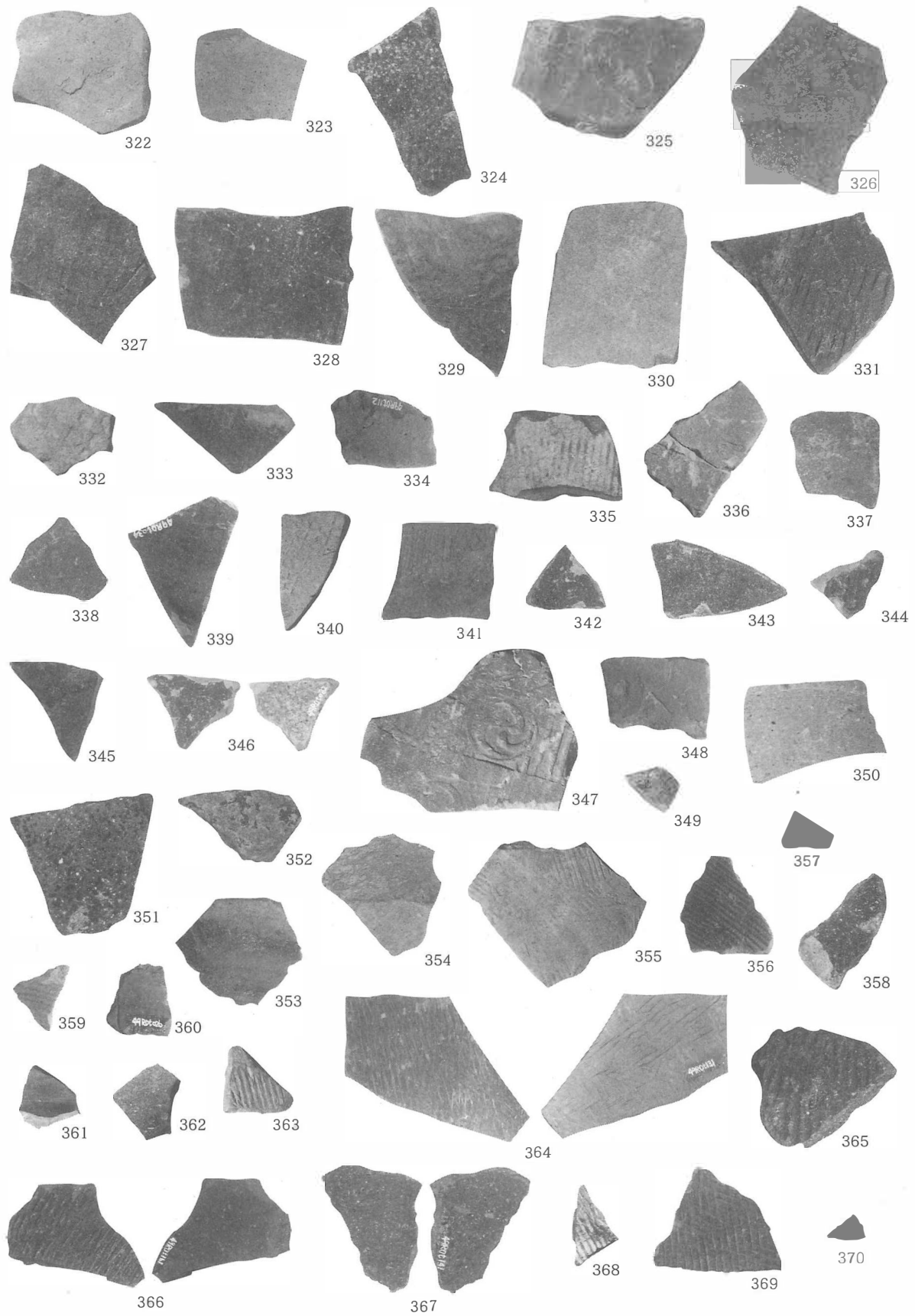


写真図版15 49次常滑産陶器(2)・渥美産陶器(1)

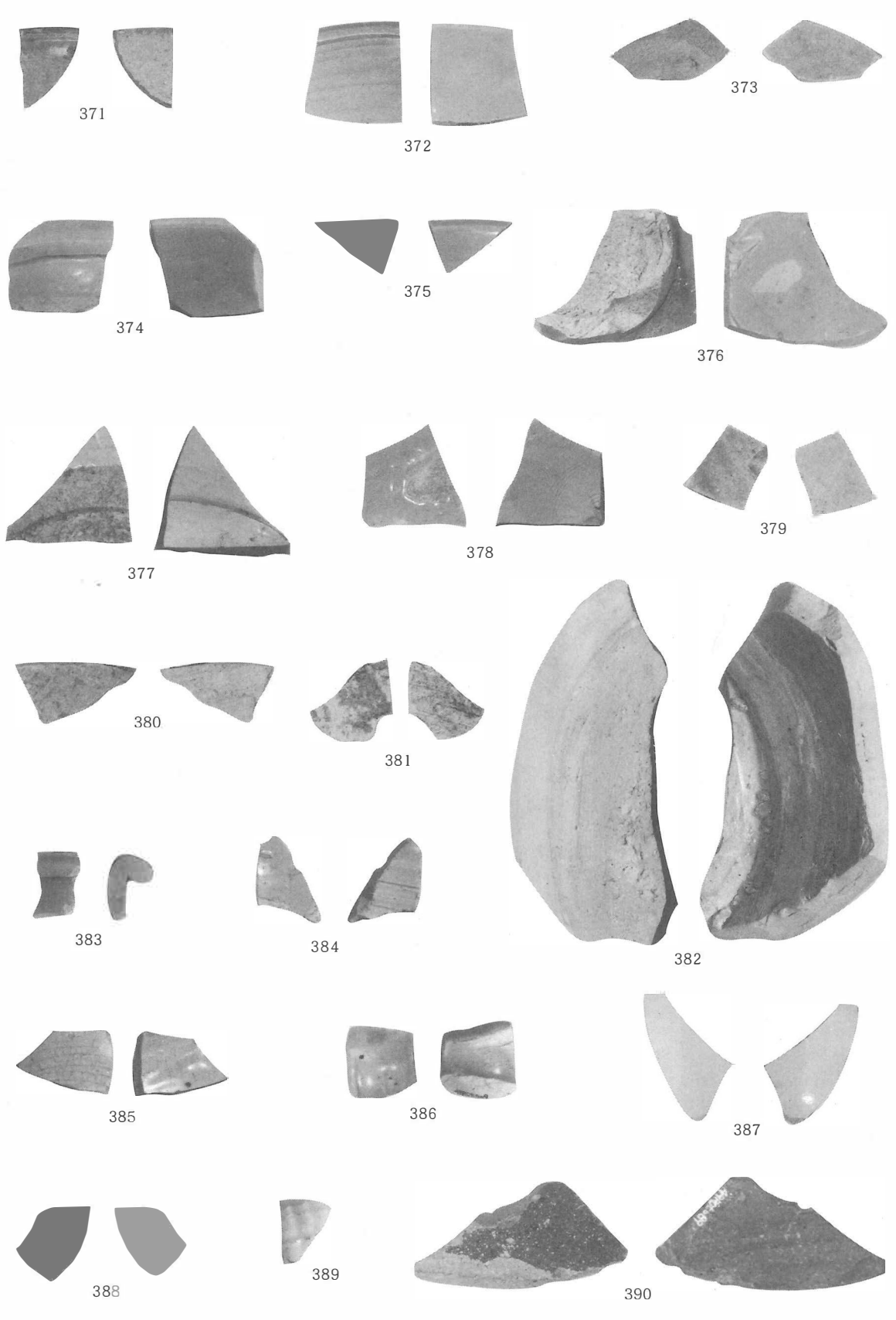


写真図版16 49次渥美産陶器(2)

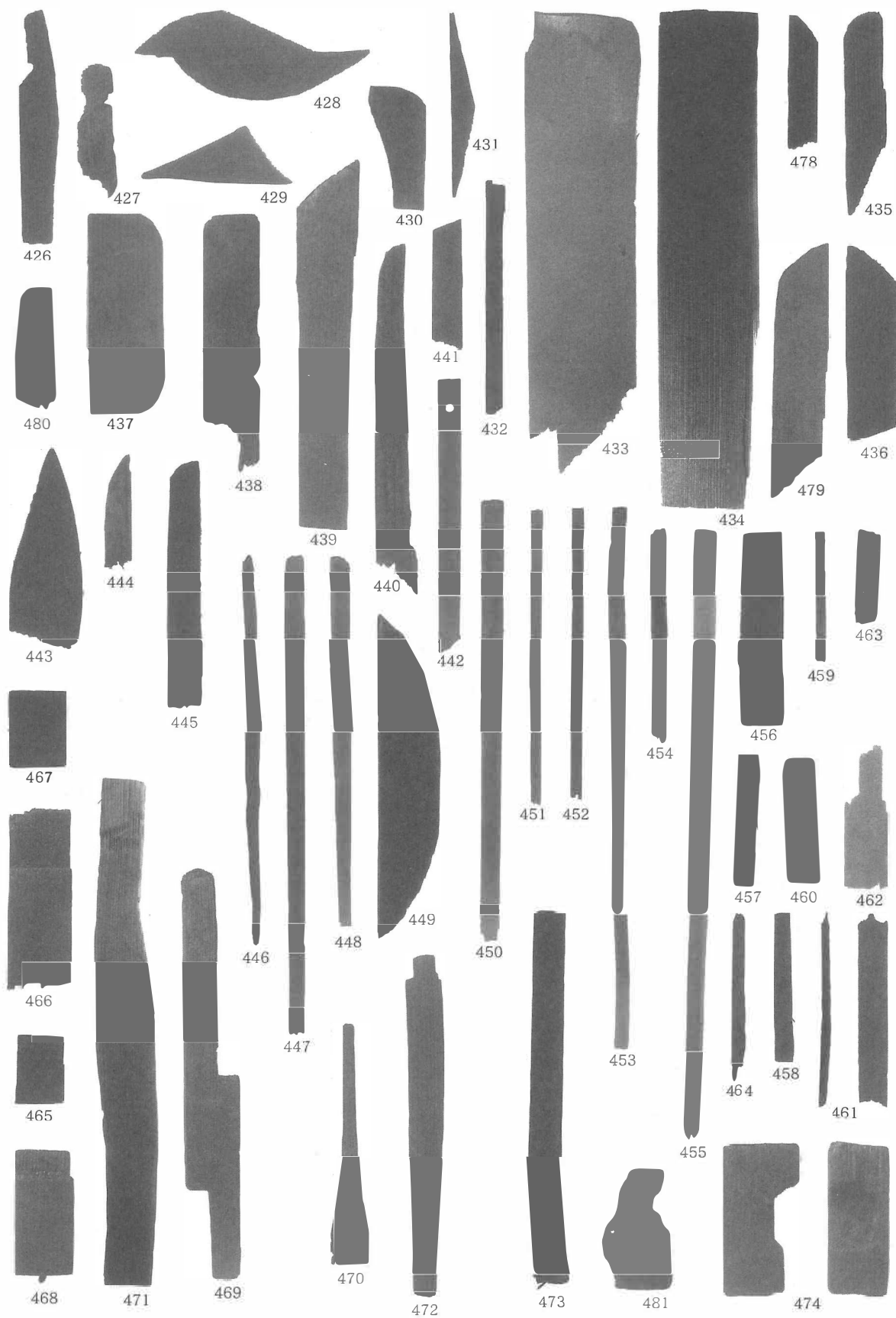




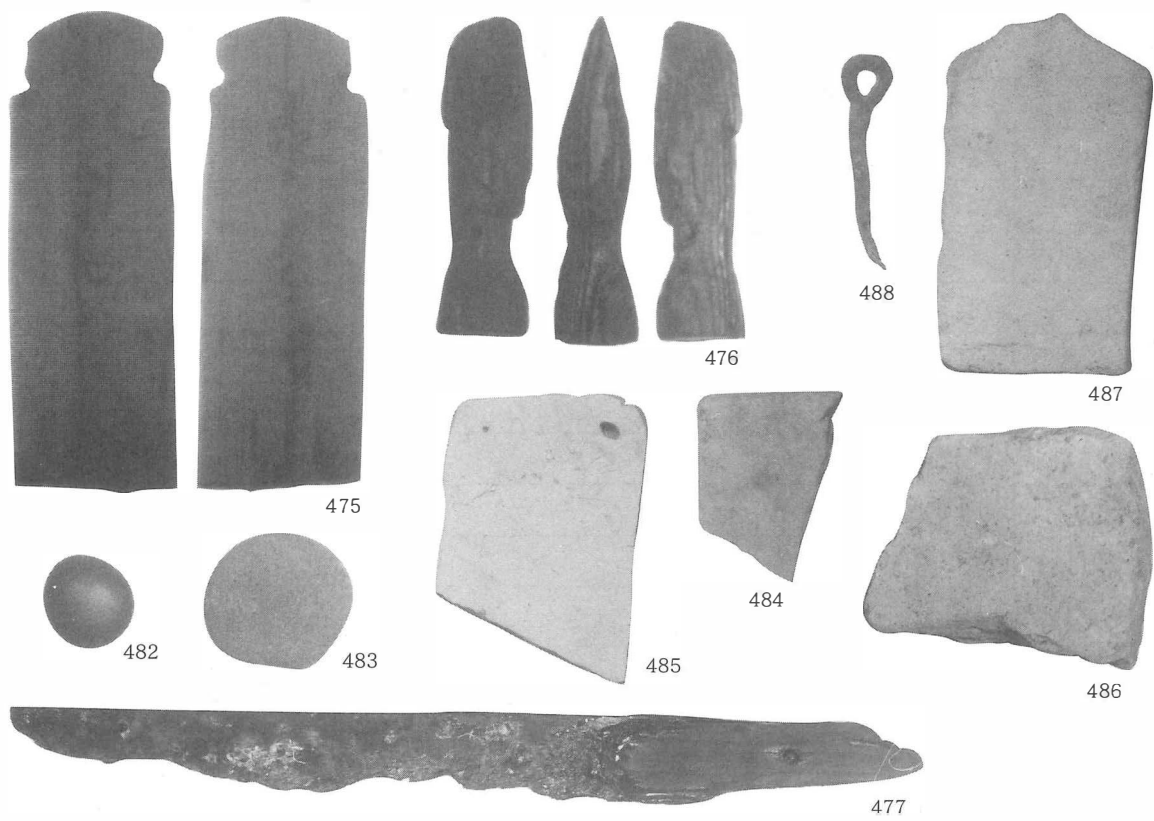
写真図版17 49次渥美産陶器(3)・猿投・盜器系・須恵器・須恵器系陶器



写真图版18 49次中国産陶磁器



写真図版19 49次木製品(1)



写真図版20 49次木製品(2)・金属製品・石製品

## 報告書抄録

ふりがな	ひらいずみいせきぐん やなぎのごしよいせき							
書名	平泉遺跡群 柳之御所遺跡							
副書名	第47・48・49次発掘調査概報							
巻次								
シリーズ名	岩手県文化財調査報告書							
シリーズ番号	第104集							
編著者名	佐々木勝 斎藤邦雄 三浦謙一 鎌田勉 女鹿潤哉 日下和寿							
編集機関	岩手県教育委員会							
所在地	岩手県盛岡市内丸10-1							
発行年月日	1999年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m <sup>2</sup>	調査原因
		市町村	遺跡番号					
やなぎのごしよいせき 柳之御所遺跡	いわてけんにし 岩手県西 いわいぐん 磐井郡 ひらいずみちよう 平泉町 ひらいずみあざ 平泉字 やなぎのごしよ 柳之御所 地内	03402		38度 59分 28秒	141度 57分 35秒	第47次 平成9年 3月10日～31日	第47次 180m <sup>2</sup>	史跡整備に 向けた内容 確認調査
						第48次 平成10年 2月16日～3月27日	第48次 200m <sup>2</sup>	
						第49次 平成10年 5月11日～10月31日	第49次 500m <sup>2</sup>	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
柳之御所遺跡	奥州藤原氏 に関連する 居館跡	12世紀          近世以降       時期不詳	堀・柱列 掘立柱建物 溝・堀跡 井戸状遺構 土抗	4条 5棟 43条 1基 26基	かわらけ 国産陶器 中国産陶磁器 瓦 木製品 近世陶磁器 金属製品			

岩手県文化財調査報告書 第104集

平泉遺跡群発掘調査報告書

## 柳之御所遺跡

—第47・48・49次発掘調査概報—

平成11年3月31日発行

発行 岩手県教育委員会

岩手県盛岡市内丸10-1

編集 岩手県教育委員会事務局文化課

印刷 杜陵高速印刷株式会社

